

福岡県における中学生の意識・行動と
親の養育態度・意識の実態調査のまとめ



平成 20 年 9 月

福岡県立社会教育総合センター

はじめに

平成18年12月に改正教育基本法が施行され、新たに「家庭教育」についての条文が設けられました。その中では、すべての教育の出発点である家庭教育の重要性にかんがみ、保護者が子どもの教育について第一義的責任を有すること、及び国や地方公共団体が家庭教育支援に努めるべきことが新たに規定されました。そのような中、国や県においては、子育て家庭の孤立化や父親の育児への関わりの希薄さ等の現状を背景として、地域全体で子育てを支援する基盤の形成や支援を必要とするすべての家庭や親等へ行き届くきめ細かな支援体制の整備を行っているところです。

福岡県立社会教育総合センターでは、福岡県における家庭教育の実態や課題を明らかにするため、昭和55年度から、幼児・小学生・中学生をもつ親等を対象に、「親の養育態度・意識の実態調査」を経年的に実施し、時代とともに変化する親の養育態度・意識を比較・検証してきました。

平成19年度は、県内の中学生が自分たちの生活をどのように意識しながら過ごしているのか、また、その親たちは生活の場面で子どもとどう関わっているのか、子どもの生活の実態と保護者のしつけがどのように関係しているのかなどについて調査し、昭和57年、平成5年、平成10年、平成14年に実施した過去4回の調査と経年比較しながらその分析結果をまとめました。

家庭教育は年々多様になってきており、きめ細かな家庭教育支援を行うためには、子育て中の親及び子どもたちの現状を十分把握しておく必要があります。本報告書が家庭教育に関する課題の解決に向けて、家庭教育支援担当者をはじめ多くの方々にお役に立てば幸いです。なお、これまでの調査報告書を県立社会教育総合センターのホームページ「ふくおか社会教育ネットワーク」の「福岡県内データ集」で検索できますので、是非にご覧ください。

おわりに、本調査を実施するにあたり、ご尽力いただきました福岡教育大学の井上豊久教授、調査にご協力いただきました各中学校や保護者の皆様、関係教育委員会の方々からお礼申し上げます。

福岡県立社会教育総合センター
所長 角 伸幸

も く じ

I 中学生の意識・行動と親の養育態度・意識の実態調査のまとめ

第1章 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の方法	1
3 分析の基本的視点	3

第2章 中学生の意識・行動の実態

1 学校生活	5
2 親子交流	8
3 家庭生活	12
4 個人生活	22
5 自己評価	25

第3章 親の養育態度・意識の実態

1 家庭生活	31
2 親子交流	38
3 子どもの評価	42
4 養育態度	49

第4章 25年間の変化

II 参考資料

実施要項

配布アンケート

中学生の男女別・学年別の集計表

両親の男女別・学年別の集計表

調査協力校



表紙及び上のイラストは当センター指導員
三根弘子の作品です。

I 中学生の意識・行動と親の養育態度・意識の実態調査のまとめ

◆第1章 調査の概要

1 調査の目的

福岡県では昭和57年度、平成5年度、平成10年度、平成14年度に「中学生の意識・行動と親の養育態度・意識の実態調査」を県内の中学校を対象に実施してきた。

これらの調査から見えてきた家庭の状況は、学習塾の利用は盛んであるが家庭での学習時間は少なく、また、団らんの場合としての家庭生活への満足度は高いが、テレビ・ゲームなどによるメディア漬けの傾向が見られ、しつけについてもソフト化の傾向が見られるといったものであった。ただし、家庭のあり方、価値観の多様化も顕著であり、ひとくくりで評価することが困難になってきていることも確認しなければならない。

これらの実態を踏まえ、本年度は、過去4回の調査と同じ趣旨で、同種の調査をほぼ同一中学校で実施することで、以下の点を明らかにする。

第一には、中学生はどのような生活をしているのか、また、どのように意識しているか実態を明らかにする。

第二には、中学生をもつ保護者の養育態度・意識の実態を明らかにする。

第三には、子どもの生活の実態と保護者によるしつけとの関連性を探る。

さらには、過去4回の調査結果と比較し、その経年変化をたどることにより、時代とともに変化する中学生の意識・行動や保護者の養育態度・意識を明らかにし、今後の乳幼児期から小中学生期までを通じた家庭教育の支援のあり方を探るための基礎資料とする。

2 調査の方法

(1) 調査の対象

本調査は、福岡県下6地区、6中学校の1年生から3年生までの中学生2,435名とその保護者を対象として実施した。中学生用と保護者用の調査票は同一の封筒により配付・回収し、回収できた封筒数は2,102サンプルであり、回収率は86.32%であった。

サンプルの内訳と回収率を中学生の学年・性別により分類したものは表1、表2のとおりである。

表1 中学生の学年・性別により分類したサンプル数

	1年	2年	3年	計
男子	351	323	338	1,012
女子	349	365	376	1,090
合計	700	688	714	2,102

表2 中学生の学年・性別により分類した回収率

	1年	2年	3年	計
男子	86.24%	81.77%	80.67%	82.88%
女子	91.12%	91.71%	86.84%	89.79%
合計	88.61%	86.76%	83.80%	86.32%

(2) 調査の方法

本調査は質問総数 38 項目からなる調査票「生活に関するアンケート」（中学生用）と 35 項目からなる「中学生の家庭教育に関するアンケート」（保護者用）によって、無記名で行った。保護者用の調査票は男性用と女性用を作成し、質問構成と内容は全く同一のものを使用した。また、中学生用と保護者用の調査票は同一の封筒により配付・回収した。

これらの調査票の構成は次のとおりである。

ア 生活に関するアンケート（中学生用）

中学生の実態を把握するにあたり、生活領域を基本に学校と家庭に大別してそれぞれの領域で主な事項と考えられることについて質問した。学校生活では、勉強、友人関係、クラス活動等について質問し、家庭生活では、基本的な生活習慣、家庭学習、メディア接触等について質問した。親子の交流については別項とし、日常対話、親のイメージ、親の養育態度等を取り上げている。また、個人生活として自由時間の過ごし方、関心事等について質問し、最後に中学生自身の自己評価と悩み等について問いかけをした。

イ 中学生の家庭教育に関するアンケート（保護者用）

親の養育態度を家庭生活（養育行動）と親子交流に分け、あわせて子どもの評価と養育意識を取り上げ、4つの領域について質問した。家庭生活（養育行動）では基本的な生活習慣、土曜の仕事従事、言葉づかい、成績要因、他の家族との交流について、親子の交流では、日常対話、親と子の交流について質問した。子どもの評価では、子どもの生活、接し方、悩みについて問いかけ、養育意識では、充実度、自己評価、養育情報、しつけの目標等について取り上げた。

なお、本年度調査の結果と昭和 57 年度、平成 5 年度、平成 10 年度、平成 14 年度の調査結果とを数量的に比較することによって経年の変化を得るため、前回の調査項目を基本としながら今回の調査を行った。

本年度の調査票の構成を表 3 に示している。具体的な質問内容と回答結果は、本文中ならびに報告書の末尾に掲載している。

(3) 調査の実施方法と時期

調査にあたっては、調査票を直接協力校に持参し、生徒を通じて家庭に配付し記入してもらった。回収は各中学生とその保護者の回答を一組として、配付と逆のルートで行った。

調査の実施時期は、平成 19 年 10～11 月とした。調査協力校は、昭和 57 年度、平成 5 年度、平成 10 年度、平成 14 年度と継続して協力いただいている 4 校と、平成 14 年度から協力いただいている 1 校、そして今回新たに協力いただいた 1 校の計 6 中学校で実施した。

調査協力校名については本報告書の末尾に掲載している。県内 6 地域から各 1 校ずつ調査協力校が選ばれるよう配慮している。

3 分析の基本的視点

調査結果の分析は、基本的に調査票の構成（表 3）に沿って行った。本報告書では、各質問項目ごとに、中学生については学年別、男女別、保護者については父親・母親別、子どもの学年別及び男女別について分析を行い、その傾向と特徴について説明を加えている。さらに特徴的な項目については、昭和 57 年度調査、平成 5 年度調査、平成 10 年度調査、平成 14 年度調査との比較を試みている。保護者と子どもの回答を対比させた項目については、保護者のところで中学生への調査を述べる時には「中学生調査」、中学生のところで保護者への調査を述べる時には「親調査」と表示している。

また、本文中各グラフの数値については過去のデータも含め小数点以下を四捨五入しているため、1%程度のズレが生じている。なお、報告書末尾に掲載しているデータ集については小数点第 1 位まで掲載している。

表3 調査票の構成（丸数字はアンケートの設問番号を表し、今回新たに加わった設問はゴシック体で記す）

<生徒への質問項目>

[1] 学校生活

- (1) 勉強
 - ③勉強の目的 ④勉強の理解
- (2) 友人関係
 - ⑤親友
- (3) クラス活動
 - ⑥決められた仕事

[2] 親子交流

- (1) 日常対話
 - ⑦将来人生 ⑧学校生活 ⑨言い分
- (2) イメージ
 - ⑩家族の存在
- (3) 養育態度
 - ⑪甘いか

[3] 家庭生活

- (1) 基本的生活習慣
 - ①起床 ②就寝 ⑫朝食 ⑬夕食
 - ⑭こづかい ⑮手伝い
 - ⑯決まった手伝い ⑰皮むき
 - ⑱近所へのあいさつ
 - ⑲日常のあいさつ ⑳生活の満足度
- (2) 家庭学習
 - ⑰塾・家庭教師 ⑱学習時間
- (3) メディア接触
 - ⑳テレビ視聴時間 ㉑ゲームの時間
 - ㉒ケータイ所持 ㉓ケータイ利用時間

[4] 個人生活

- (1) 自由時間の過ごし方
 - ㉔楽しい場所 ㉕休日の過ごし方
- (2) 関心
 - ㉖異性

[5] 自己評価

- (1) 自己評価
 - ㉗自主性 ㉘積極性 ㉙忍耐力
- (2) 悩み
 - ㉚イライラ ㉛悩み・困惑
 - ㉜相談相手
 - ㉝学校に行きたくない意識
 - ㉞自尊感情

<親への質問項目>

[1] 家庭生活

- (1) 基本的生活習慣
 - ①起床 ②朝食 ③あいさつ
 - ⑤校則違反 ⑥宿題・手伝い忘れ
 - ⑧テレビ・ゲームのルール
- (2) ライフワーク
 - ⑩帰宅時間
 - ④土曜の仕事従事
- (3) 言葉づかい
 - ⑦親への言葉
- (4) 学習
 - ⑨成績の影響要因
- (5) 他家族との交流
 - ㉓他の家族との交流

[2] 親子交流

- (1) 日常対話
 - ⑪将来・人生の話
 - ⑫学校生活の話
- (2) 意見交換
 - ⑬子どもへの聴取や相談
 - ⑭親への意見
 - ⑮子どもの言い分を聞く

[3] 子どもの評価

- (1) 子どもの意識や生活
 - ⑰自主性 ⑱積極性 ⑲忍耐力
- (2) 接し方
 - ⑳他の子との比較 ㉑男女別の注意
 - ㉒殴りたい
- (3) 悩み
 - ㉓子どもに関する悩み

[4] 養育態度

- (1) 親の意識
 - ㉔生きがいの対象
 - ㉕㉖しつけの自信
 - ㉗しつけの甘さ ㉘世話
 - ㉙子どもの将来像 ㉚家庭の役割
- (2) 養育態度
 - ⑰ほめる ⑱しつけの学習
 - ㉓悩みの相談相手 ㉔しつけの心配り

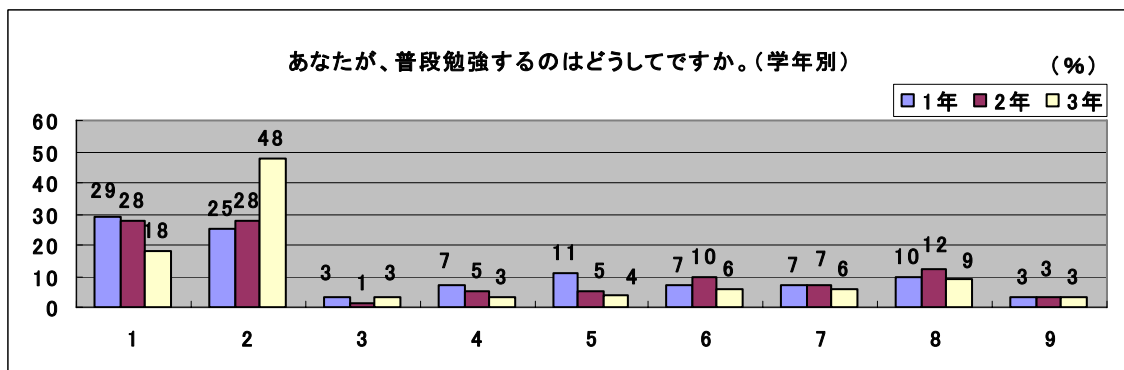
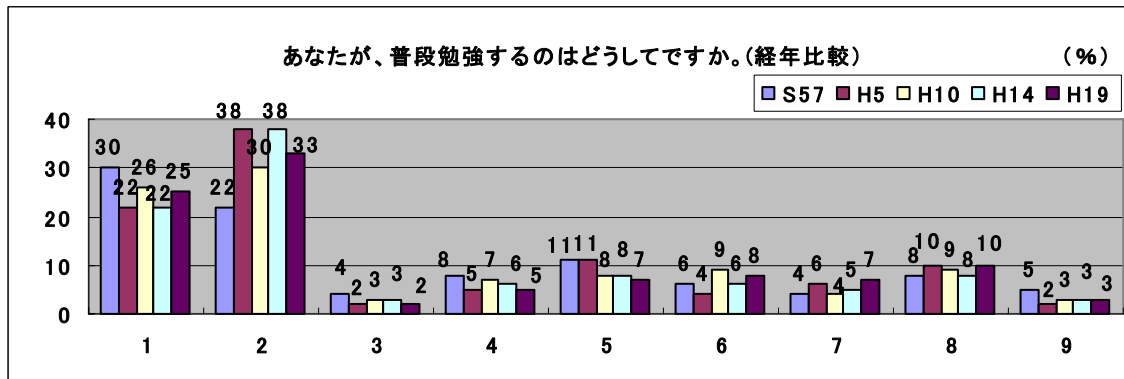
◆第2章 中学生の意識・行動の実態

※文章中の表現で、「前回」は平成14年度、「前々回」は平成10年度、「初回」は調査開始年度を示しています。

1 学校生活

(1) 勉強

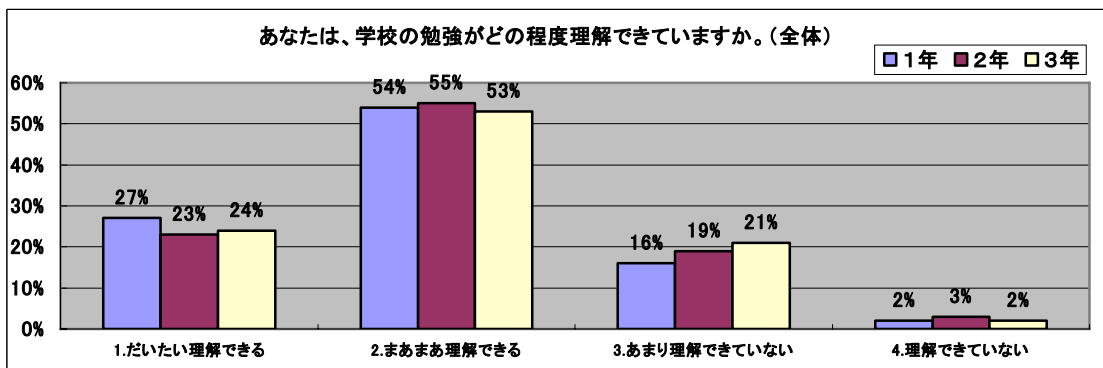
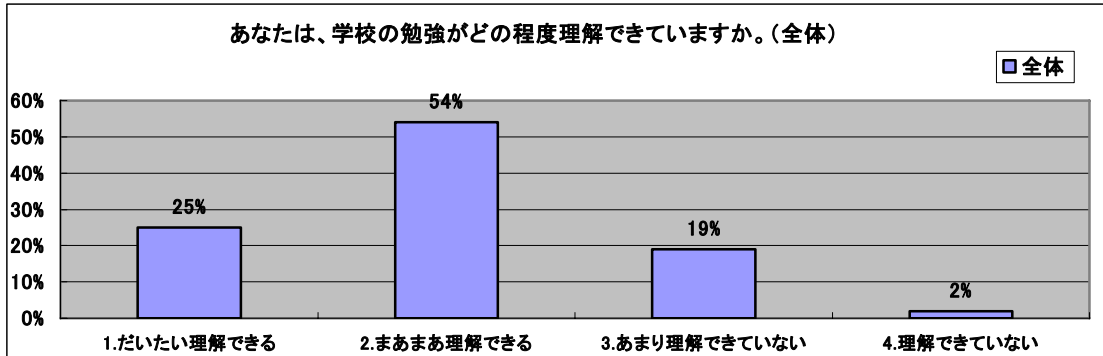
Q③勉強の目的



1. よい成績をとりたいから 2. 希望する学校や会社に入りたいから 3. 人や社会の役にたちたいから
 4. いろいろなことを知りたいから 5. 学校でみんなについて行けないと困るから 6. 学校に行っているから
 7. 親や周りの人が勉強しろというから 8. なんとなく 9. その他

最も多いのが「希望する学校や会社に入りたいから」33%であり、前回より5ポイント減少している。続いて「よい成績をとりたいから」25%となっており、いずれにしても全学年とも進路や成績を目的とする割合が高いことがわかる。特に3年生は「希望する学校や会社に入りたいから」という理由が48%であり、前回(47%)と同様の傾向である。しかし、「なんとなく」10%、「親や周りの人が勉強しろというから」7%を合わせると17%が勉強に対する目的意識や意欲に乏しいという実態がうかがえる。これは前回よりも4ポイント増加している。学年別にみると、2年生(今回19%)が最も高い。

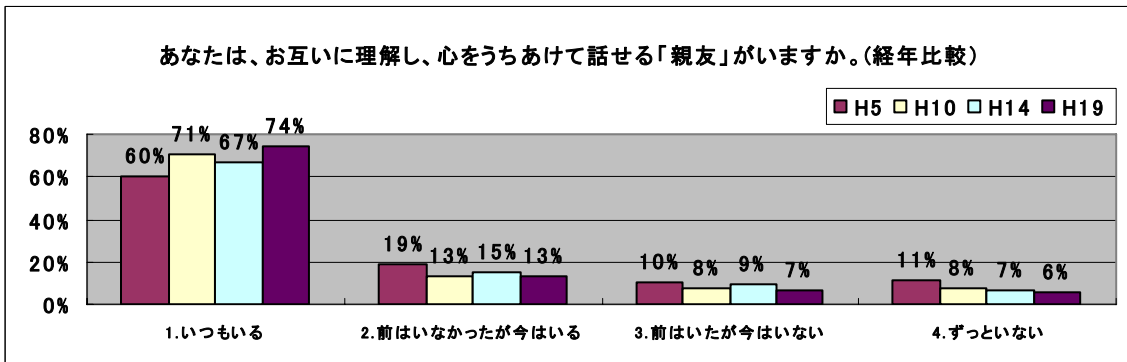
Q④勉強の理解

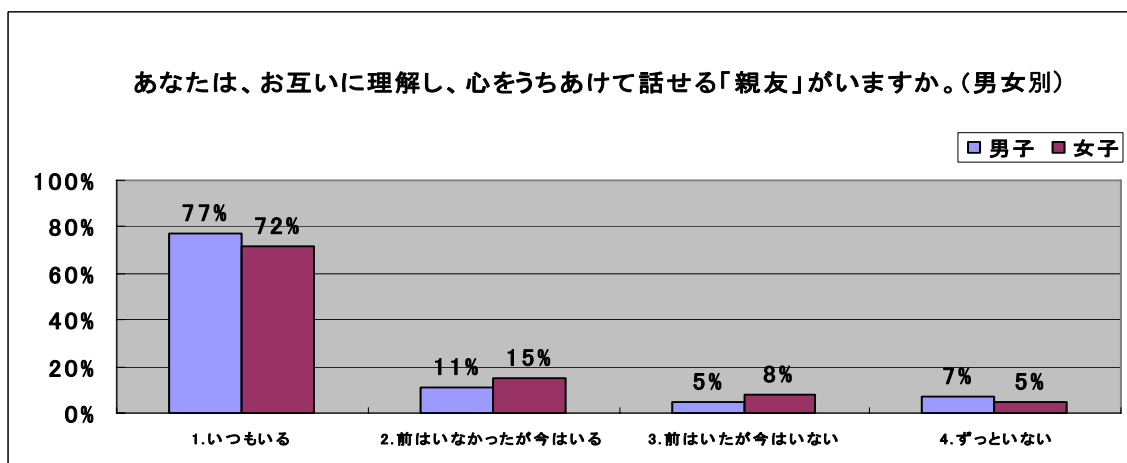


「大体」「まあまあ」を合わせると約8割の子どもが、勉強の内容についておおむね理解できていると回答しており、前回とほぼ同じである。理解できていない子どもについては、1年生 18%、2年生 22%、3年生 23%と少しずつ増加している。これは学習の難易度が上がる時期と合致しており、課題として挙げられるところである。特に、前回は1年生で「だいたい理解できる」が36%であったのが今回は27%であり、中学入学の時点から理解度が下がっている。小学生からの課題が継続していることも考えられる。

(2) 友人関係

Q⑤親友

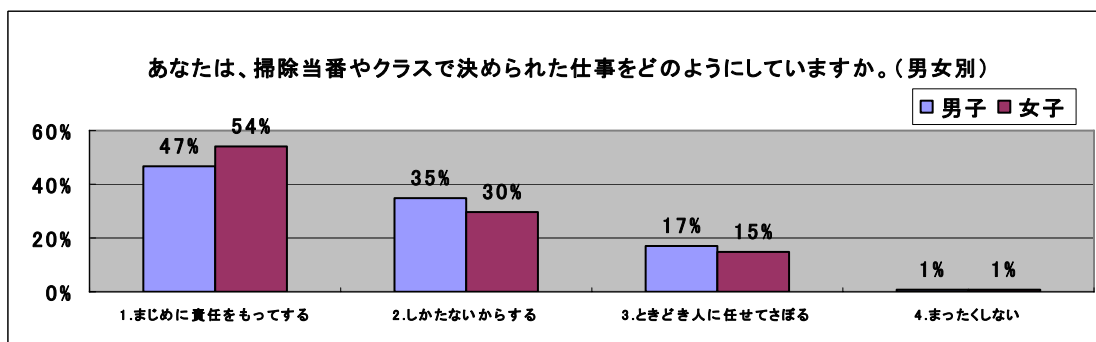
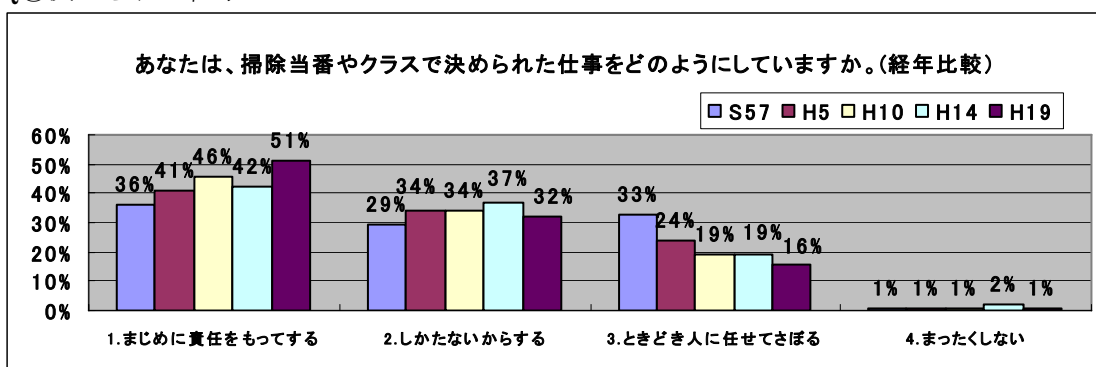




「いつもいる」と「前はいなかったが今はいる」を合わせると、87%の子どもが現在「親友」とよべる親しい友人がいることになる。この項目については、学年による変化はあまりなく、どの学年でも比較的高い数値で推移している。学校での人間関係づくりの成果であるかもしれない。「前はいたが今はいない」「ずっといない」を合わせて、13%が「親友」と呼べる友人がいないが、これは、前回及び前々回（共に 16%）と比べて若干減少している。また、現在「親友」と呼べる友人がいない子どもを男女別に見てみると、男子が 12%、女子が 13%であり差はみられない。

(3) クラス活動

Q⑥決められた仕事



「まじめに責任を持ってする」と「しかたないからする」を合わせると 83%で、多くの子どもは決められた仕事を誠実に行っており、経年で比較すると全体として増加傾向にある。また、男女別にみても、共に 80%以上とどちらも比較的高い数値で推移している。しかし、内容をみても、女子が「まじめに責任を持ってする」54%に対し男子 47%と差がみられ、前回同様、しかたなく仕事に取り組んでいる男子が少し多いことがわかる。

まとめ

子どもが学校生活を円滑に過ごすためには、学校での規律遵守の教育や人間関係づくり、個に応じた指導やガイダンス機能の充実等が図られなければならない。その効果を学校の諸実態である「勉強」「友人関係」「クラス活動」という視点から状況を見てみると、多くの子どもが充実した学校生活を過ごせていることがわかる。

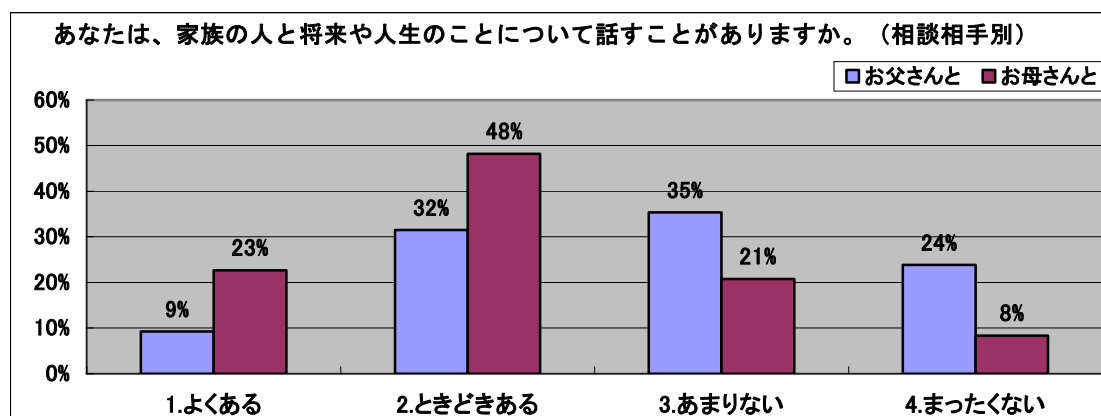
勉強に関しては、学校での勉強の理解度を子どもの自己評価で行ってみたが、約 8 割が「理解できている」という回答であった。また、友人関係に関しては、大半の子どもの間でよい人間関係づくりがおこなわれている。クラス活動に関しては、「責任ある行動がとれる」と自己評価している子どもが約 8 割で、前回 (79%) と比べてみてもあまり変わらない。これは、引き続き子どもが学級での自分の役割に責任を持ち、集団の一員としてのあり方を意識しながら行動してきていると考えられる。

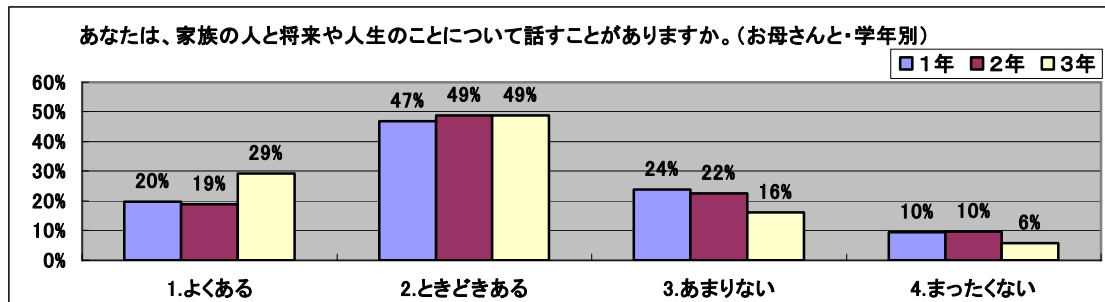
全体として学校生活は安心して過ごせているが、勉強に関して目的意識や意欲に乏しい子どもが 2 割程度いることや、中学 1 年生から理解度が下がっていること、1 割強の子どもが心をうちあけて話せる友人がいないことなど、懸念される点については家庭と学校が連携を図りながら対応していく必要がある。

2 親子交流

(1) 日常会話

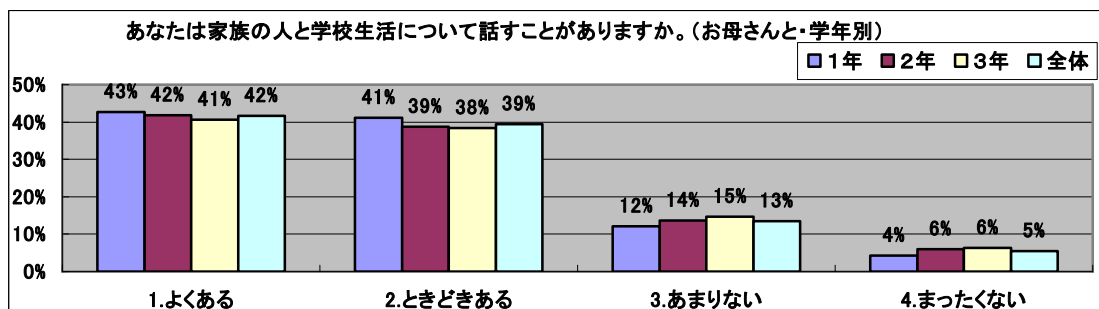
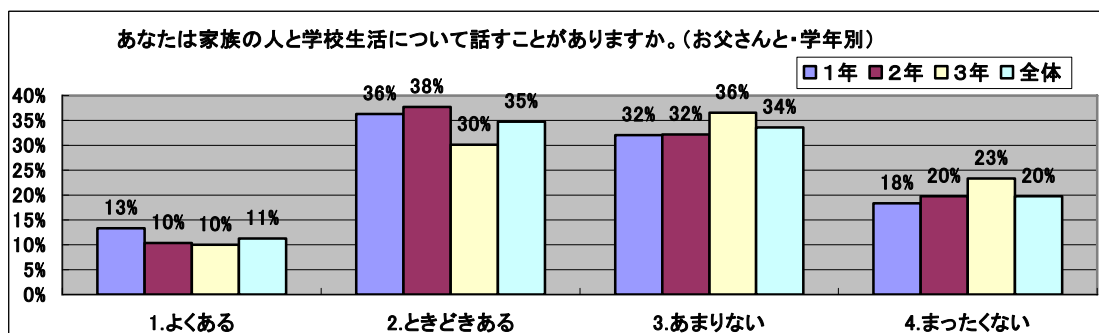
Q⑦将来・人生について





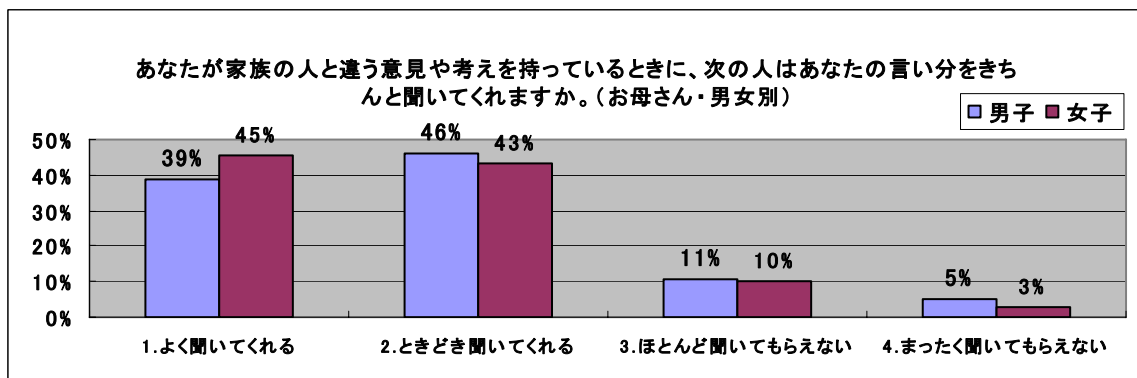
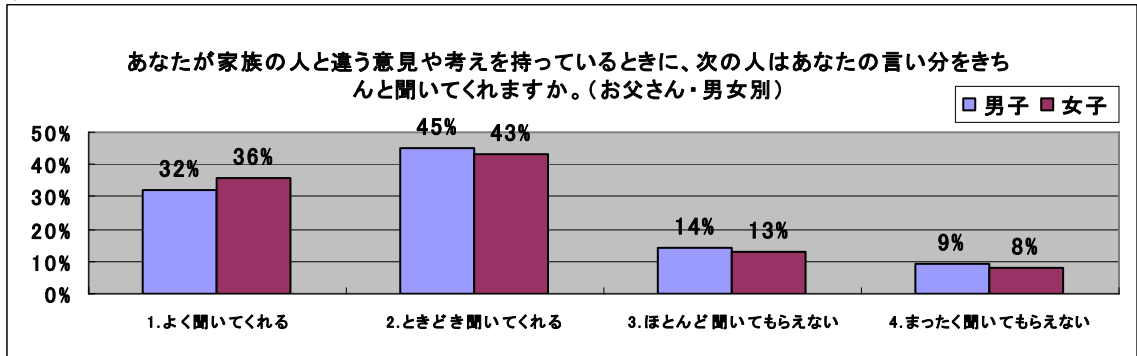
将来や人生について、母親と話すことが「よくある」「ときどきある」のは71%で、父親41%の2倍近い割合である。仕事の都合で時間がとりにくい状況も考えられるが、ライフ・ワーク・バランスを考え、子どもとの対話の必要性を見失わないようにしていくことが大切であろう。母親との対話について学年別にみると、1年生67%、2年生68%に対し3年生は10ポイント以上高い78%となっている。

Q⑧学校生活について



学校生活に関しても、「よくある」「ときどきある」という相手として、父親が46%、母親が81%であり、将来や人生のことと同様、母親と話す割合が高い。これは初回から前回まで同様の傾向にある。学年別では、父親と話す1年生は49%、2年生48%、3年生40%であり、学年が上がるるとともに少なくなっている。また母親とは、1年生84%、2年生81%、3年生80%であり、やはり1年生の割合が最も高い。

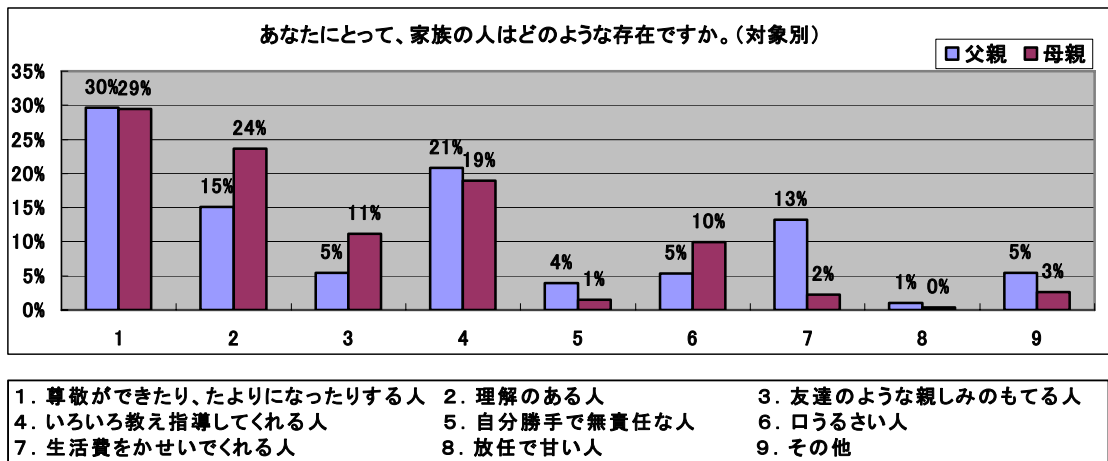
Q⑨言い分を聞いてくれるか



父親が自分の言い分を「よく」「ときどき」聞いてくれると認めている男子は77%、女子79%である。一方母親については男子85%、女子88%であり、男女とも母親が高く、その中でも、女子のほうが若干高い割合を示している。しかし、前項目の「将来や人生」「学校生活」について父親との対話が約4割であるのに比べると、「言い分を聞いてくれるか」は約8割であり、父子間ではまずまずコミュニケーションが成立しているといえる。

(2) 家族のイメージ

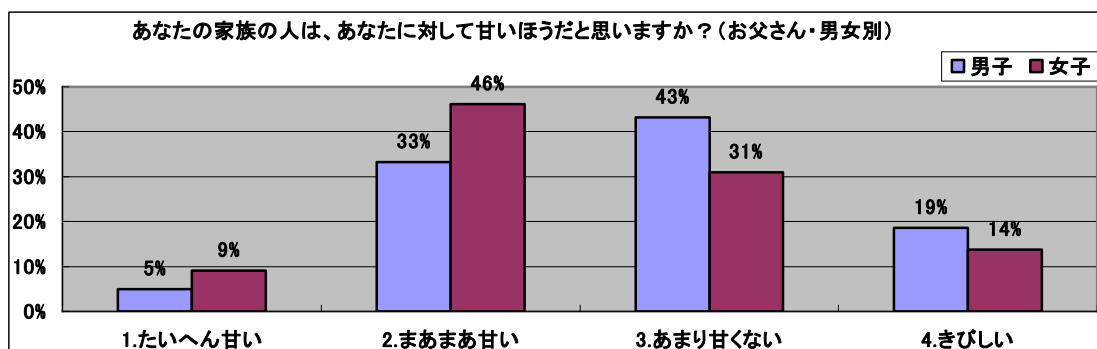
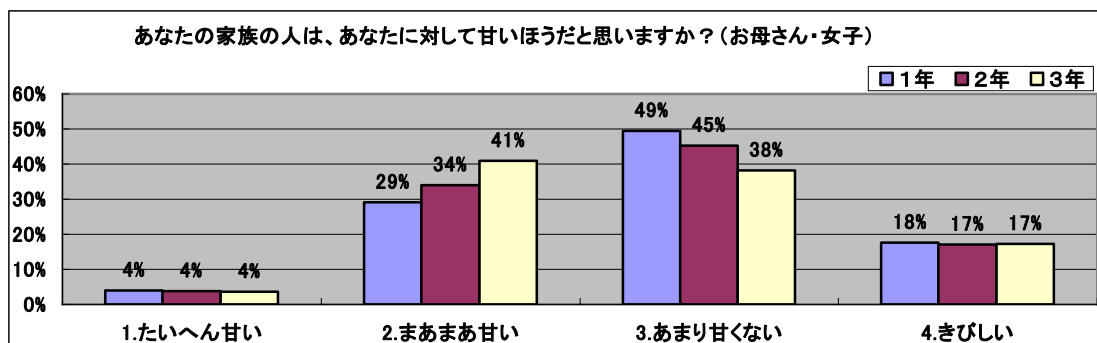
Q⑩家族の存在



父親・母親のイメージについては、「尊敬できたり、たよりになったりする人」という回答が一番多く父母ともに約3割である。経年で比較すると、父親に対しては「理解ある人」「いろいろ教え指導してくれる人」というイメージが増加しており、母親に対しては「尊敬できたり、たよりになったりする人」「理解ある人」というイメージが少しずつ増加している。父親と母親に対するイメージが重なってきている傾向がみられる。

(3) 養育態度

Q⑪ 甘いかな



学年別の比較では、女子の回答で母親が甘いとする割合は、1年生33%、2年生38%、3年生45%と学年が上がるとともに上昇している。男子も同様の傾向にあり、これは、親がしつけよりも勉強を優先してしまいがちなことや、友だちのような親子関係を求めることも影響していると思われる。男女別でみると、父親について「たいへん甘い」「まあまあ甘い」と思っている男子が38%に対し、女子は55%で17ポイント高い。

まとめ

親子の交流について、「日常会話」「家族のイメージ」「養育態度」の3つの観点から子どもの視点でどのようにとらえられているかを検討した。

日常会話に関しては、将来のことや学校生活のことについて話す割合は父親に対して約4割、母親に対して約8割であり、母親と話す方が圧倒的に多い。これは初回からこれま

で同様の傾向にある。しかし、言い分を聞いてもらえるかという点では、母親よりは低いものの父親の割合も約8割である。子どもが自分の言い分をきちんと聞いてもらえると感じる経験は、親に対する信頼感・安心感を高め、自他の考えを尊重することの大切さも体得する機会になるであろう。

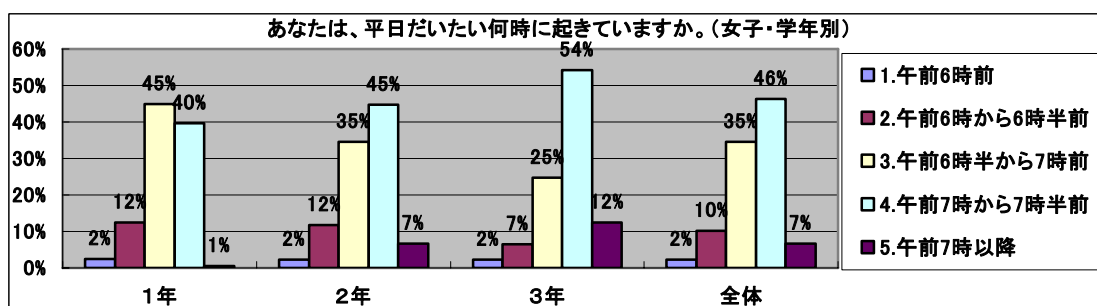
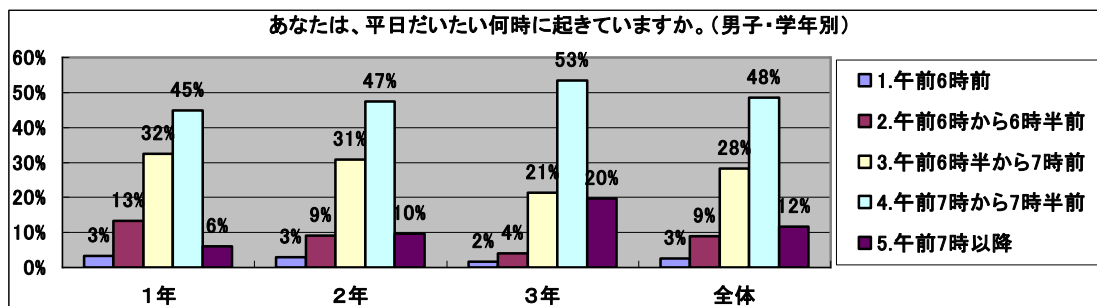
家族のイメージについては、父母ともに「尊敬ができたり、たよりになる人」が1位であり、「理解ある人」「いろいろ教え指導してくれる人」と続いており、親に対しては全体として肯定的といえるであろう。経年で比較すると、父親と母親のイメージがだんだん重なってきている傾向がみられる。

養育態度に関しては、全体的には親に対して厳しいイメージを持っている子どもが半数を超えている。しかし、学年があがるごとに親を甘いと感じる子どもが増えるとともに、父親を甘いと感じる女子の割合が男子に比べて高くなっている。中学生は自立心が旺盛になる一方精神的に不安定な面も多い時期であり、家族のコミュニケーションを大切にしながら、しっかりと対話を深め、厳しく温かく子どもと接していくことが望まれる。

3 家庭生活

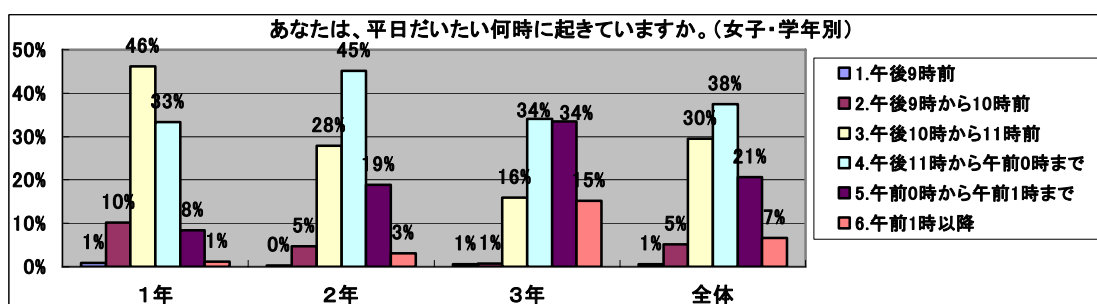
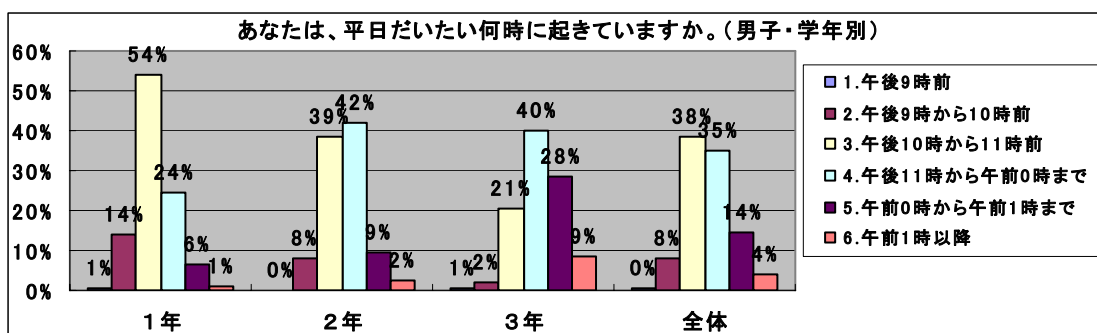
(1) 基本的な生活習慣

Q①平日の起床時間



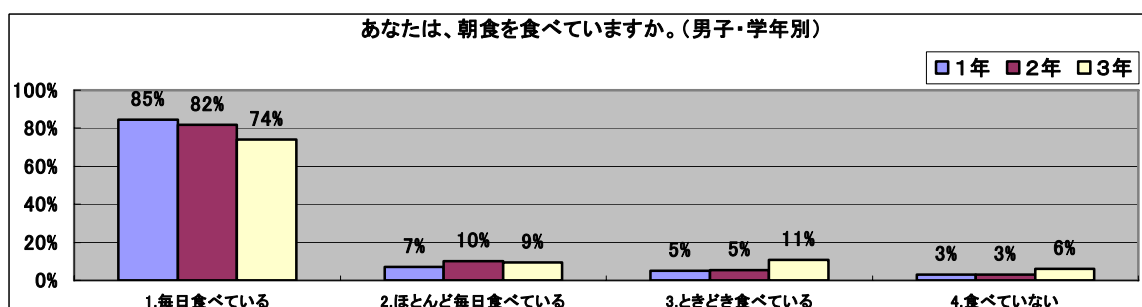
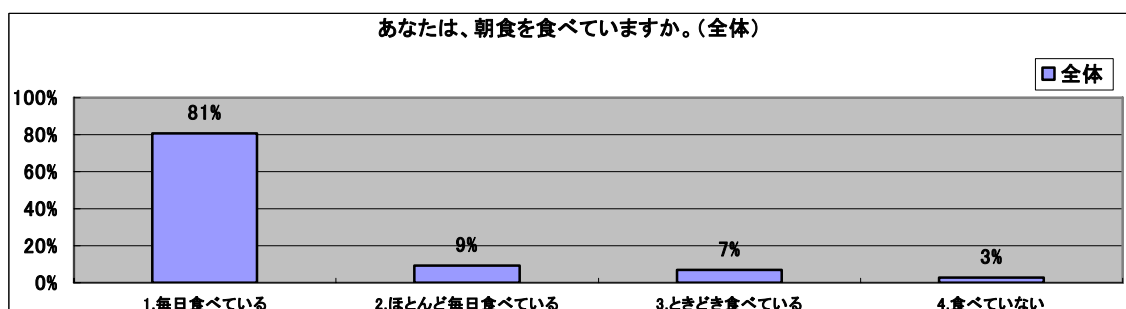
男女ともに約8割が午前7時前後に起床している。学年別では、学年が上がるにつれ起床時間が遅くなっており、3年生では男子の20%、女子の12%が午前7時半以降に起床している。これは就寝時間とも関連があり、受験勉強等のためか遅く寝て遅く起きる傾向が見受けられる。

Q②平日の就寝時間



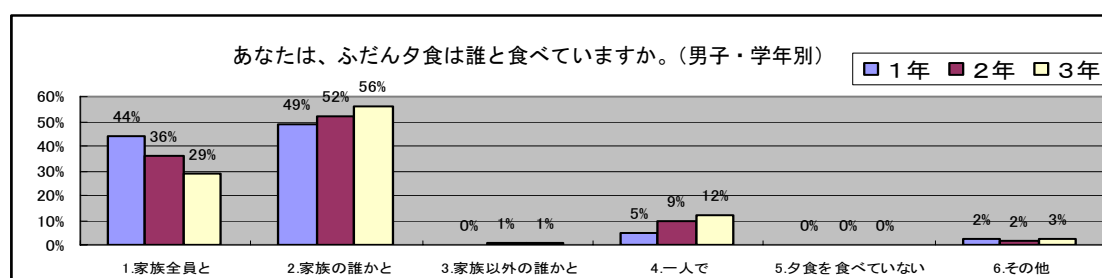
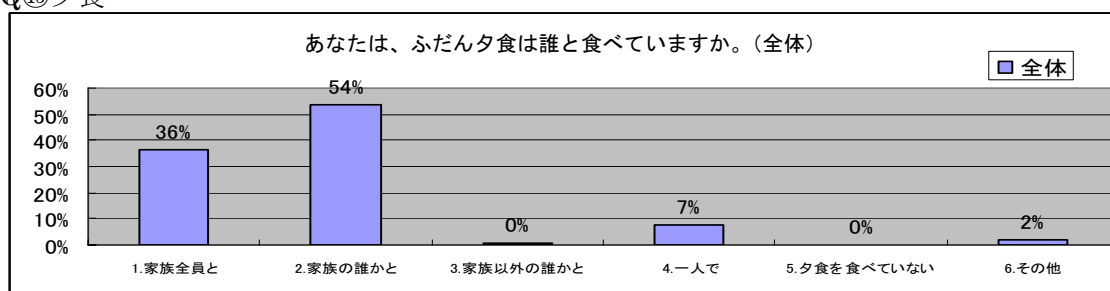
全体としては、男子の53%、女子の66%が午後11時以降に就寝している。学年別では、学年が上がるにつれ就寝時間が遅くなっている。1年生では半数が「午後10時から11時前」の就寝であるのに対し、3年生では男子の37%、女子の49%が午前0時以降に就寝しており、午前1時以降に就寝している中3女子は15%と高い割合を示している。

Q③朝食



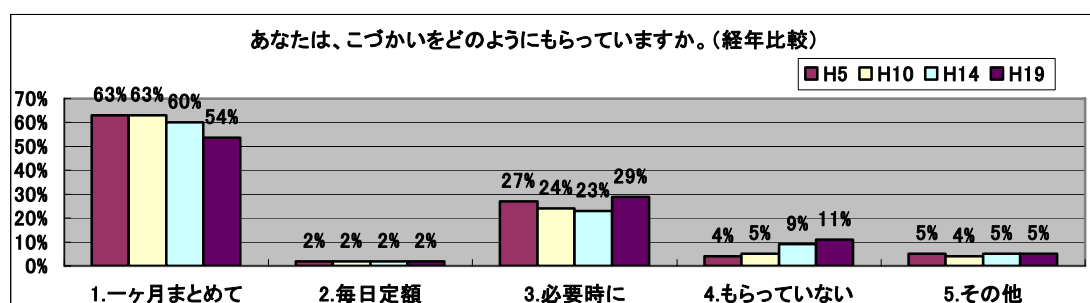
朝食を食べる割合は「毎日」が81%であり、前回(70%)と比べると大幅に増えている。「毎日」「ほとんど毎日」を合わせると90%が朝食を食べている。これは「早寝・早起き・朝ごはん」県民運動をはじめとした食育の成果であろう。学年別に見ると、学年が上がるに従って「毎日食べる」の割合が減少し、特に男子にその傾向は顕著である。中3男子では毎日の朝食習慣ができていない割合は4分の1を占める。心身の重要な発達期にあるこの時期に、学校で集中して学ぶためにも、朝食を規則的にとる習慣が求められよう。

Q⑬夕食



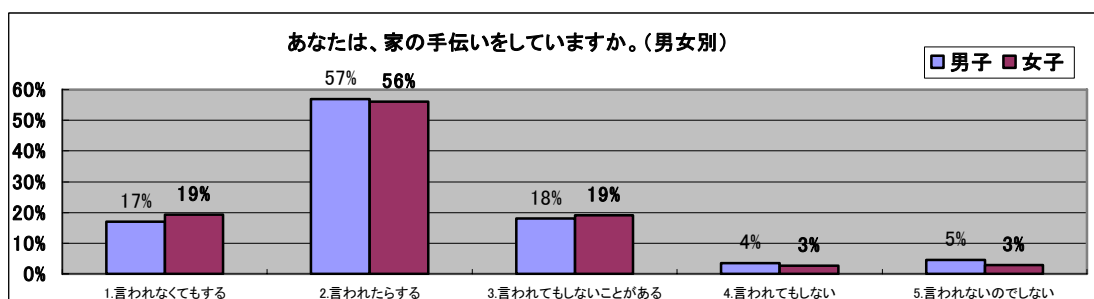
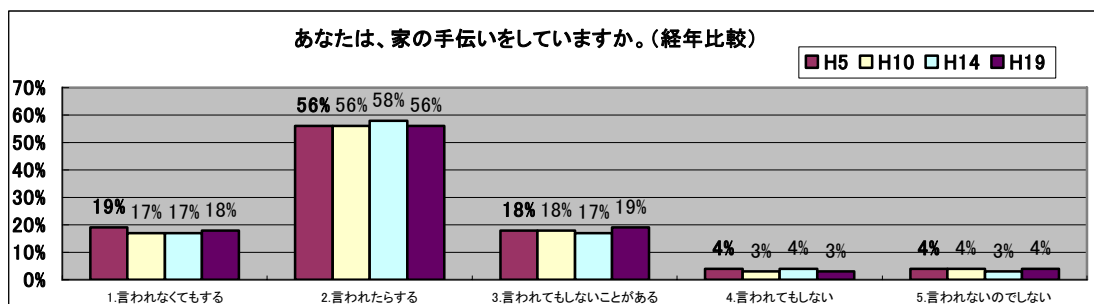
夕食のとり方については、「家族全員と」36%、「家族の誰かと」54%、「一人で」7%となっている。学年別に見ると、学年が上がるに従って「一人で食べている」割合が上昇し、図に見られるように特に男子にその傾向は顕著である。中学3年生の男子では「一人で」食べる割合は12%（中3女子9%）となっている。できるだけ家族で食事を規則的にとるとともに、食事中にはテレビを消すなどして、親子交流や家族同士の存在の確認することが求められる。「食事」という家族の共通体験を大切にしていくことが重要であろう。

Q⑭こづかい



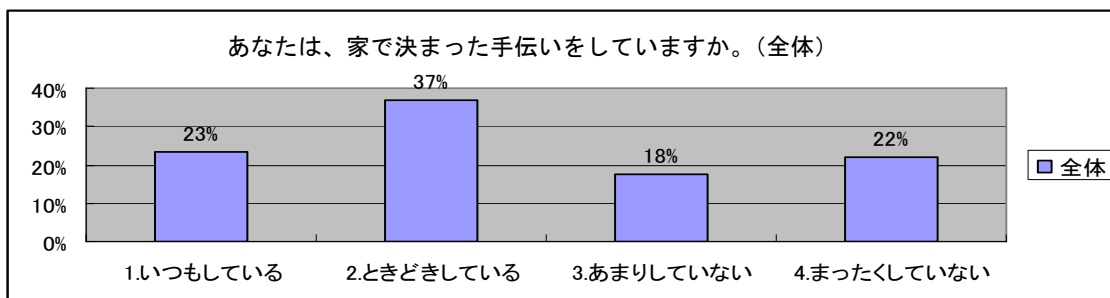
これまでの調査と全体ではあまり差はないが、「もらっていない」が少しずつ増加している。また、今回は「必要時に」もらうが増加しているが、定期的にこづかいをもらうことによって、計画的な消費活動の学習ができることもあり、市民として自立していくための視点として考えていく必要がある。

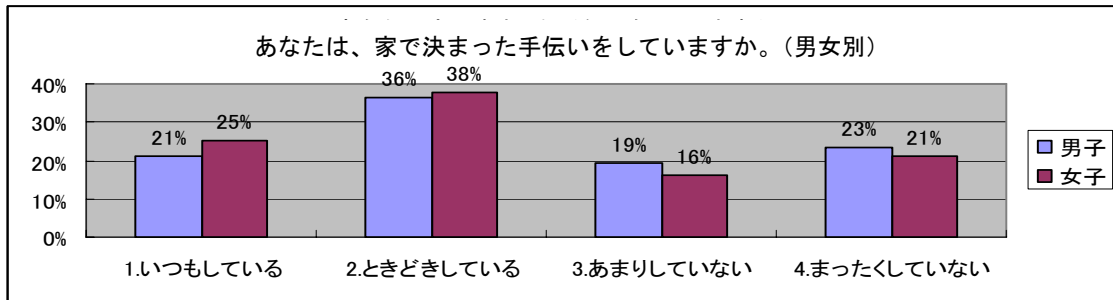
Q⑮手伝い



これまでの調査と全体ではあまり差はない。「言われなくてもする」が2割弱であり、「言われたらする」を合わせると7割以上が手伝いをすると回答している。これは経年で比較しても変わりなく、また、学年別でも男女別でも差は見られない。お手伝いをすることは役割意識を持つことや家族の一員として自覚する意味でも望ましいといわれる。しかし、「言われてもしない」という回答も4%あり、家庭での教育のあり方が問われる必要がある。

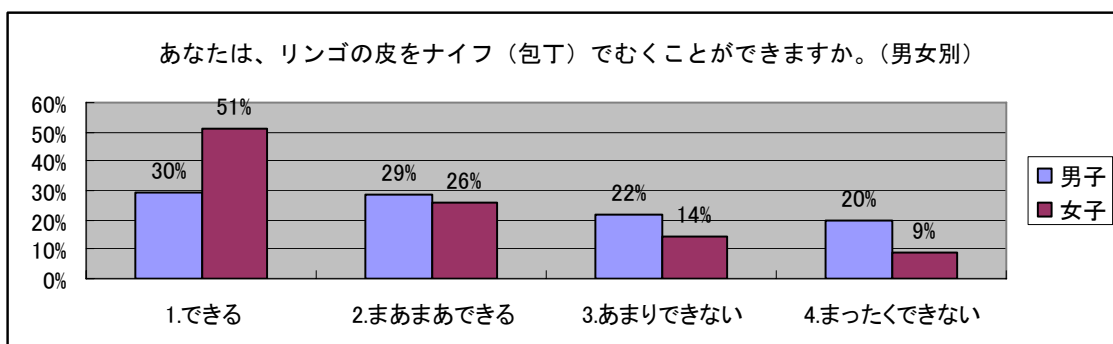
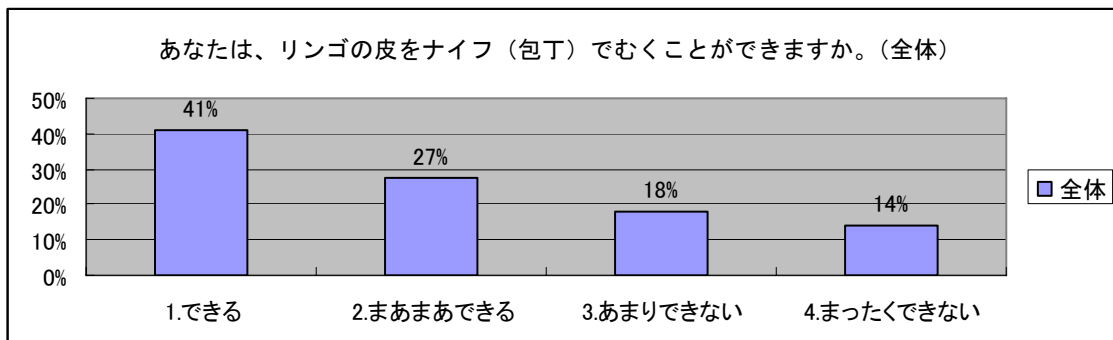
Q⑯決まった手伝い





全体では「いつもしている」23%、「ときどきしてる」37%と合わせて6割が決まった手伝いをしている。前回もほぼ同様であった。男女別では男子「している」57%に対して女子63%であり、女子が6ポイント高くなっている。こちらも前回同様であった。家で決まった仕事をしていることは、家庭での自分の位置や重要性が自覚されやすく、将来において仕事というものを考えるきっかけになる可能性もある。家事分担をすることは家庭での存在感や役割意識を高めるだけではなく、男女共同参画の観点から、生活面での自立という実践の面での視点からも、男子にも女子にも同じように求められよう。

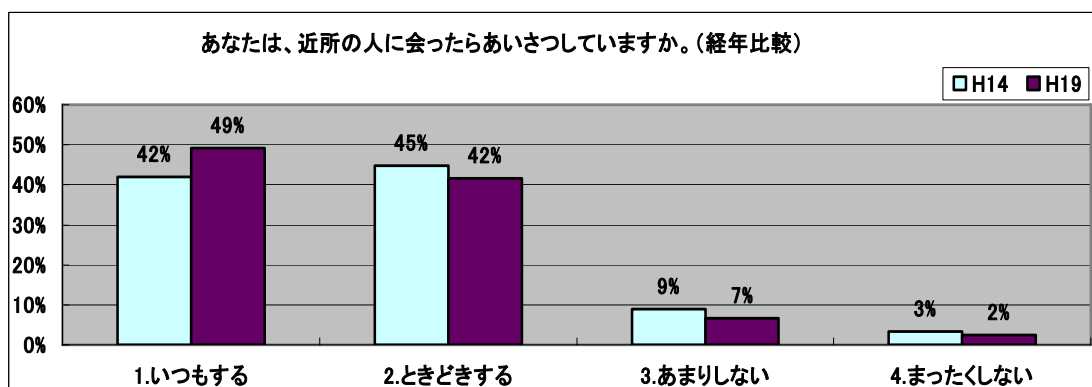
Q⑰リンゴの皮むき技能



全体では「できる」41%、「まあまあできる」27%を合わせて約7割ができると回答している。前回よりも「できる」が若干増加している。逆に言えば約3割が「リンゴの皮むき」という基本的な生活技術が身に付いていないままである。男女別では、「できる」「まあまあできる」を合わせて男子59%に対して女子77%であり、女子が18ポイント高くなっている。

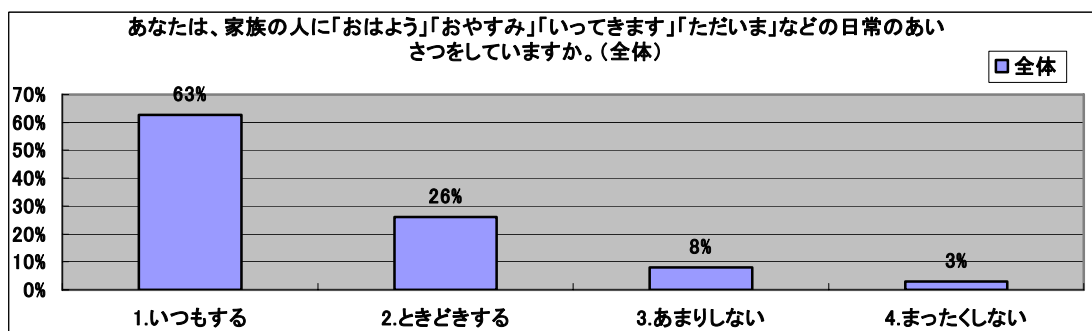
る。女子の「できる」が前回の46%から5ポイント増加した。家事分担等の活動率の面でも差が出ていたが、具体的な料理などの技術習得としての差も明確であった。男女共同参画の観点から、男女ともに基本的生活技術の習得が求められる。

Q② 近所へのあいさつ



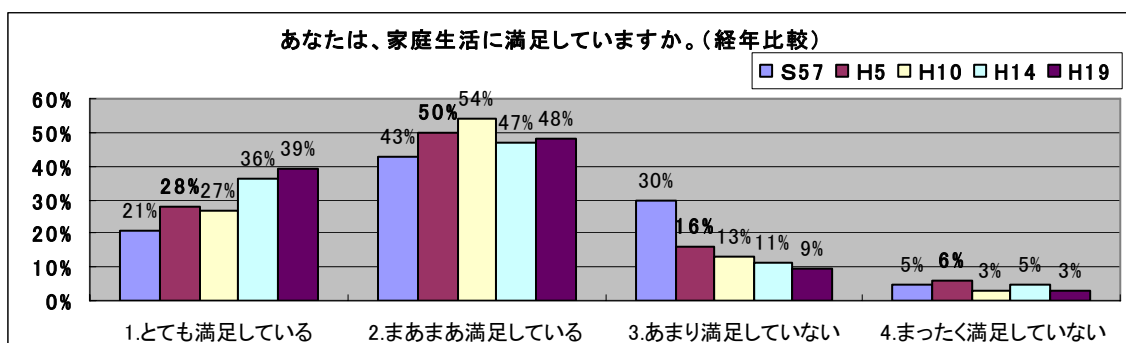
全体では「いつもする」49%であり、前回42%よりも7ポイント増加している。「ときどきする」42%と合わせて約9割が「する」という回答である。男女別、学年別ではあまり差がない。「あまり」「まったく」を合わせると約1割の中学生が近所へのあいさつをしていない。年齢的に恥ずかしさを感じる時期ではあるが、地域ぐるみで子どもを育てる機運が高まる中、一人でも多くの中学生があいさつできるよう、学校、家庭、地域からの働きかけが必要であろう。

Q③ 日常のあいさつ



全体では「いつもする」63%「ときどきする」26%を合わせて約9割が家族に対し日常のあいさつをすると回答している。前回とほぼ同様であった。男女別では、「する」男子88%、女子91%であり、男子の割合が若干低くなっている。学年別ではあまり差がない。人とのコミュニケーションの基礎となる「あいさつ」は日ごとの家庭生活から身に付くものであり、親から自然に声をかけていくことで、子どもが自分からするように仕向けていくことが求められよう。

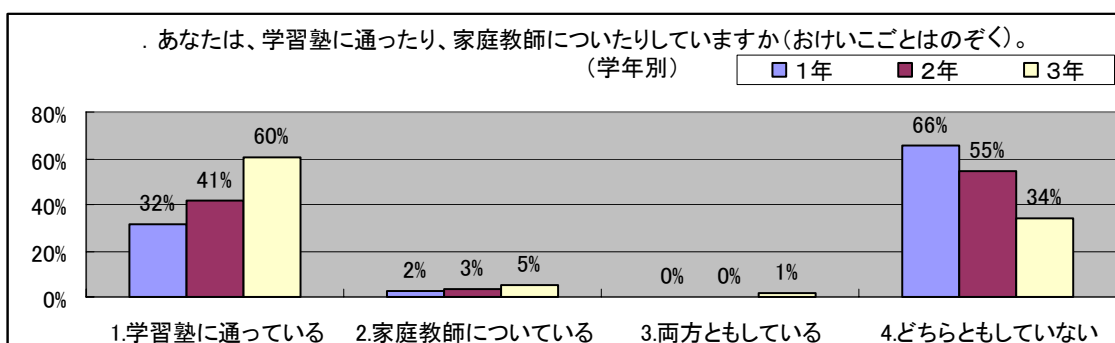
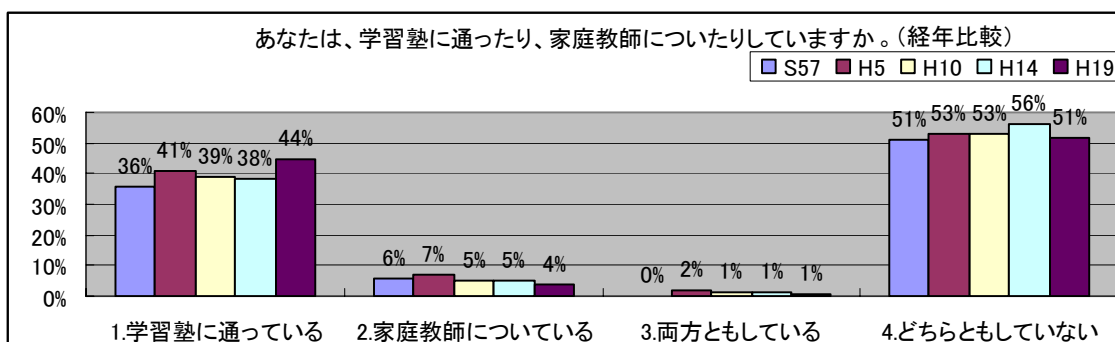
Q⑰生活の満足度



全体では「とても」「まあまあ」を合わせて約9割が満足しているという回答であり、大半の家庭が子どもにとって満足できてい現状である。経年で比較しても、「とても満足している」が年々増加している。しかし、「まったく満足していない」という3%の子どもの家庭については、学校や地域で支援するなど特別な留意が必要であろう。

(2) 家庭学習

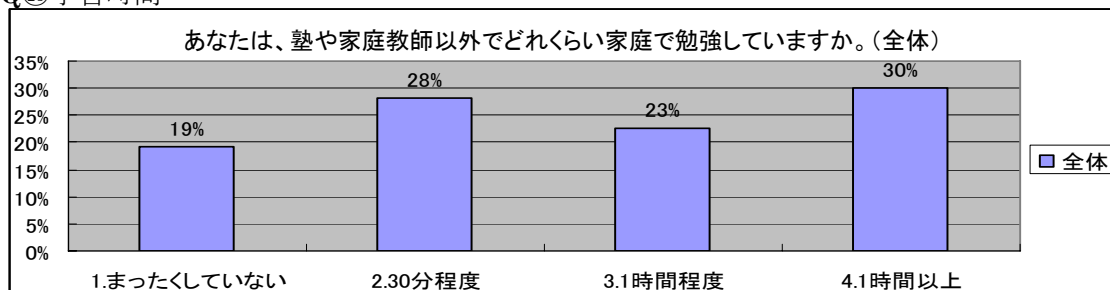
Q⑱塾・家庭教師



「学習塾に通っている」が44%であり、前回よりも6ポイント増加している。学年別に見ると、「学習塾」「家庭教師」は前回同様に学年が進むにつれて割合が高まっている。今回はさらに「学習塾」において、1年生は前回23%が今回32%、3年生は前回54%が今回60%と増加している。家庭教師を含めると約6割の子どもが塾や家庭教師を利用している。男女別では大きな差は見られない。現在の状況では塾等を全面的に否定する必要はないが、

塾通いの過熱化を危惧する声もあり、食生活の乱れや夜更かし等心身の発達に悪影響を及ぼしかねない状況については家庭での配慮が必要である。

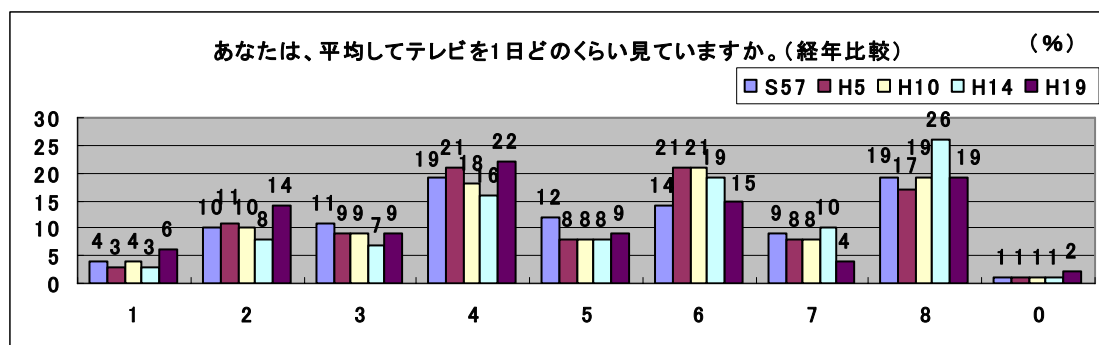
Q⑱学習時間



全国的に中学生の家庭学習時間の減少が指摘される中、福岡県の中学生も家庭学習時間は短いという結果である。「まったくしていない」が約2割、「30分程度」が約3割であった。しかし、「1時間以上」が前回の19%から30%へと増加し、「全くしていない」が逆に28%から19%へと減少した。家庭学習を奨励する取組の成果であろう。ただし、全体としては7割が1時間以下という結果である。男女別ではあまり差はないが、「まったくしていない」が男子23%、女子16%であり、男子の方が割合が高い。学年ごとに見ると3年生でも「まったくしていない」が16%であり、1年生とほぼ変わらない。

(3) メディア接触時間

Q⑳テレビ視聴時間

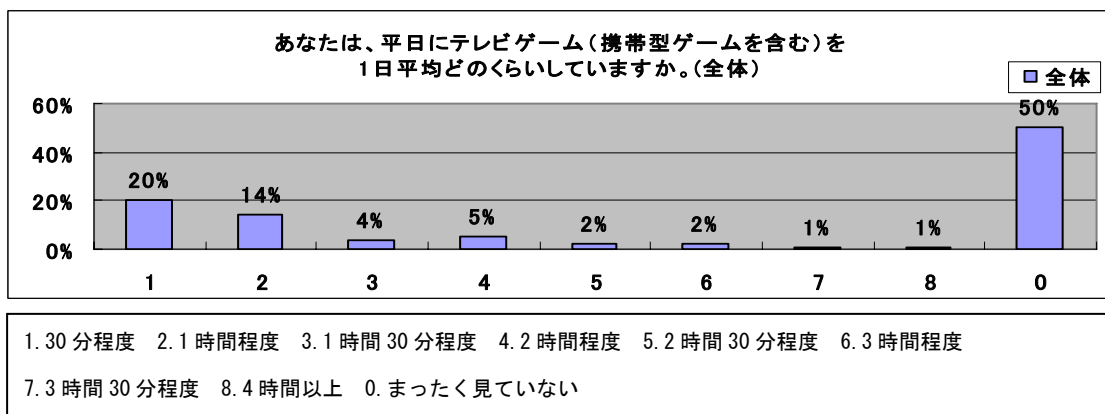


1. 30分程度 2. 1時間程度 3. 1時間30分程度 4. 2時間程度 5. 2時間30分程度 6. 3時間程度
7. 3時間30分程度 8. 4時間以上 0. まったく見ていない

全国的に中学生のテレビ視聴時間が増加傾向にあると言われる中、福岡県の中学生もテレビ視聴時間は長いという結果である。全体として「3時間以上」が38%である。その中でも「4時間以上」が19%であり、前回の26%よりは低下してはいるもののそれでも高い数字である。食事をしながらテレビを見ているといった状況も考えられるが、平日に4時間以上というのは、いわゆる「テレビ漬け」の実態といってよいであろう。親世代も子ど

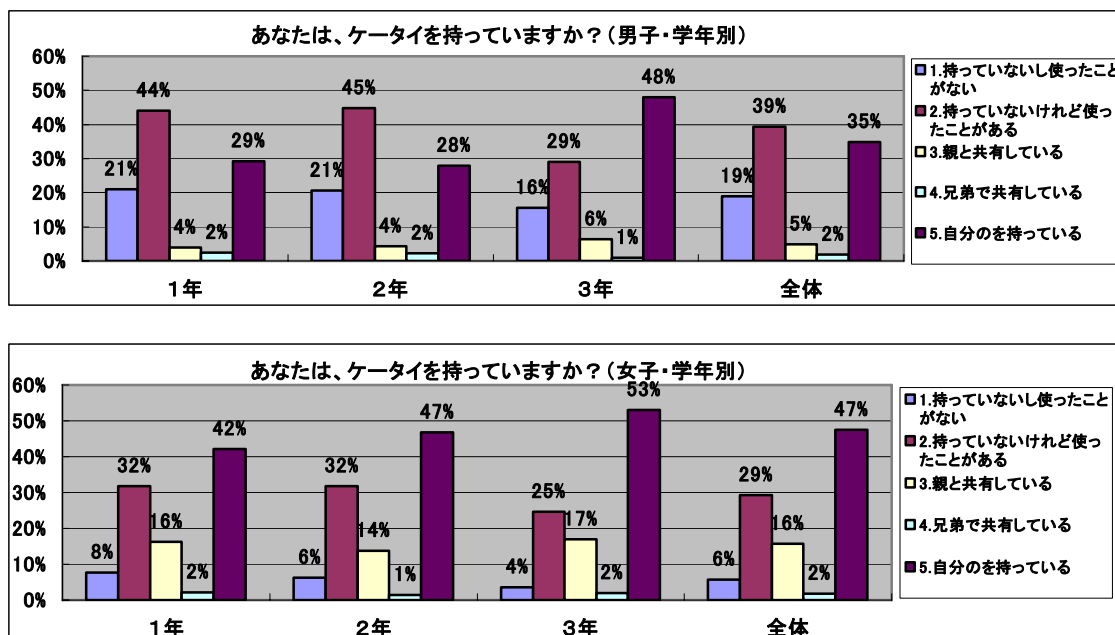
もの頃からテレビを見て育ってきたという時代になってきていることであろうが、主体的にテレビとかかわることができていない状況が見受けられる。

Q② ゲーム時間



福岡県の中学生も長時間のテレビ視聴に加えてさらに長時間ゲームをしているという結果である。本調査結果からもテレビを長時間視聴している子どもはゲームも長時間するという傾向が見られる。毎日1時間以上テレビ(携帯)ゲームをする割合が約3割である。そのうち約1割は、「2時間以上」と回答しており、「4時間以上」も1%である。しかし、前回よりは全体的にゲーム時間が減少していることは評価できる。

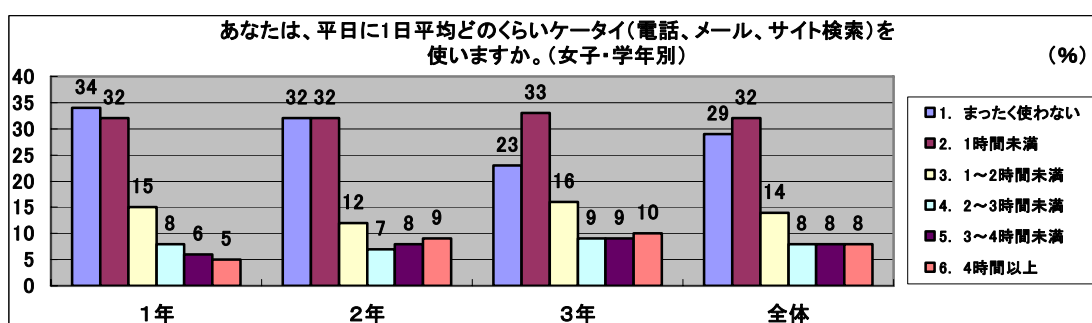
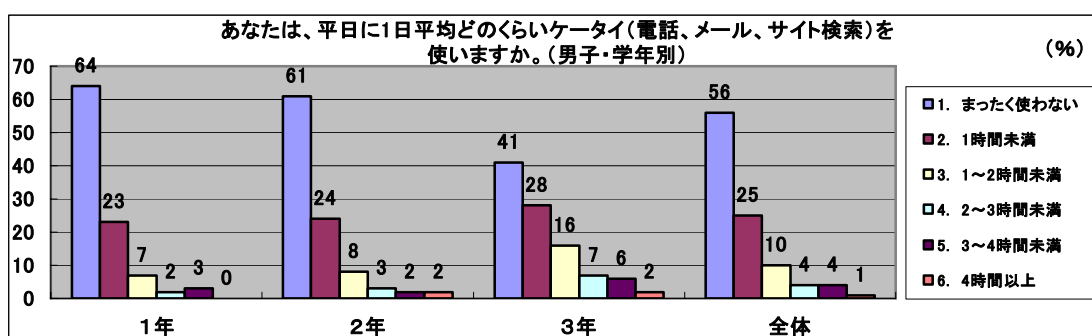
Q② ケータイ所持率



男子では、「親と共有」「子ども同士で共有」「自分の持っている」を合わせて1年生35%、

2年生 34%、3年生 55%が何らかの形でケータイを所持しており、特に3年生では約半数が自分のケータイを持っていると回答している。また、女子では、「親と共有」「兄弟で共有」「自分の持っている」を合わせて1年生 60%、2年生 62%、3年生 72%と、各学年共に6割以上が何らかの形でケータイを所持しており、その中でも約半数は自分の持っていると回答している。

Q②ケータイ利用時間



男子では、「まったく使わない」が最も多く、1年生 64%、2年生 61%、3年生 41%と全体の6割近い。しかし、学年が上がるにつれて利用時間が増え、3年生では2時間以上使う子どもが2割を超えている。また、男子よりも女子の方が利用頻度が高く、毎日1時間以上利用する女子が全学年とも3割を超えており、1年女子の5%、2年女子の9%、3年女子の10%が毎日4時間以上利用していると回答している。

ケータイ利用は今後も更に増加することが予想され、利用マナーの指導や犯罪被害防止対策などに早急に取り組む必要がある。

まとめ

家庭生活については、「基本的な生活習慣」「家庭学習」「メディア接触時間」という視点から中学生の状況をみた。

現在「早寝早起き朝ごはん」県民運動が展開されているが、中学生の生活実態としては約6割が午後11時過ぎに就寝し、約8割が午前7時前後に起床している。学年が上がるにつれて就寝・起床時間ともに遅くなり、3年生の半数は午前0時以降に就寝している。そ

れでも大半の中学生は朝ご飯を食べており、以前に比べ改善されてきている。今後は食事の内容や孤食等が課題となろう。

こづかいは「もらわない」という中学生が増加している。手伝いは7割以上、あいさつは9割以上の中学生が「する」と回答している。手伝いやあいさつは将来の生活にとって非常に重要であり、「していない」と回答している中学生に対しては、家庭と学校が連携して少しずつ定着させることが望まれよう。

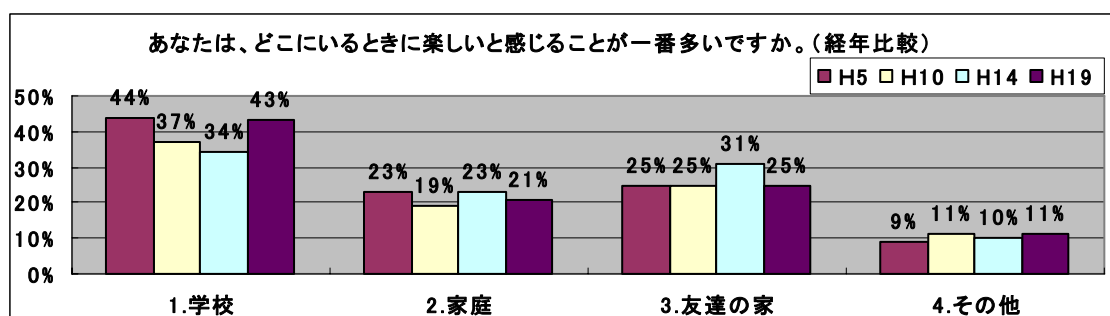
家庭学習に関しては、約6割の中学生が塾や家庭教師を利用している。それ以外の家庭学習については7割が1時間以下という結果であり、全国同様、福岡県の中学生も家庭学習時間は短いという結果であった。しかし、文部科学省の調査では、通信添削での自宅学習が増えている状況もあり、また前回と比較すると、全くしていない割合が減り、1時間以上が増えるなど改善がみられる。

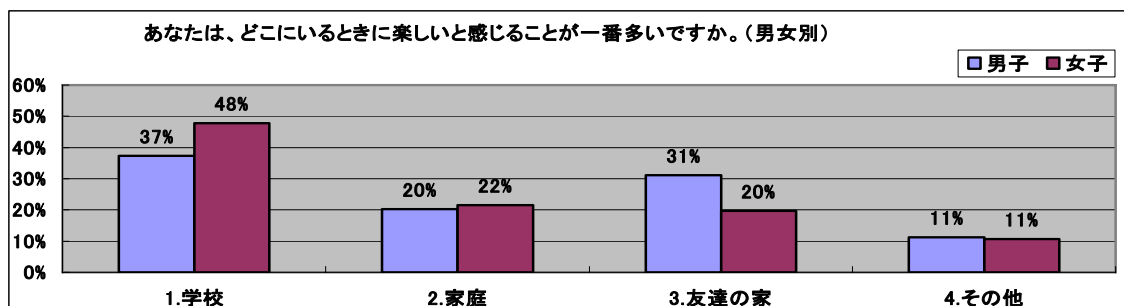
メディア接触時間に関しては、相変わらずテレビやゲームの時間が長い状況がうかがわれる。また、テレビを長時間視聴する中学生はゲームも長時間しているという結果がみられ、まさに「メディア漬け」の実態といえる。親自身も子どもの頃からゲームをして育ってきたという世代が増えてきており、今後この状況はさらに深刻になることが推測される。家族でテレビ視聴のルールを話し合ったり、ゲームの時間制限の約束を決めるなど、家庭での主体的メディア接触の習慣づけを確立していくことが緊要である。また、性描写や暴力など危険なゲームについて親はもっと関心を持つ必要があり、メディアに関する学習機会の設定も必要である。

4 個人生活

(1) 自由時間の過ごし方

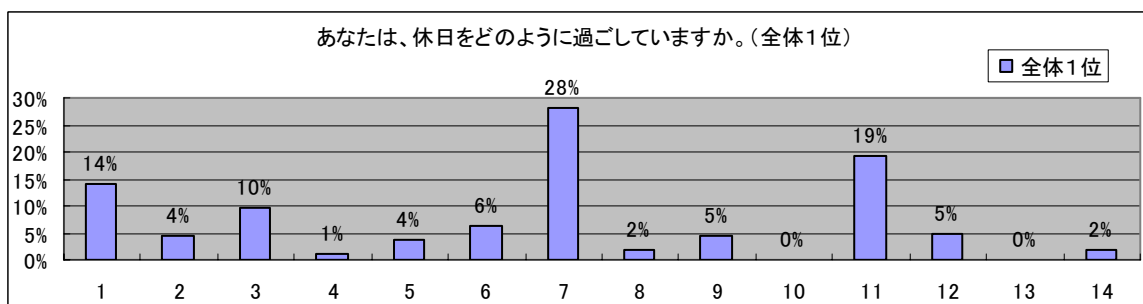
Q②楽しい場所





楽しいと感じる場所として、「学校」と答えた子どもは経年的にみても毎回減り続けていたが、今回は前回から9ポイント伸び43%となった。また、「友達の家」が前回から6ポイント減少して25%となっている。男女別に前回と比べてみると、女子はあまり変化がないが、男子は「学校」にいるときに楽しいと答えた子どもが前回から10ポイント増加して37%、「友達の家」が前回から12ポイント減少し31%となるなど大きく変化している。

Q⑦休日の過ごし方

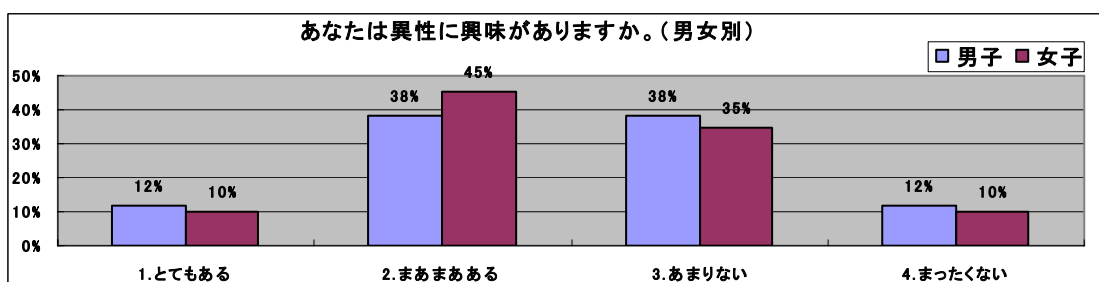
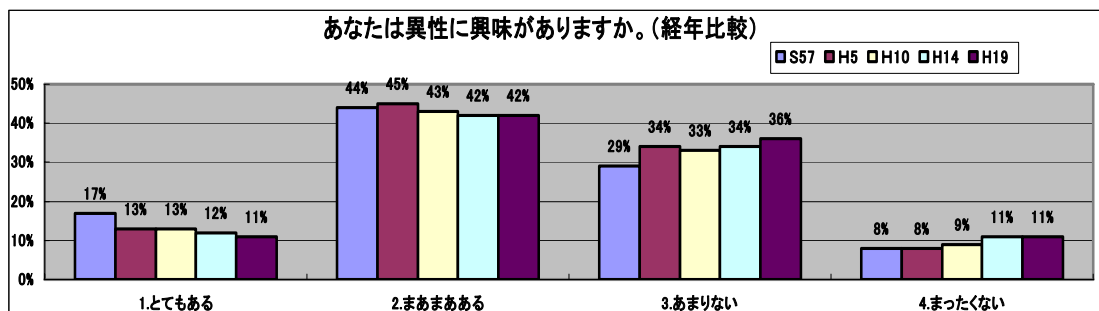


- | | | |
|------------------------|---------------------|----------------------------|
| 1. 家でなんとなくゴロゴロしている | 2. 音楽やラジオを聞く | 3. 家でテレビを見たり、ゲームをしたりする |
| 4. 読書(マンガや雑誌を除く) | 5. マンガや雑誌を読む | 6. 家で勉強したり、学習塾に行ったりする |
| 7. 部活動やスポーツクラブに参加する | 8. 外で体を動かして遊ぶ | 9. 趣味などをする |
| 10. ボランティア活動や奉仕活動に参加する | 11. 友達と外出(遊びや買い物など) | 12. 家族との団らんや外出(買い物・レジャーなど) |
| 13. 公民館活動など地域の活動に参加する | 14. その他 | |

休日の過ごし方として、今回は「部活動やスポーツクラブに参加する」が約3割で一番多く、続いて「友だちと外出する」「家でなんとなくゴロゴロしている」「家でテレビを見たりゲームをしたりする」が続いている。前回と比較しても大きな変化はみられない。しかし、学年別にみると、部活動を引退した3年生については、男子は「友だちと外出」「家でゴロゴロ」「家で勉強」「家で音楽やラジオ」の順、女子は「家でゴロゴロ」「家で勉強」「友だちと外出」「家でテレビ」の順となっている。「家族との団らん」は男子2%、女子7%であり、地域活動やボランティア活動への参加はほとんどない。

(2) 関心

Q⑨異性



これまでの調査と比較して、全体の傾向としては異性に対する関心が「あまりない」「まったくない」の数値が若干高くなっている。学年別では、学年が上がるにしたがって「とてもある」「まあまあある」の数値が徐々に上がる傾向にある。男女別では全体的に女子の方が異性に関する関心が高い傾向にあり、1, 2年生では男子に比べ11～13ポイント高い。しかし、3年生では逆に男子の方が8ポイント高くなっている。異性に「まったく興味がない」としている子どもは全体で1割程度であり、前回と同等の数値を示している。

まとめ

個人生活に関しては、「自由時間の過ごし方」「関心」の2つの視点から実態をみた。

学校生活への不適應等の問題が懸念される中、学校が楽しいと回答した中学生が多くなっているのは望ましいことと思われる。民間による調査からも、「公教育に満足している親が8割」という調査結果もあり、学校における取組の成果とも考えられよう。

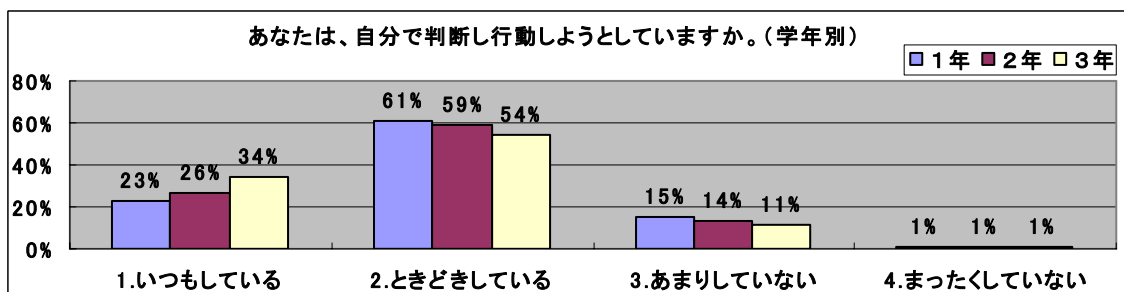
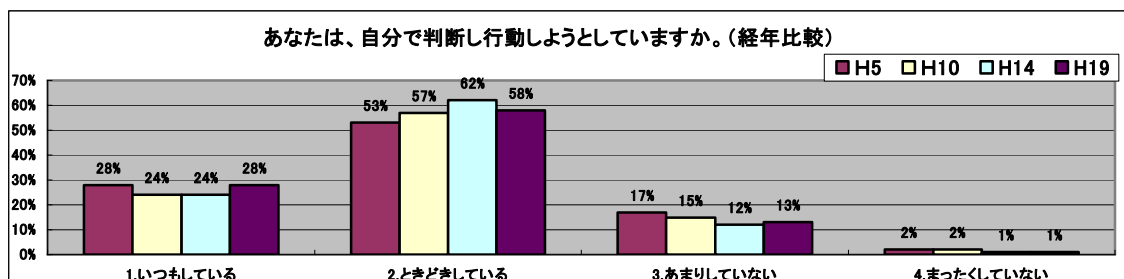
休日の過ごし方としては、1・2年生の4割以上は部活動やスポーツクラブに参加しており、3年生については部活動の引退前後で休日の過ごし方が大きく変わっている。部活動等以外の休日については、男女とも家でゆっくり過ごしたり、友人と外出することを好んでいることがわかる。地域活動やボランティア活動への参加がほとんどないことについては、情報不足や働きかけの不足もあってか関心が低い状況がうかがわれる。

異性への関心については、学年や男女別で異なっており、全体としては女子が男子より関心をもつ度合いが高い。しかし、経年的には男女ともに異性への関心が少なくなる傾向にある。

5 自己評価

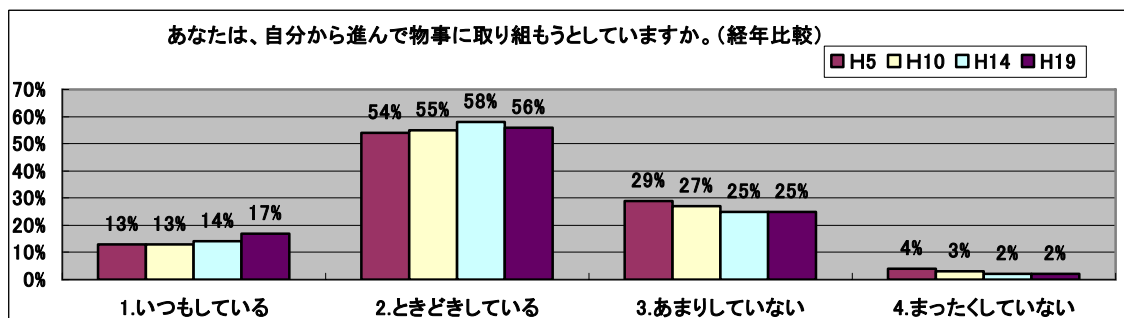
(1) 自己評価

Q②⑨ 自主性



「いつもしている」「ときどきしている」を合わせると86%であり、前回と変わらず、男女別でも差はみられなかった。自立を考える場合、自分で判断し行動するというのは大人になるための必要条件となってくるであろう。学年別では、「いつもしている」が1年生23%、2年生27%、3年生34%であり、学年が上がるるとともに自分で判断し行動する割合が高くなっている。

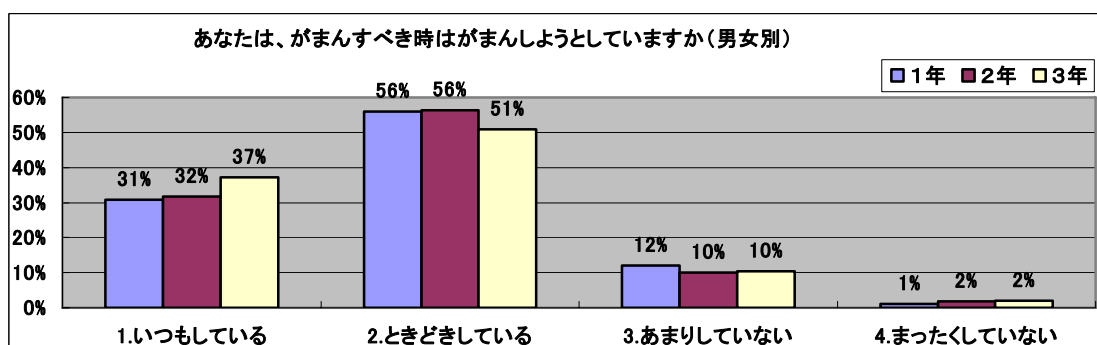
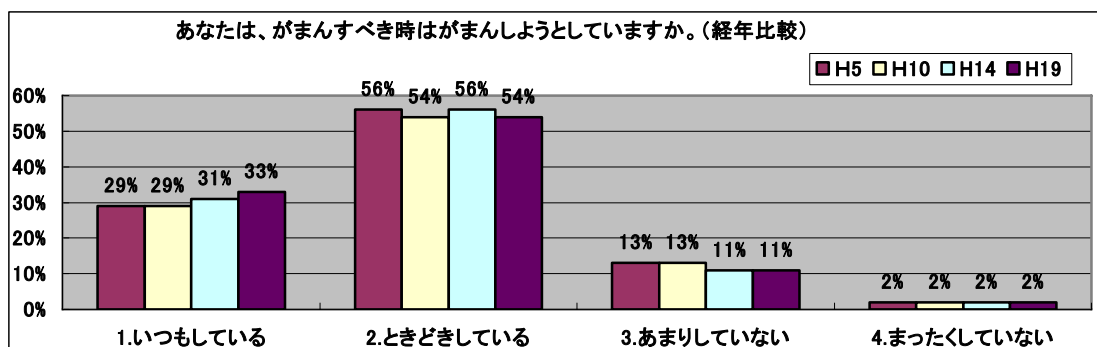
Q③⑩ 積極性



「いつも」または「ときどき」をあわせると73%が進んで取り組もうとしていると回答しており、前回より若干の増加が見られる。男女別・学年別において、それほど大きな差異は見られないが、男子に比べると、女子の方がやや高い割合を示している。Q⑥で掃除当番やクラスの仕事を「まじめに責任を持ってする」という割合が女子の方が高く、「仕方なく取り組んでいる」のは男子が多いということや、Q⑬の家の手伝いを「言われなくてもす

る」のも女子の方が高いことから、この年代では女子の方が、家庭と学校の両方において積極的に行動しているという自覚が高いようである。

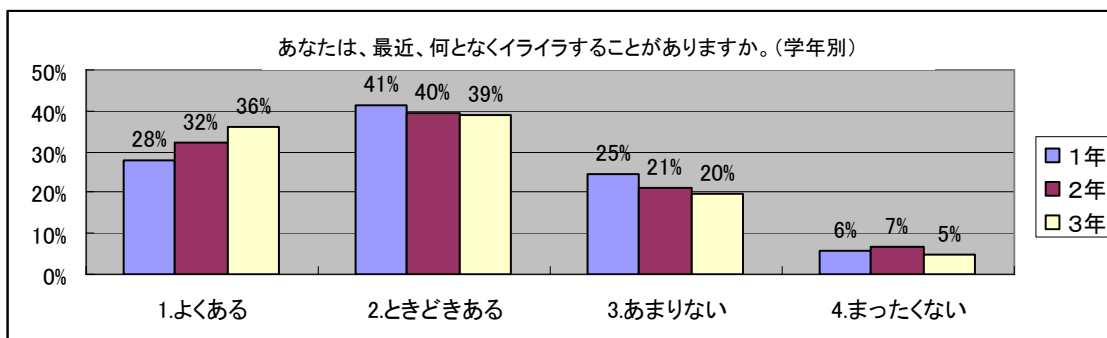
Q⑩ 忍耐力

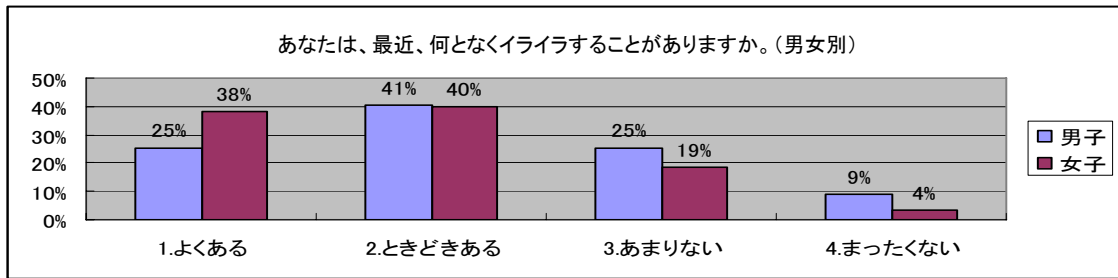


「いつもしている」「ときどきしている」を合わせると前回、今回ともに 88%である。学年別では、がまんを「いつもしている」のが、1年生 31%、2年生 32%、3年生 37%で、加齢とともに自己統制力も高められていることを示しているといえる。男女別では、それほど大きな差は見られなかった。今後はがまんすべき時とはどういう場面でいつなのか、どういったがまんをしているのかなど、がまんの中身が問われよう。

(2) 悩み

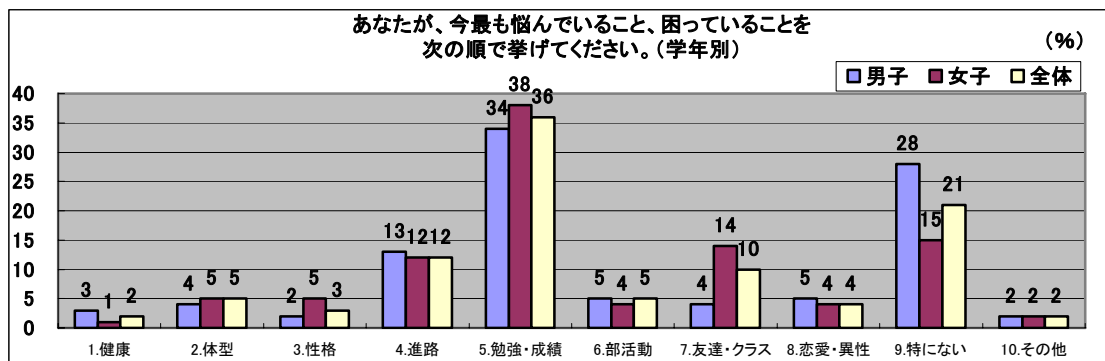
Q⑪ イライラ





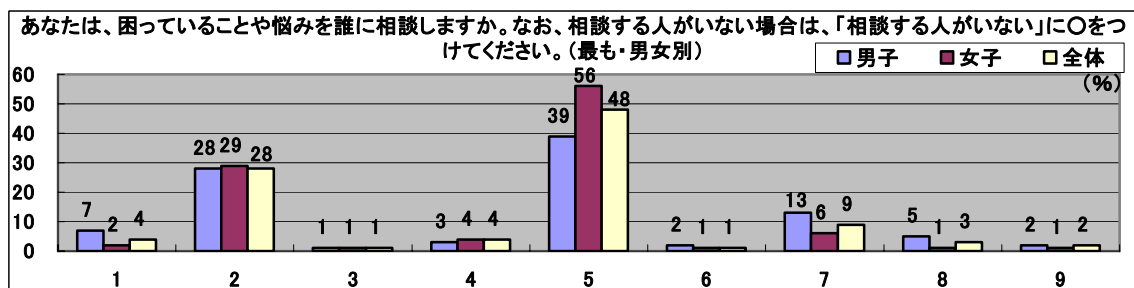
「よくある」「ときどきある」を合わせると、どの学年も約70%の高い割合である。3年生については「よくある」は前回31%であったが、今回は36%と5ポイント増加している。受験勉強の負担や進路についての不安などが影響しているものと思われる。男女別に「よくある」だけを見てみると、男子25%に対して女子38%で13ポイント高く、前回と同様の傾向であるが女子の方がストレスを感じる人が多いようである。

Q⑩悩み・困惑



最も悩んでいることはどの学年も「勉強・成績」が一番多く36%、「進路」12%を合わせると半数近い。勉強に関しては前回に比べどの学年も男女ともに増加している。勉強や成績、進路等に関しては過度に悩み過ぎないように、相談体制や自己解決能力の育成が求められよう。また、「特にない」という回答は、男女平均すると前回同様、2割程度ある。

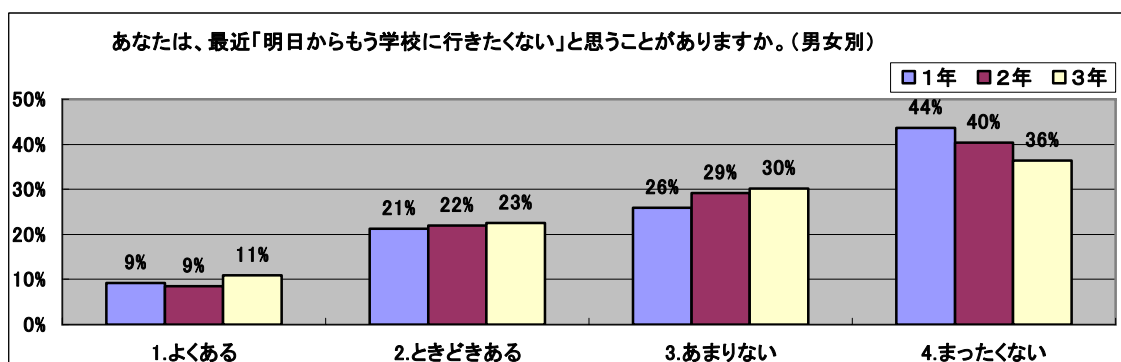
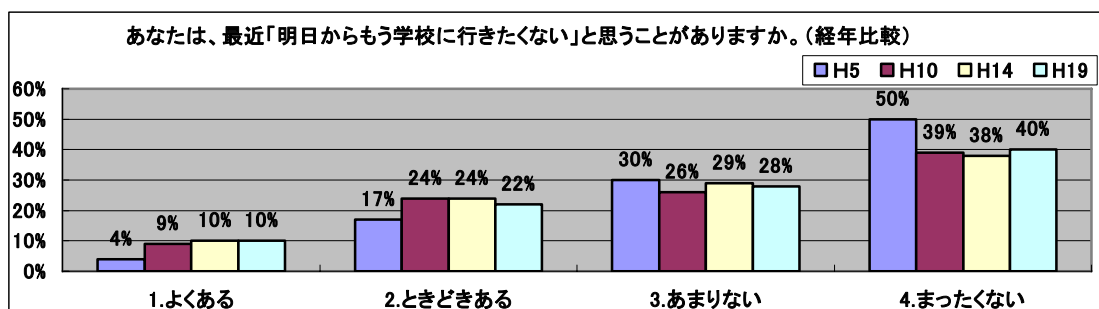
Q⑪相談相手



- | | | | | | |
|-------------|--------------|----------|---------|--------|-------|
| 1. 父 | 2. 母 | 3. 祖父・祖母 | 4. 兄弟姉妹 | 5. 友だち | 6. 先生 |
| 7. 誰にも相談しない | 8. 相談する人がいない | 9. その他 | | | |

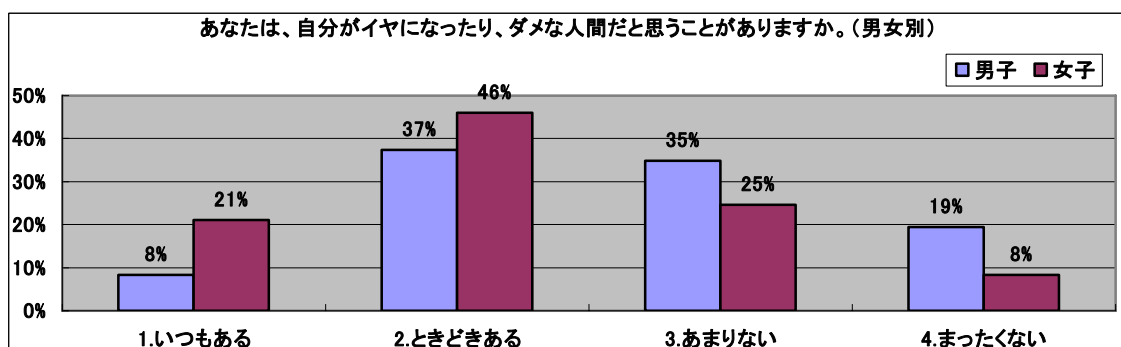
悩みの相談相手としては、1位「友だち」48%、2位「母」29%であり、この順位は初回から変わらない。男女別では、「友だち」を一番の相談相手としたのは男子39%に対し、女子56%であり、大きな開きがある。一方「誰にも相談しない」「相談する相手がいない」を合わせた割合は男子18%、女子7%であり、男子の方が悩みを一人で抱え込む割合が高くなっている。

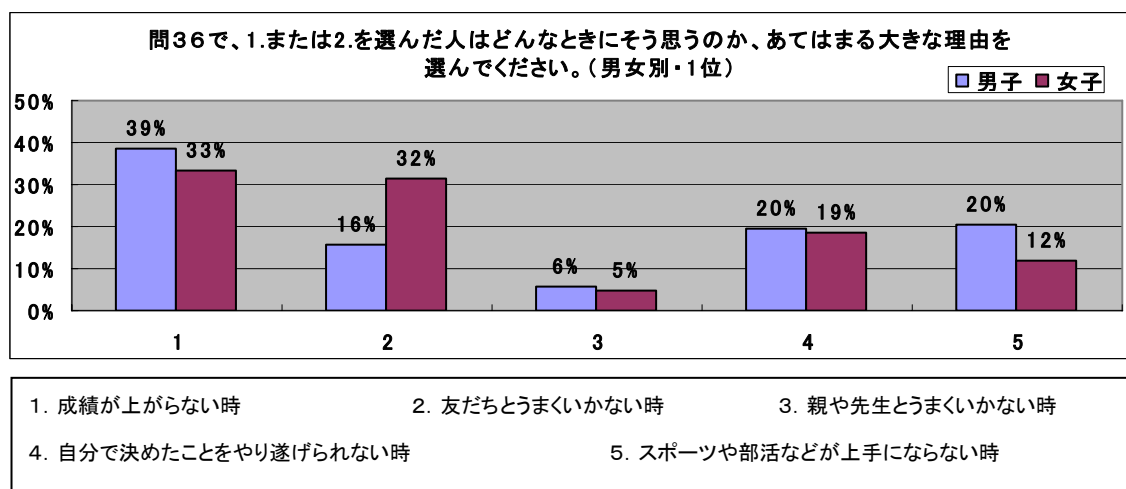
Q③学校に行きたくない意識



概ね「ある」が約3割、「ない」が約7割であり、この傾向は近年あまり変わっていない。学年別では若干ではあるが、学年が上がるにつれて、行きたくないと思う傾向が少しずつ高くなっている。男女別では、「よくある」「ときどきある」と思う中学生が、男子23%、女子38%であり、女子が15ポイントほど高い。

Q④自尊感情





自尊感情の低下が指摘される中、今回初めて項目に加えた質問である。自分がイヤになったり、ダメな人間だと思ふことについては、全体で57%が「いつも」「ときどき」と回答している。男女別では男子45%、女子67%であり、女子の方がかなり多い。学年別では、1年生51%、2年生59%、3年生62%であり、学年が上がるとともに増加している。そう感じる時として、一番多く挙げているのが「成績が上がらない時」であり、3年男子が40%で最も多いが、平均すると36%となっている。2番目は「友だちとうまくいかない時」であり、これは1年女子が36%で最も多く、平均すると25%である。2年男子については、1番目が「成績」30%、2番目が「スポーツや部活」29%であり、ほぼ同じ割合になっている。

まとめ

「自己評価」と「悩み」という視点から中学生の意識を検討すると、男女とも自分自身の自主性、積極性、忍耐力を認めている中学生が8割前後を占めており、学年が上がるとともに若干ではあるが割合が高くなっている。高学年ほど部活動や生徒会活動でリーダー的な役割を担う機会が増えているということが考えられよう。今後は、この意識を自己決定力やそれに伴う責任を果たす力量形成など、実践的なものへと発展させていくことが求められよう。

悩みやストレスについては、男子より女子の方が多く、悩みの内容としては、勉強や成績、進路に関する事、友だちやクラスに関する事が多い。「特に悩みはない」と答える男子が3割程度で、これは女子の2倍である。女子の方が学業や友だちのことを深刻に受け止める傾向が強く、それだけにストレスを感じているものと思われる。悩みの相談相手としては半数が「友だち」と回答しており、続いて「母」が3割に近い。しかし、2割近くの男子が「誰にも相談しない」「相談相手がいない」と回答しており、男子の方が悩みを一人で抱え込む割合が高い。学校へ行きたくないという意識については、男女とも3割程

度で前回との比較においてはほぼ同じか、若干減少している。

今回新たに加えた「自尊感情」という観点からは、6割近い中学生が、「自分がイヤになったり、ダメな人間だと思ふことがある」と回答しており、成績や友だち、部活等で自信をなくす姿がうかがわれる。

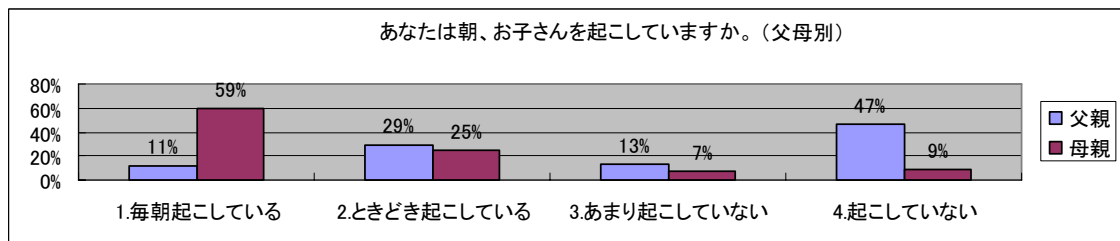
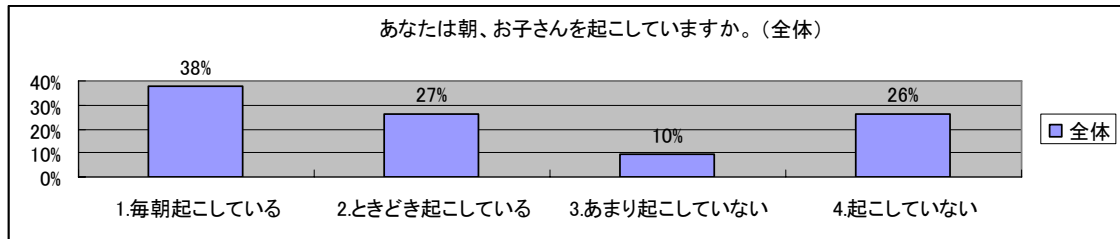
社会環境の変化が激しい中、中学生へのメンタルヘルスの重視とともに、人の中でもまれながら社会性やたくましさを身に付けるとともに、成就観や達成感を味わう体験がさらに必要であろう。

◆第3章 親の養育態度・行動の実態

1 家庭生活

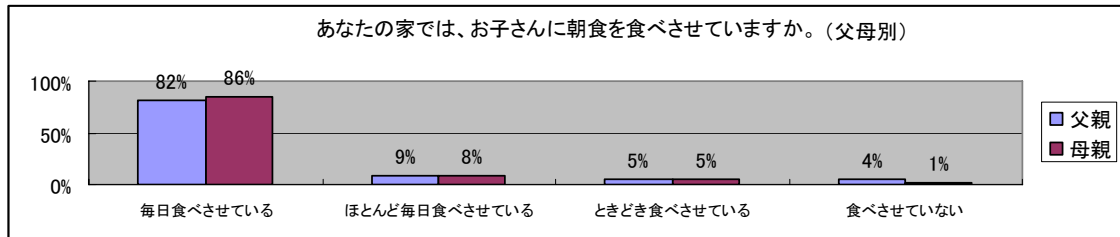
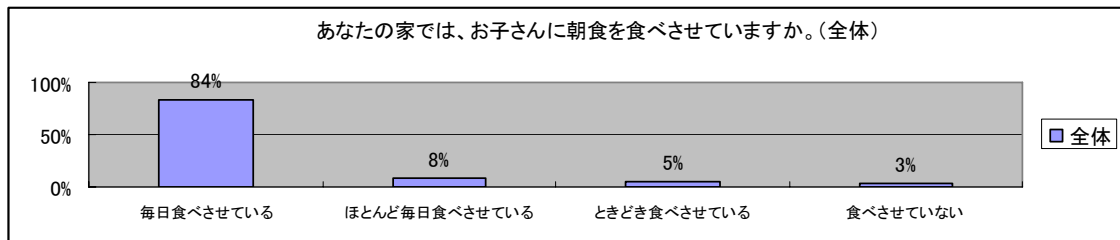
(1) 基本的な生活習慣

Q①起床



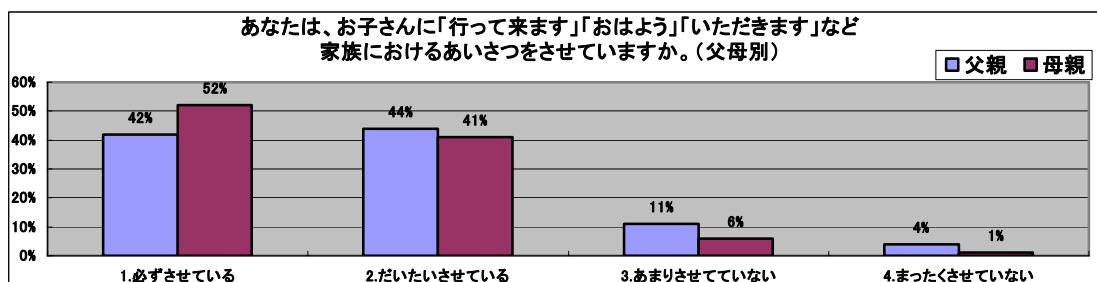
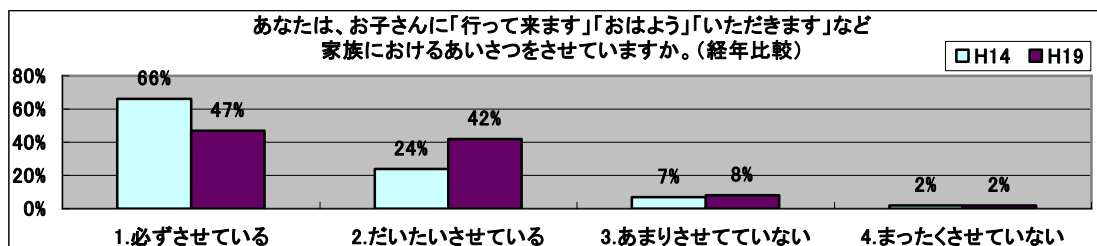
全体としては「毎朝」38%、「ときどき」27%を合わせて65%の親が「起こしている」と回答しており、前回よりも起こしている割合が若干増加している。父母別では、母親の約6割が「毎朝」起こしており、子どもの自立起床の支援にはほど遠い状況といえよう。勉強だけではなく、テレビやゲーム、ケータイ等で夜更かししている場合もあり、規則正しい生活と自立起床の習慣の確立に向け更なる取組が求められる。

Q②朝食



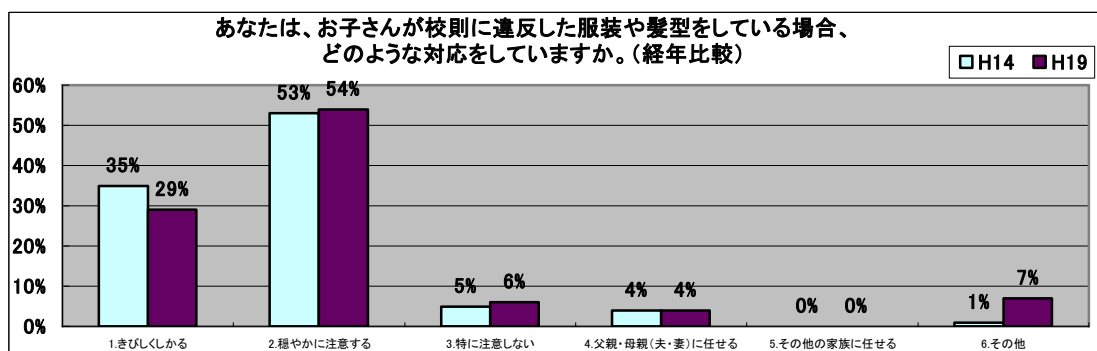
全体としては、「毎日食べさせている」が84%で前回よりも若干増加している。食育や生活リズム向上などの取組の成果であろう。「ほとんど毎朝」を合わせて9割以上が「食べさせている」という結果であった。しかし、まだ1割近くが毎朝きちんと食べさせていないという状況を考えると、朝食の重要性について更なる啓発が必要であろう。

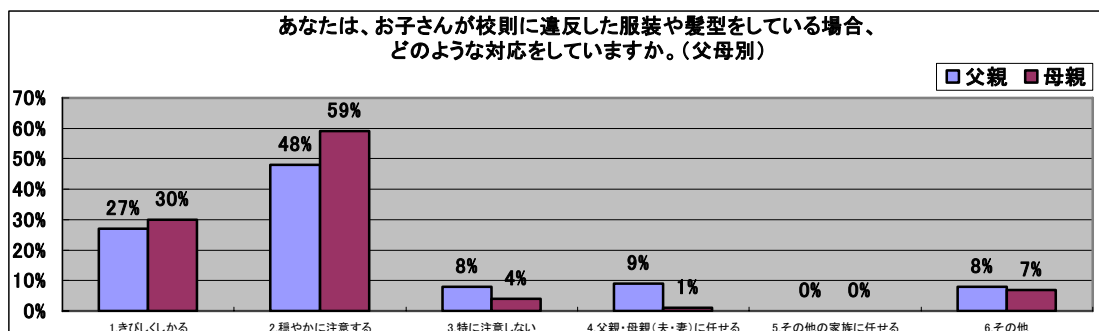
Q③あいさつ



全体としては「必ずさせている」が47%であり、前回の66%よりもずいぶん低下している。「だいたいさせている」42%を合わせると約9割の親はあいさつをさせているという意識をもっている。母親の93%が「させている」と回答しており、父親は86%、子どもの回答は89%であり、大半の家庭であいさつがなされているという結果である。親子のあいさつ意識の関連をみると、あいさつを必ずさせていると回答している家庭の子どもが進んであいさつをしている傾向がある。

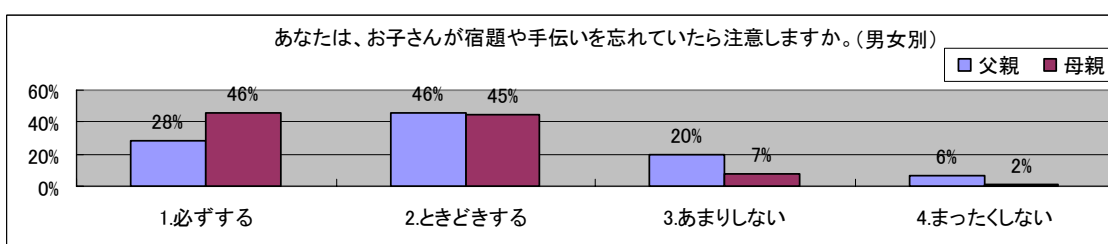
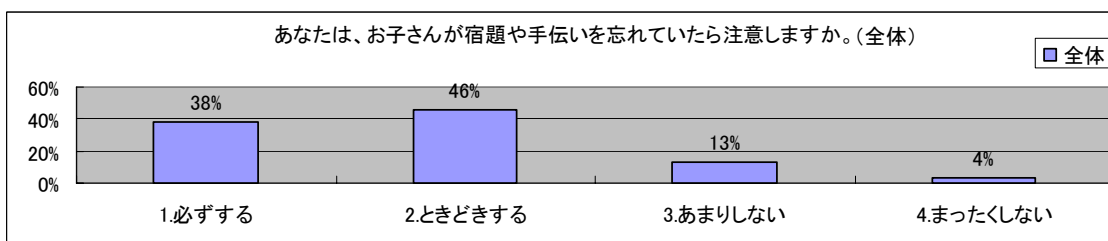
Q⑤校則違反





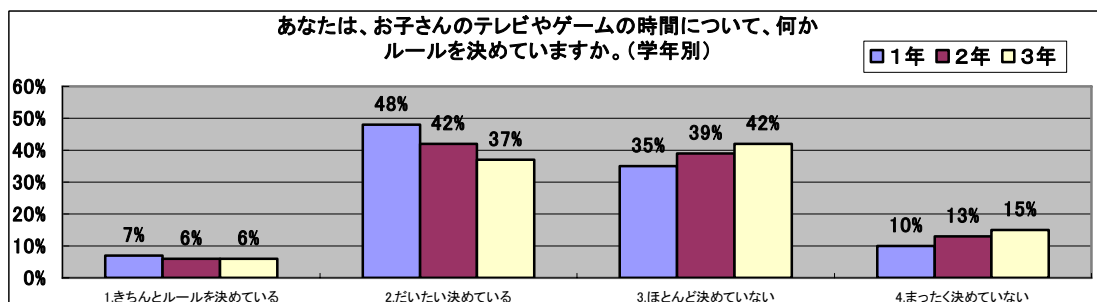
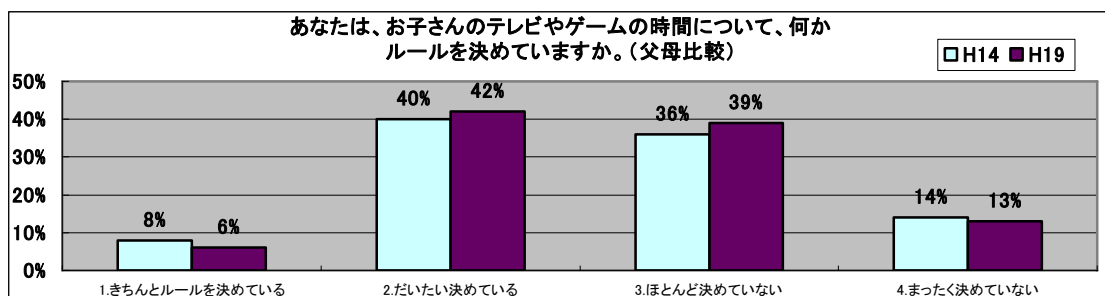
全体としては「きびしくしかる」が29%であり、前回(35%)よりも6ポイント低下している。「おだやかに注意する」は54%という結果であり、大半の親が校則違反に対して何らかの方法でしかったり、注意したりするという状況にある。時代的に校則への価値観も変わり、「校則への肯定観」が低くなってきていることが予想される。父母別では母親が注意する割合が高く、「特に何も言わない」、「母親に任せる」という父親が2割弱である。世代間ギャップを伴う服装など生活スタイルに対する家庭教育の難しさとともに、学校の規則そのものに対する遵守意識の希薄化が感じられる。

Q⑥宿題・手伝い忘れ



こちらは「必ず注意する」が全体として38%であり、服装や髪型と比べ9ポイント高くなっている。父母別では、母親のほうが「必ず注意する」という割合が高い。父親は前回と比べると3ポイント減少して28%となっており、父母で18ポイントの差がある。父母が共同して子どもの教育にあたるには、しつけに関する共通認識をもつことが必要であろう。

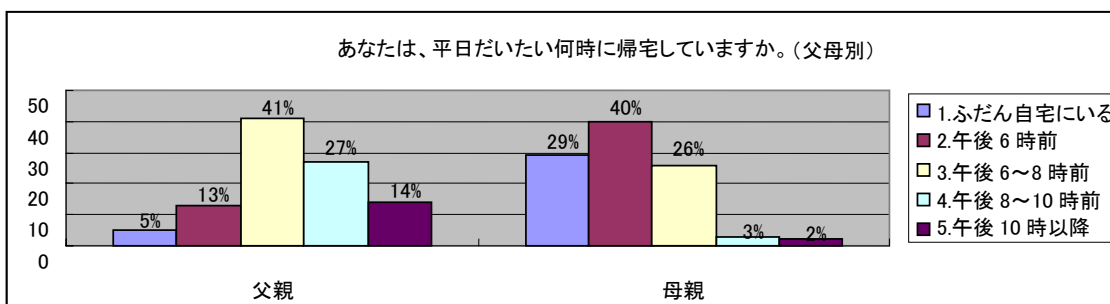
Q⑧テレビ・ゲームのルール



全体としては「きちんと」「だいたい」を合わせて、ルールを決めているのが 48%であり、前回とほぼ同様である。中学生調査から平日のメディア漬けの状況が明らかになったが、関連を見ると決めていない家庭の子どもほどメディア接触時間が長期化している傾向が見られる。今後はテレビやゲームの時間・内容等についても話し合いながらルールを決めていくなど、主体的にメディアと関わっていきける能力を育てていくことが必要である。自立起床や朝食など基本的な生活習慣を確立する上からも、メディアへの取組は一層重要な要素となるであろう。

(2) ライフワーク

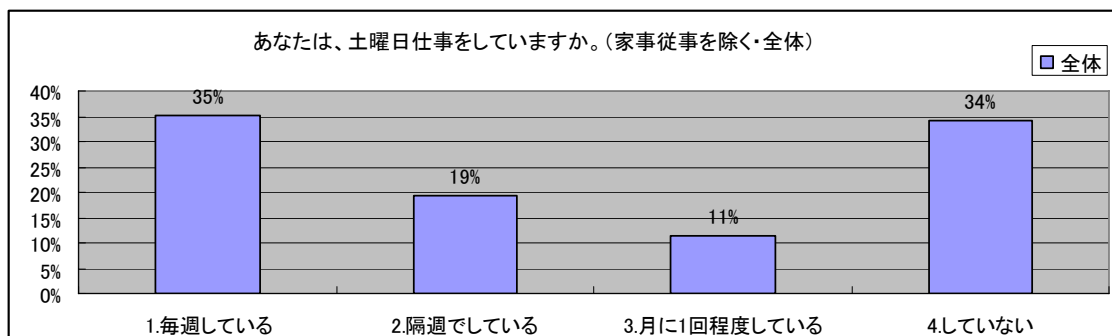
Q⑩帰宅時間



今回初めての質問である。帰宅時間については、父親は「午後 6～8 時前」が最も多く 41%、次に「午後 8～10 時」27%と言う結果となった。それに対して母親は「午後 6 時前」40%、「午後 6～8 時前」26%であり、父親と比較すると帰宅時間が早い状況がうかがわれる。そして、約 7 割の母親がふだん自宅にいないと回答している。全体として親が遅く帰ると子

どもも遅く寝るという傾向が見られた。子どもの教育や家族での共通体験の大切さからも生活と労働のバランスを考えていくことが求められよう。

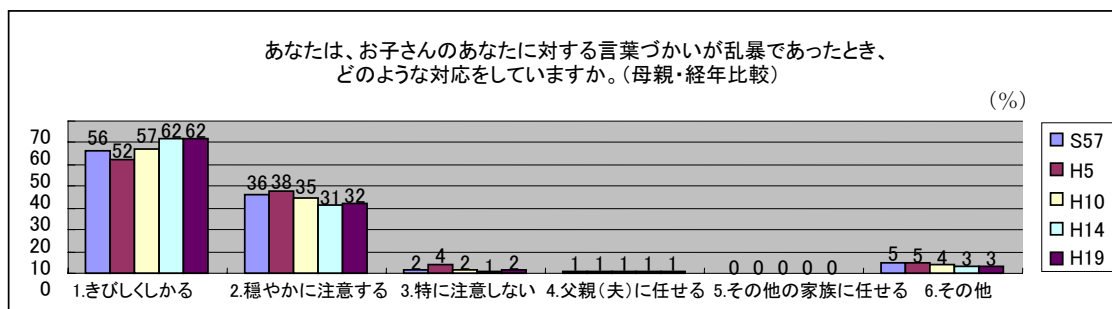
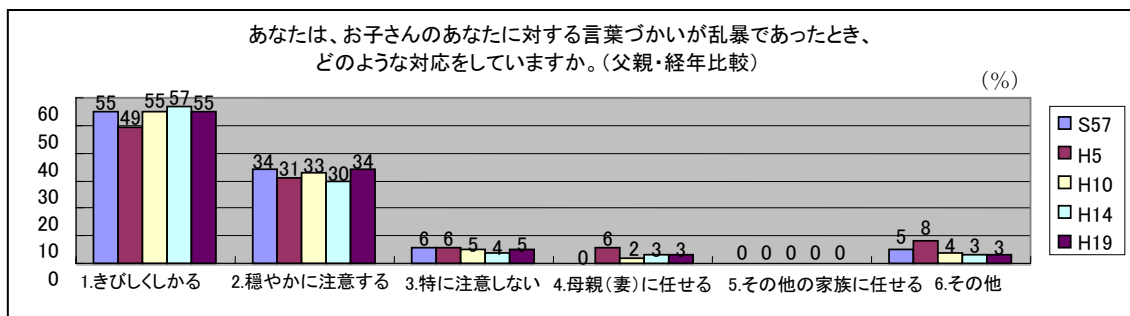
Q④土曜日の仕事従事



全体では「していない」34%、「毎週している」35%、「隔週、月に1回程度」30%であり、学校週5日制と合わせて土曜日が完全に休みになっている親は約3分の1である。別の曜日に休んでいる場合もあろうが、前回とほぼ同様の結果であり、家族そろって土曜日にゆっくり休める状況になっているとはいえない。父母別で見ると、土曜日の仕事を「していない」のは父親22%、母親44%であり父母で差がある。

(3) 言葉づかい

Q⑦親への言葉

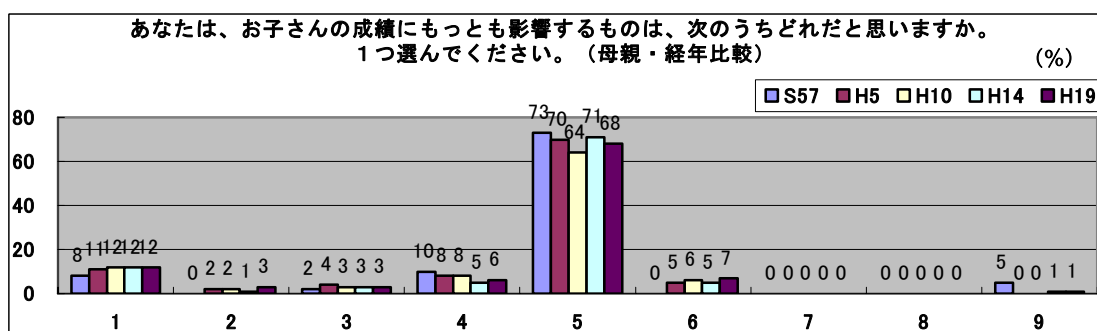
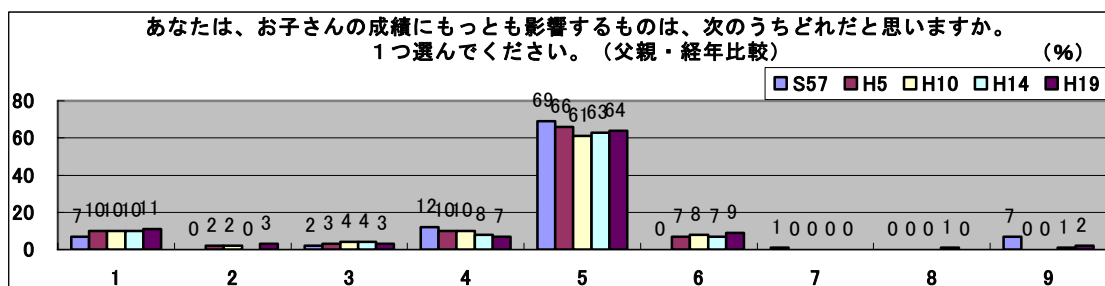


今回「きびしくしかる」と回答した割合は父親55%、母親62%であり、経年的にみても

母親に若干増加傾向があるもののあまり変化はない。また、「特に何も言わない」については父親5%、母親2%、「父（母）親に任せる」については父親3%、母親1%である。親への言葉づかいについては家庭生活に直接かかわってくるものであり、家族のコミュニケーション手段としてよりよい言葉になるよう気を配ったり、対話が成立するものへと言葉の使い方を工夫するなどが求められよう。

(4) 学習

Q⑨成績の影響要因

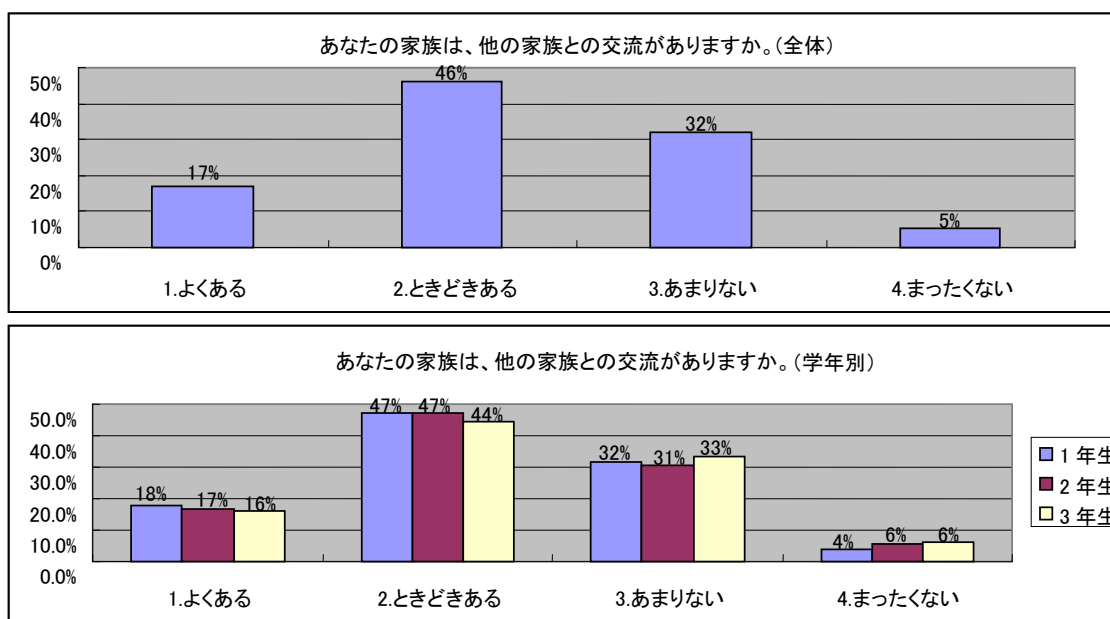


- | | | | |
|---------------|------------|------------|-----------|
| 1. 先生のお考え方や人柄 | 2. クラスの雰囲気 | 3. お子さんの友達 | 4. 本人の能力 |
| 5. 本人の努力 | 6. 家庭の環境 | 7. 地域の環境 | 8. 塾や家庭教師 |
| 9. その他 | | | |

断然多いのは、これまでと同様に「本人の努力」66%であり、次が「先生のお考え方や人柄」11%である。「本人の能力」や「家庭の環境」と捉える割合は低く、成績の責任が本人の努力次第と考えている親が多いといえる。このことは、ともすれば子どもにとっては逃げ場のないものとなってしまいう場合もある。中学時代の成績は高校入試をひかえ、親子共に最大の関心事であろうが、子ども自身の生活の中での成績や学習の位置づけや将来の展望が重要であろう。

(5) 他家族との交流

Q29 他家族との交流



全体では他の家族との交流が「よくある」17%で前回の20%よりも若干低下している。「ときどきある」46%とあわせて約6割の家族が他の家族との交流がある。しかし、交流が「まったくない」という家族も5%あり、孤立化することによって子どもと親の関係が密接になりすぎたり、子育てにおけるストレスがたまりやすいことが言われているため配慮が必要であろう。

まとめ

家庭生活に関して、「基本的生活習慣」「ライフワーク」「言葉づかい」「学習」「他家族との交流」の視点から親の養育態度・意識をみると、全体としてこれまで同様、子どもと関わろうとする親が大半である。しかし、自立起床を促していなかったり、メディアと無制限に関わらせている親の状況もうかがえる。

朝食については、大半の親が食べさせているという意識・実態であるが、食べるとか食べないの問題だけではなく、毎日の規則的な生活習慣の一つとすることや、学校へ気持ちよく送り出すためにも重要であるということ、そして何よりも食を生活全体の中で価値あるものとして位置づけて考えていくという食育の観点から、親は朝食を毎日きちんと家族で食べることの重要性を理解しておくことが必要であろう。また、勉強する上でも、食事をとることで脳に栄養を与えることは大切である。

コミュニケーションの基本ともなるあいさつについては、家庭でのしつけとして習慣づけている家庭が多く成果をあげている。

校則違反等に関しては、時代とともに校則への価値観が変化しており、学校の規則そのものに対する遵守意識の希薄化が感じられる。

しつけ方も「きびしくしかる」よりも「穏やかに注意する」など子どもに配慮したものになっている。

今回初めて調査したライフワークについては、平日午後8時過ぎに帰宅する父親が4割、母親が3割という状況であり、土曜日についても約3分の1が働いており、家族そろって休める状況にはなっていない。

親への言葉づかいについては注意する親が大半であるが、「特に注意しない」「母親に任せる」という父親が合わせて1割弱である。言葉づかいは家族のコミュニケーション手段として重要であり、相手のことを思いやり、よりよい言葉にするように気を配ったり、対話が成立するものへと言葉の使い方を工夫していくことが家庭の中で求められよう。重要なことは言葉と同時に親子の信頼関係が構築されているかどうかであろう。

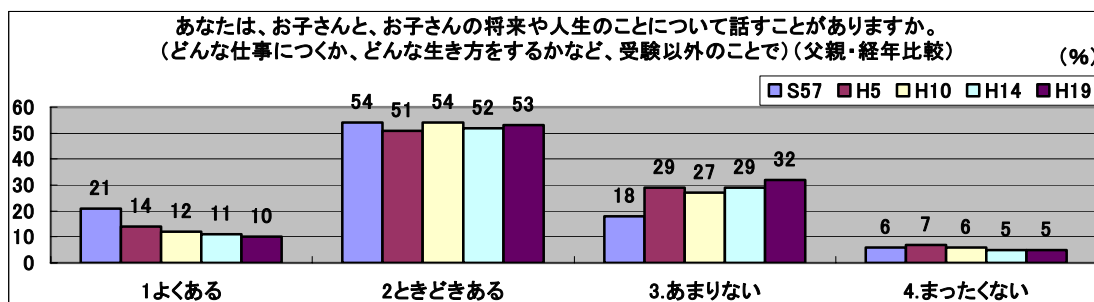
成績に最も影響する要因は「本人の努力」であると考えている親が7割近い。中学時代の成績は高校入試をひかえ、親子ともに最大の関心事であろうが、子ども自身の生活の中での成績や学習の位置づけや将来の展望が重要である。今後は、親が学習環境を整えるだけでなく、学習の過程の重要性を認め、適切にほめることなどで学習の土台としての意欲・関心を育てていくことが求められる。その際、学習の成果とつながっていくと考えられる多様で異質な生活・文化体験等を意識的に充実させていくことによって、子どもの内側からの学習意欲や自己教育力を高めていくことが重要であろう。

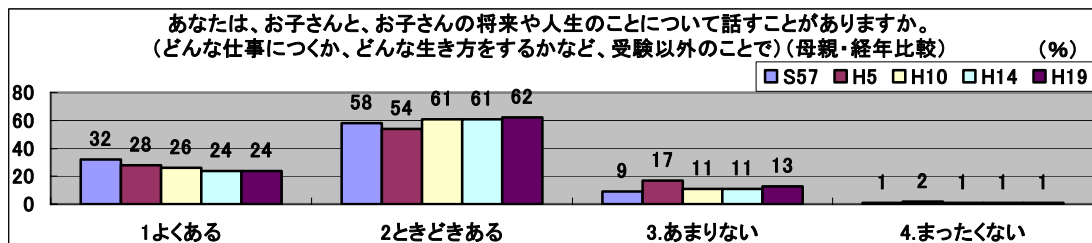
他の家族との交流に関しては6割程度が「ある」と回答しているが、父母別では母親交流率が高い。今後は具体的な取組によって父親も含めた家族交流が求められよう。中学になると子どもが成長して子ども会等の活動への参加も少なくなったり、子ども自身が他の家族との交流を望まなくなるのか、学年別では、子どもの学年が上がるほど家族の交流が減少する傾向がある。高校入試や進路の決定など家族で悩むことが多くなる高学年においてこそ、親身になって話し合える他の家族が必要とされるのではないだろうか。家族同士の交流や地域とつながりがある家族をどう増やしていくのかが今後の課題であろう。

2 親子交流

(1) 日常の対話

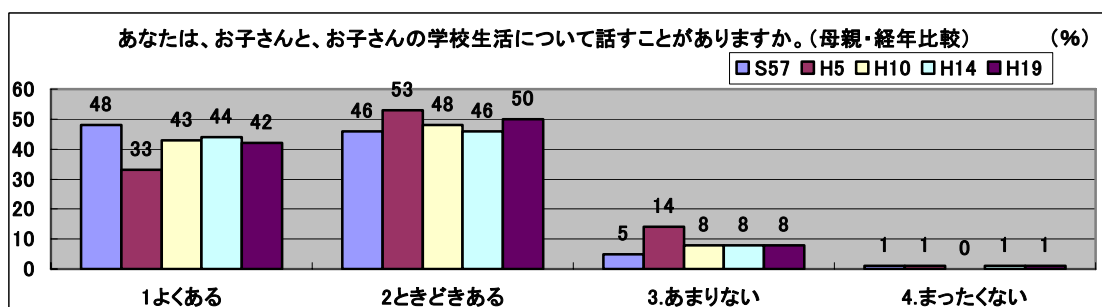
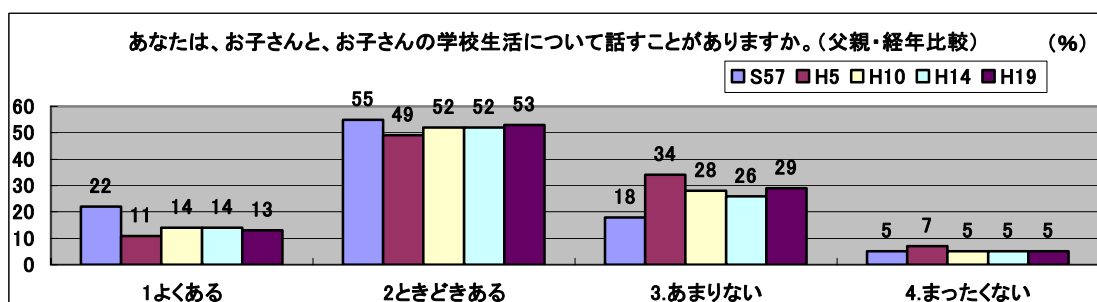
Q⑩将来・人生の話





子どもと将来や人生の話をしている父親は「よくある」「ときどきある」を合わせて63%、母親は86%で、どちらも前回とあまり変わっていない。しかし「よくある」だけをみると、初回から今回まで父母ともに漸減傾向にあり、対話の頻度は少なくなっているといえるだろう。子どもの回答とも重なる。学年間で比較すると、3年生の親の方が1,2年生の親よりも対話する割合が数ポイント高くなっている。このことは、中学生調査で3年生が母親との対話が最も多いという結果と一致するものである。これらの結果が示すように、卒業年度には必然的に進路の話が多くなっているものと思われる。

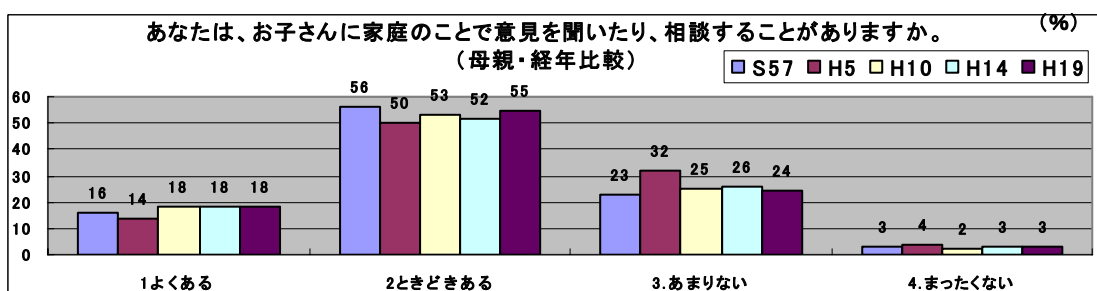
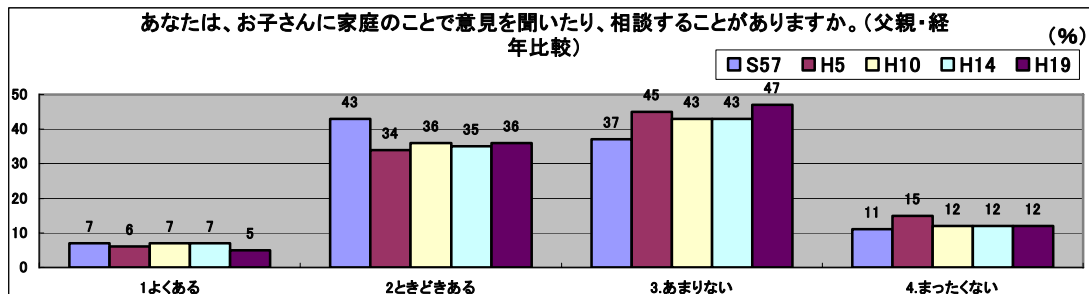
Q⑫学校生活の話



子どもと学校生活について話をしている父親は、「よくある」「ときどきある」を合わせて前回と同じく66%であるが、初回77%に比べると11ポイント減少している。一方母親は初回から今回まで9割前後の高さを維持している。しかし、同じ質問内容でも中学生調査の回答では、よく話す相手として母親81%、父親46%であり、特に父親と子どもとの意識のずれが大きい。また、将来等への話題とは対照的に、学校生活を話題とする頻度は学年が上がるとともに低くなっている。

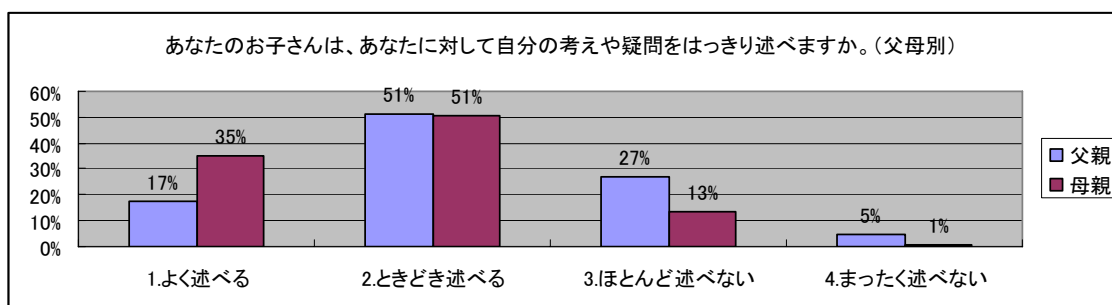
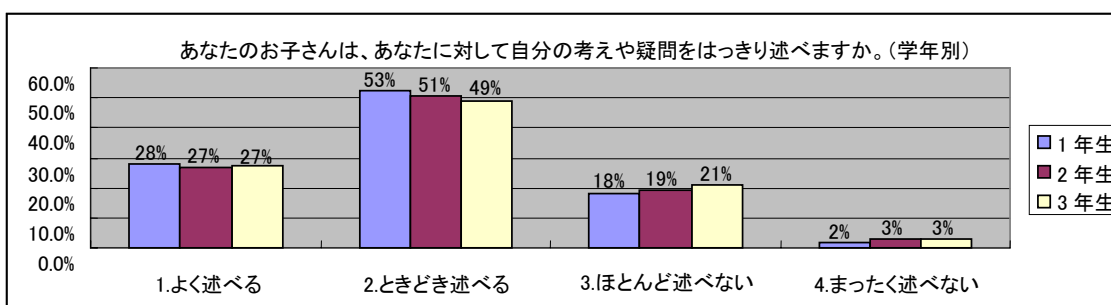
(2) 意見交換

Q⑬子どもへの意見聴取や相談



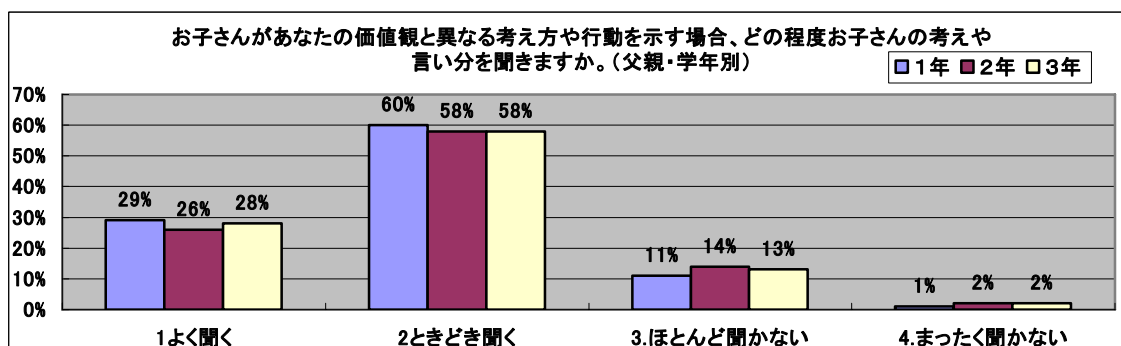
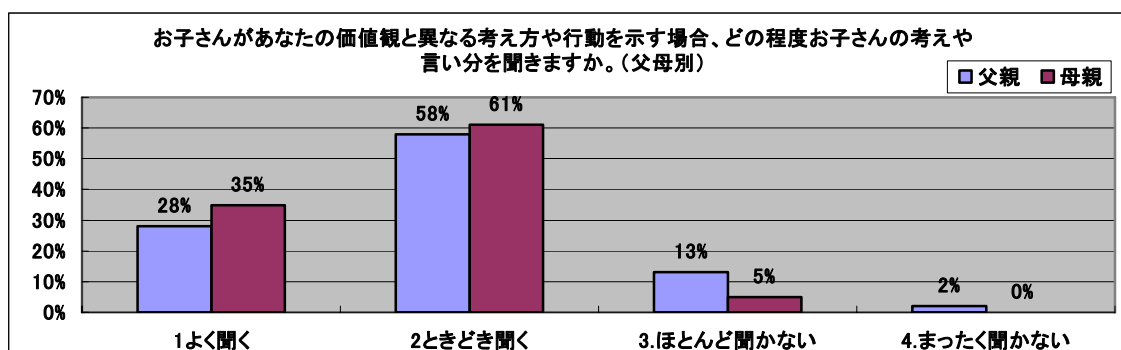
子どもに家庭のことで意見を聞いたり、相談したりすることが「よくある」「ときどきある」という父親は41%、母親73%で前回とほぼ同じ割合であり、母親の方が割合が高い。父母を合わせた全体で学年別の比較をしてみると、1年生61%、2年生56%、3年生59%と、1年生と話す割合が最も高い。成長と共に子どもが親離れすることや、他のことに時間をとられて親子交流のための時間が削られていることも考えられる。

Q⑭親への意見



子どもが自分の考えや疑問を「よく」「ときどき」述べていると回答した父親は68%、母親は86%で、前回と同様であった。母親のほうが話しやすいようである。学年別に父母を合わせた全体と比較してみると、1年生81%、2年生78%、3年生76%と、1年生の割合が最も高い。高学年で下がる理由としては、この年代では子どもの方が親子間の相互理解よりも、自分の世界や友だちとの交流に重点を移していく時期にあたっているということが推測される。しかし、「ほとんど」「まったく」述べないという回答も父親に対して32%、母親に対して15%あり、大人になっていく過程のこの時期に、自分の意見を少しずつでも明確に言えるようにすることは重要である。

Q⑮子どもの言い分を聞く



前回からの質問項目であるが、前回とほぼ同様、子どもの言い分を「よく聞く」「ときどき聞く」という父親が86%、母親は96%である。父母ともに大半の親が子どもの言い分を聞いていると思っているようであるが、子どもの側からすると父親6割、母親8割で多少のずれがある。学年別で比較してもあまり差はない。

まとめ

親子の交流について、「日常の対話」「意見交換」の視点からみると、親自身は全体として「親子交流ができている」と回答している割合が高い。しかし、子どもは、これまでの調査結果と同様、親が思っているほどには交流できているとは思っていない状況がうかがえる。親子、特に父親と子どもで意識のずれが大きいことが感じられる

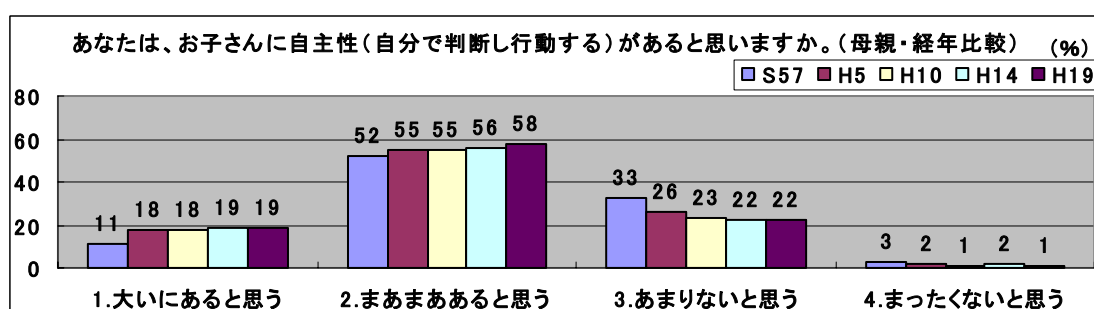
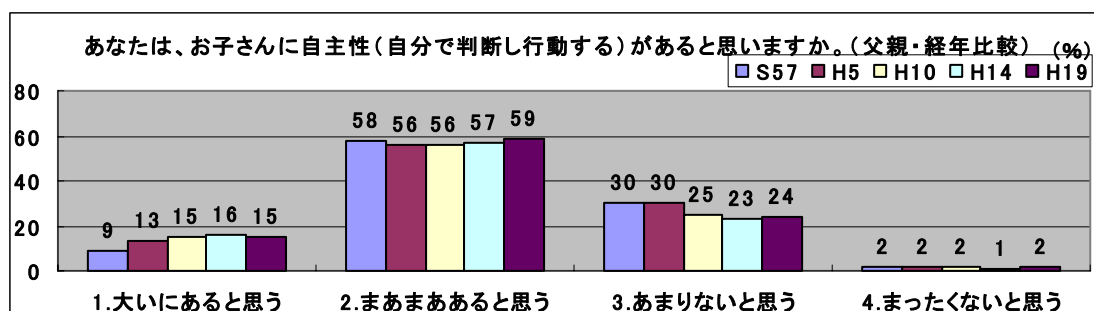
日常の対話に関しては、将来や人生について、父親自身も子どもと話すことが「あまり」「全く」ないと回答している割合が4割近くあり、経年的にも増加傾向にある。成長と共に子どもが親離れすることや、他のことに時間をとられて対話する時間が削られていることも考えられる。思春期の難しい時期ではあろうが、母親だけではなく、父親も意図的に対話の時間をとっていくことが求められる。また、内容に関しては目先のことだけではなく、子どもの性格等を踏まえて20年先の人生のことをあわせて考えるとともに、子どもの気持ちをしっかり理解しながら深める必要があり、そのための労働時間の短縮等の社会環境の変容が求められよう。

親への意見や子どもの言い分に関しては、父母で差はあるものの8割前後の親が「聞く」と回答している。これは、子どもへの調査結果と大きな差はない。子どもは本気で自分のことを聞いてくれることを期待しており、聞いてもらえたという親子関係がよりよい成長にとって大切であろう。特に家庭に関することで子どもに意見を聞くことは、家族の一員としての自覚や責任ある行動を促すことにもつながると考えられる。

3 子どもの評価

(1) 子どもの意識や生活

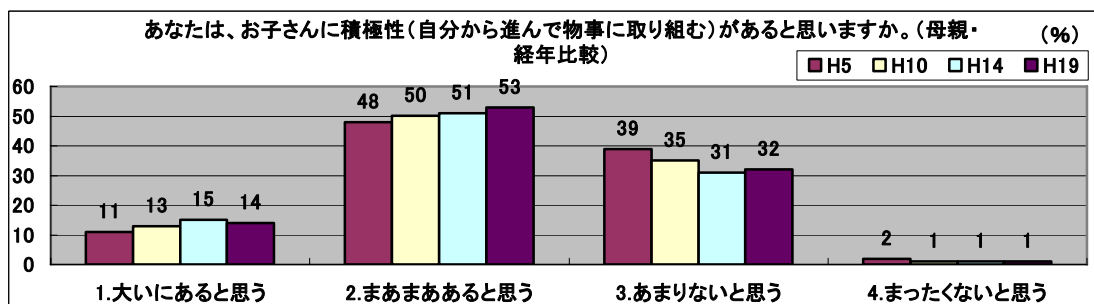
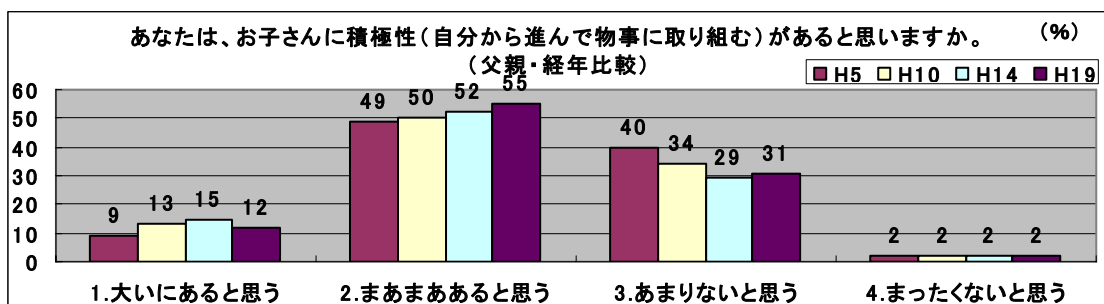
Q⑰自主性.



子どもの自主性を「大いにある」「まあまあある」と認めている父親は74%、母親は77%で父母間に大きな違いはない。「大いにある」だけを見ると初回の父親9%、母親7%からそれぞれ漸増傾向にあり、今回父親15%、母親18%になっている。学年別の差異はみられなかった。中学生調査での同じ内容の質問では、男女とも「大いにある」「まあまあある」

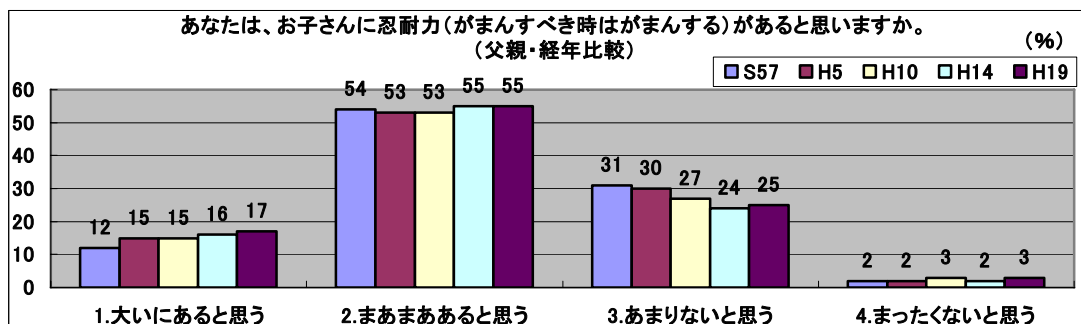
が合わせて 8 割以上であったことから、親の目から見ると子どもは自分の自主性を認めている割合が高いようである。親には物足りなく見えても、子どもなりの自主性を認めるところから、子どもの次の一步を引き出せることもあるということを中心に心にとどめておきたい。それと同時に家庭においても、あるいは地域においても自主性が発揮できる機会を数多く提供することが必要であろう。

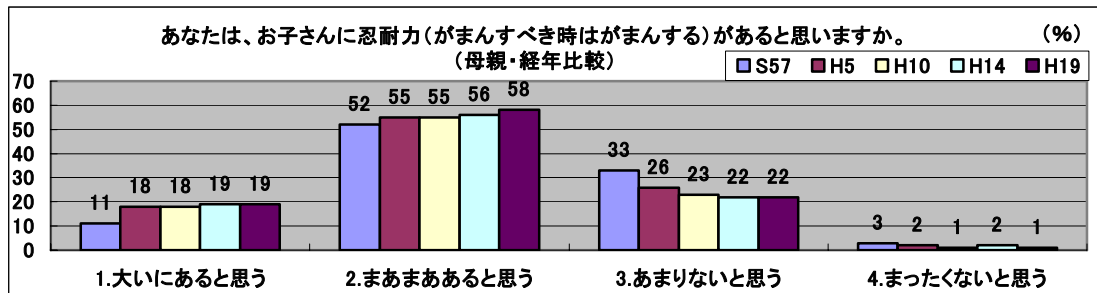
Q⑱積極性



子どもに積極性が「大いにある」「まあまあある」としているのは、父母共に 67%である。経年で比較すると H5 は 59%、H10 は 63%で漸増傾向にある。しかし、「自主性」に関する評価よりは低い値となっており、子どもが自分で判断しつつも、積極的に行動を起こすに至ってはいないとみなされる場合があるのであろう。親の性別、子どもの学年間にはあまり差が見られなかった。積極的に取り組む場面や手段が重要となろう。

Q⑲忍耐力

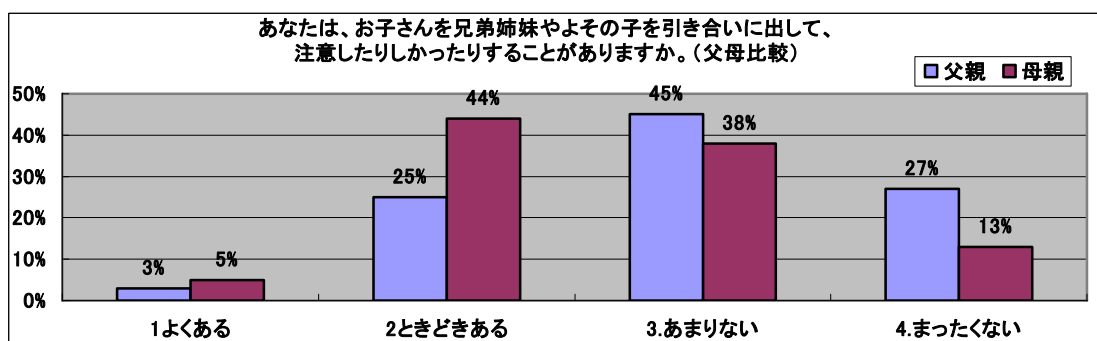
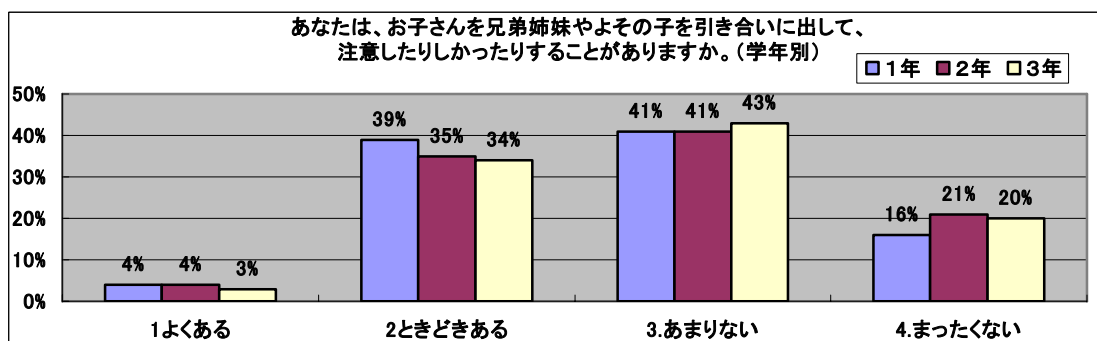




子どもに忍耐力が「大いに」「まあまあ」あると思っている父親 72%、母親 77%である。父親は初回 66%から 6 ポイント高くなっている。母親は初回 63%から年々増えて、今回 14 ポイント高くなっている。忍耐力の欠如が指摘されているが、7割以上の親が「ある」と評価しており、子ども自身も9割近くが「ある」と自己評価しているようである。忍耐の内容や捉え方が今後は問われよう。

(2) 接し方

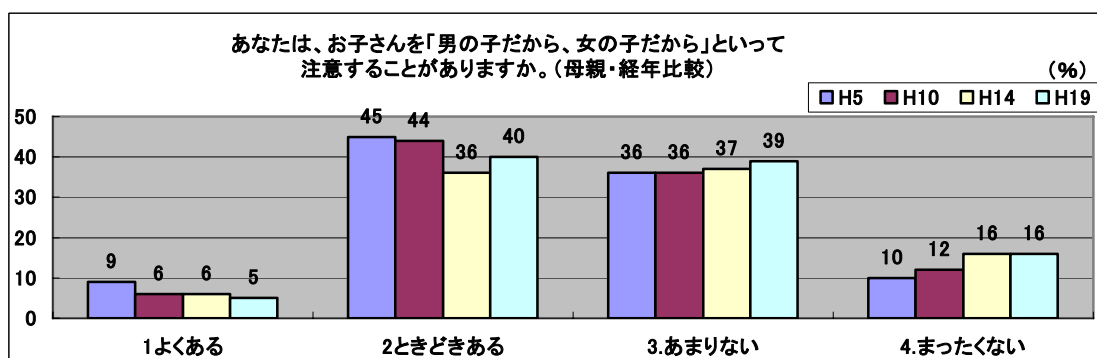
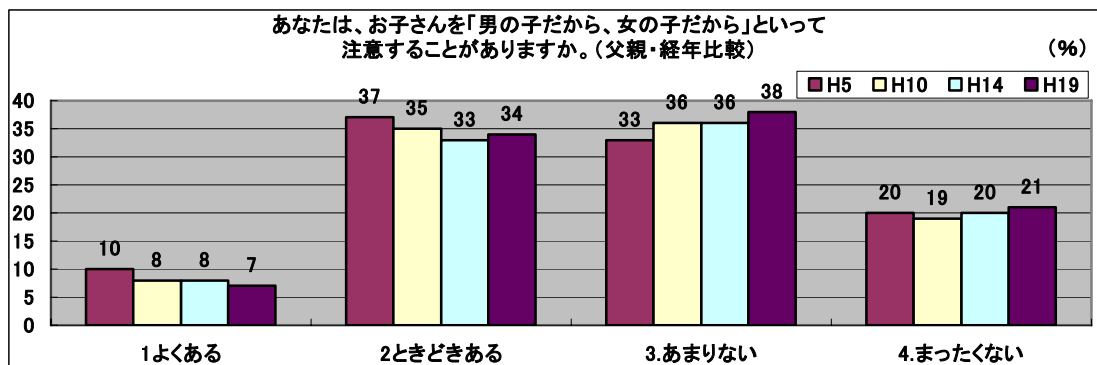
Q②⑩他の子との比較



他の子どもと比較してしかることが「よくある」「ときどきある」という父親は 28%で、母親はそれより 21 ポイント高い 49%である。父親・母親ともそれぞれ前々回、前回の割合とそれほど変化はみられない。過去の調査から一貫して半数近い母親が他の子どもと比較しながら子どもを評価しているということがわかる。父母を合わせた学年で学年別に見ると、1年生 43%、2年生 39%、3年生 37%と学年とともにその割合は低くなっている。子

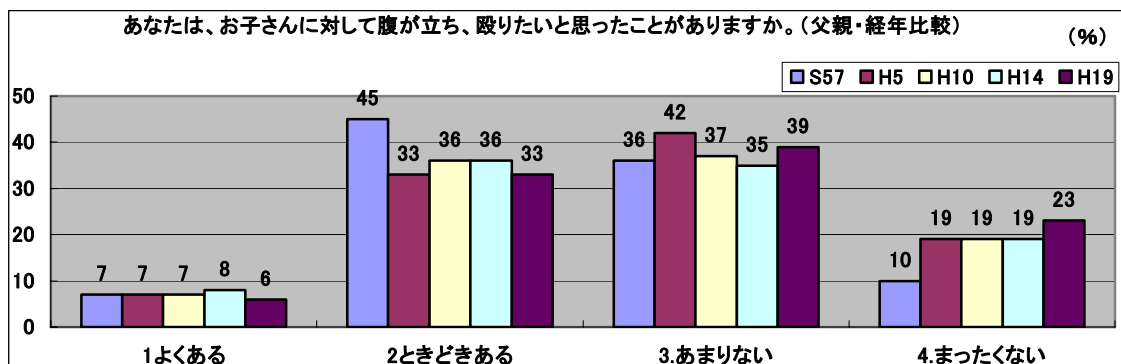
どもの外に評価の基準を設けていた母親も、子どもの成長とともに、子どもの個性に目を向けた育ちを認めていることが考えられる。ありのままの子どもを認めた上で、よりよい成長を考え、注意することが大切であろう。

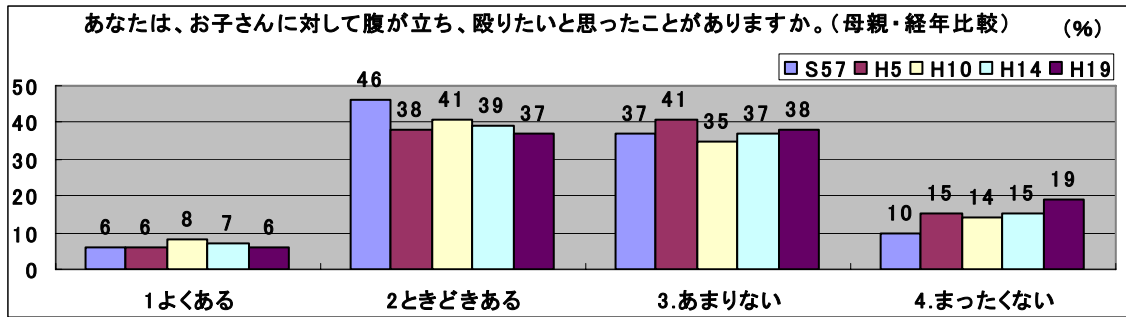
Q②男女別の注意



男の子と女の子を区別して注意することが「よくある」「ときどきある」のは父親 41%、母親 45%である。過去の調査を見ても、若干母親のほうが高い割合である。「まったくない」については父親が2割前後で推移しているのに対し、母親は10%から16%へと徐々に増加している。学年別の差は見られなかった。男女共同参画の家庭教育が今後はさらに大切であろう。

Q③殴りたい

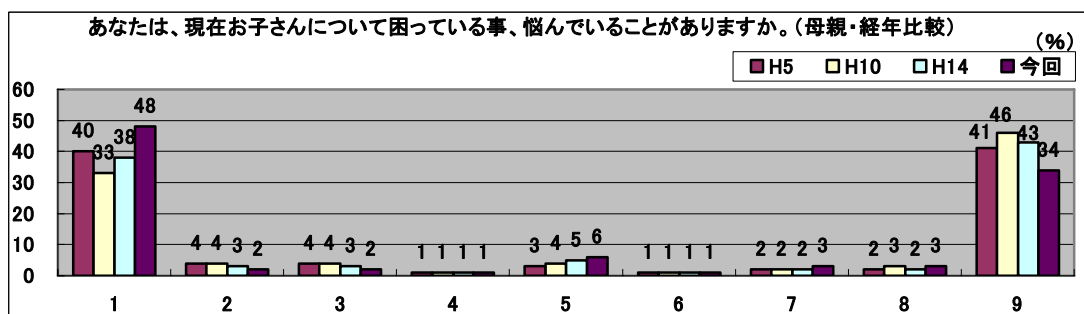
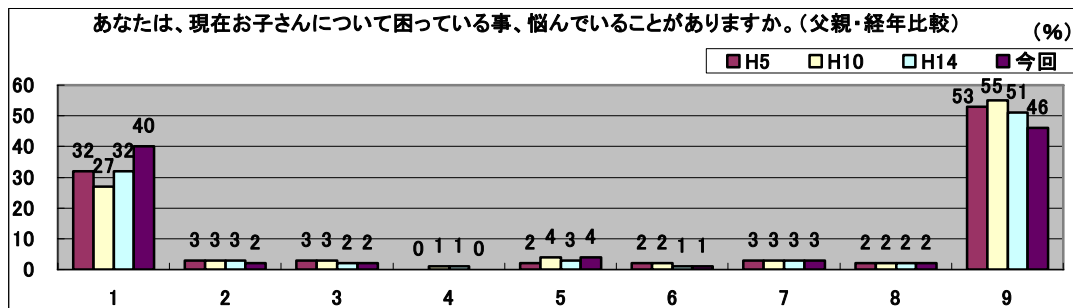




「よくある」「ときどきある」を合わせて、父親 39%、母親 43%である。年ごとに増減はあるが初回の 52%と比較すると、今回では父親 13 ポイント、母親では 9 ポイント減少している。今回「まったくない」と回答している親も、父親 23%、母親 19%であり、経年的に漸増傾向にある。良好な親子関係が構築されているためか、あるいは親子関係の希薄化によるものであるか様々な要因が考えらる。しかし、4割程度の親が「殴りたい」と思うほど、この時期の子どもは理解に苦しむ行動に走ることがある。その親子間の溝をそのまま怒りにまかせず、対話の中で埋めていく努力が親としての成長にもつながる道筋であろう。

(3) 悩み

Q②子どもに関する悩み



1. 成績・進学のこと 2. 体の成長のこと 3. 家族への反抗・暴言など 4. 学校に行きたがらない
 5. 友達つきあい 6. 服装・髪型・言葉遣いなどがみだれている 7. 生活がだらしくやる気がない
 8. その他 9. 特にない

「最も困っている・悩んでいること」という問いに対して、父母ともに1位は「成績・進路」で、父親40%、母親48%である。2位は「特にない」で父親46%、母親34%である。「成績・進路」と「特にない」がほぼ半々を占めており、その他の項目はすべて1割未満である。経年的にみると「友達つきあい」について悩む母親が微増傾向にある。

まとめ

子どもの評価について、「子どもの生活」「接し方」「悩み」の視点からみてみると、自主性、積極性、忍耐力についての親の評価は初回から徐々に高くなっているが、子どもの自己評価に比べれば10ポイント程度低い。家庭の外でも子どもが自分の力を発揮している姿は、直接親の目には触れられない分が差し引かれているのかもしれない。親には物足りなく見えても、子どもの自己評価を認めるところから、子どもの次の一步を引き出せることもあるということを中心にとどめておきたい。それと同時に家庭においても、あるいは地域においても子どものよさを発揮できる機会を数多く提供することが必要であろう。

男女別の注意は漸次減っており、社会の流れを反映してか性別役割分担意識がだんだん薄まっている。しかし他の子との比較は依然として母親に多くみられる。父親に比べて、他の子どもと接する機会も多い母親は、つい他の子や兄弟姉妹と比べて注意してしまいがちといったことも考えられるが、子どもにとってはやる気を損なわれやすいということに留意すべきであろう。

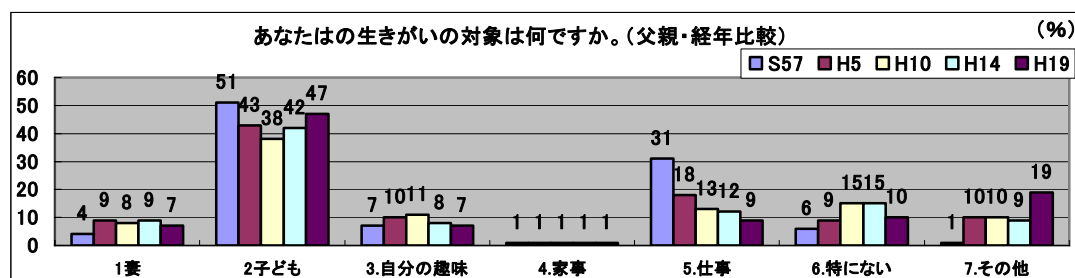
また4割前後の父親・母親が子どもを殴りたいと思ったことがある。殴りたいといういは、学年が上がるると共に減少する傾向にある。思春期の荒波にうまく対応できるかどうかは、親子の交流の質にかかっていると思われる。

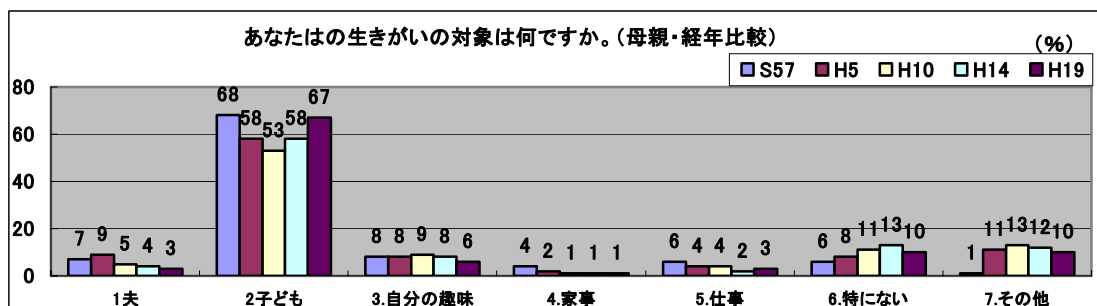
子どもに関する悩みは、これまでの調査から一貫して「成績・進路」が他の項目を大きく引き離して1位である。子ども自身が悩んでいることも「勉強・成績」で共通している。その一方で学習意欲の低下が指摘されており、家庭学習の習慣の確立とあわせて、様々な体験を通して学ぶ意欲や心のたくましさを育てることに親は留意すべきであろう。

4 養育態度

(1) 親の意識

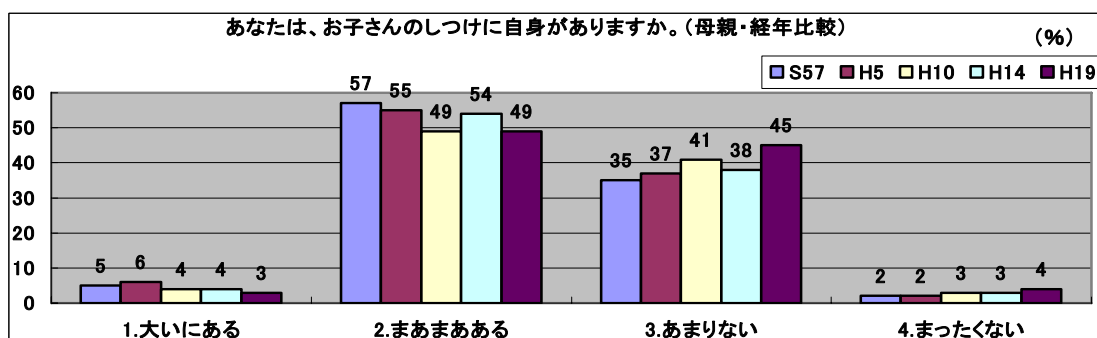
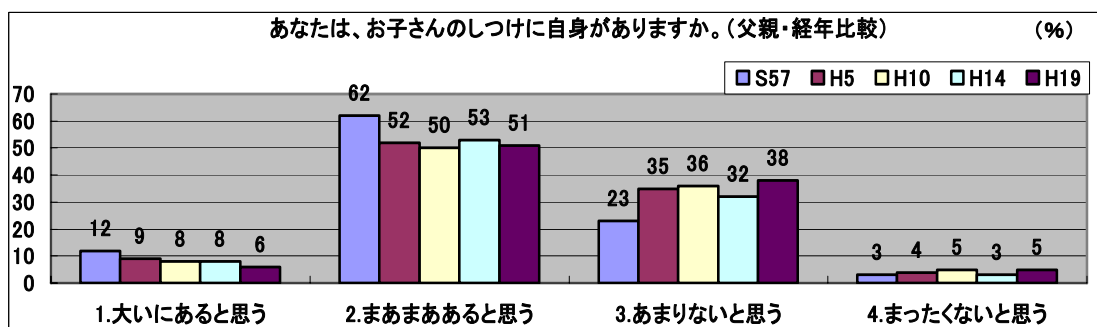
Q29 生きがいの対象





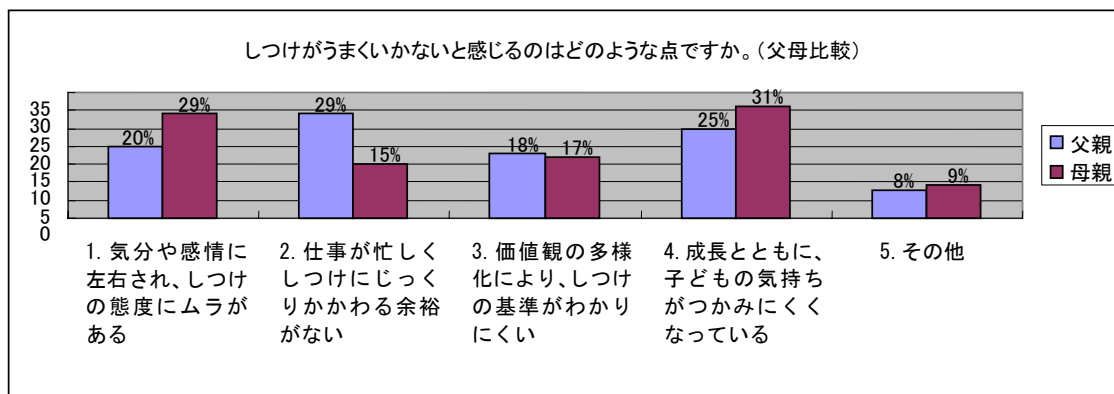
父母ともに「子ども」を生きがいとしているという割合が最も高く、とりわけ母親は67%で父親の47%を20ポイント上回っている。子どもを一番の生きがいとするのは父母ともに初回から一貫している。「特にな」は父母ともに10%になっている。経年的にみて、「仕事」を生きがいとする父親の割合が著しく減少している。

Q20 しつけの自信



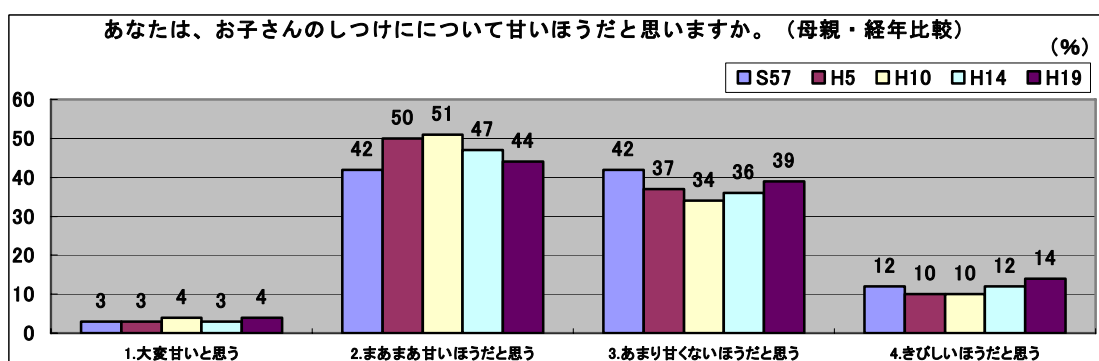
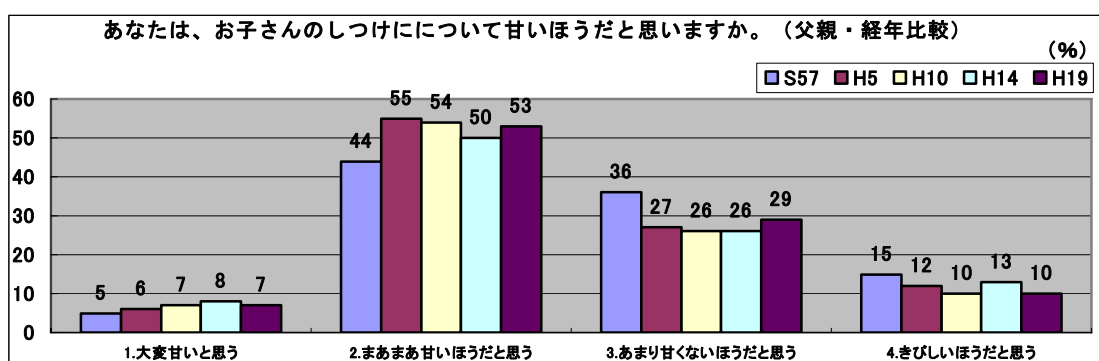
「大いに」「まあまあ」を合わせて父親57%、母親52%が「自信がある」と回答している。経年で比較すると、「あまりない」「まったくない」が増加してきており、全体として父母ともにしつけに自信がなくなっている。特に「まったくない」父親5%、母親4%には家庭教育支援の取組が必要であろう。

Q⑳ 自信が無い理由



しつけがうまくいかないという理由として最も多いのは、父親が「仕事が忙しくて、しつけにじっくりかかわる余裕がない」29%、2番目に「成長と共に子どもの気持ちがあつかみにくくなっている」25%である。母親は1番目が「成長と共に子どもの気持ちがあつかみにくくなっている」31%、2番目が「気分や感情に左右され、しつけの態度にムラがある」29%である。子どもと関わるための意識改革と職場・社会環境の変容が求められよう。

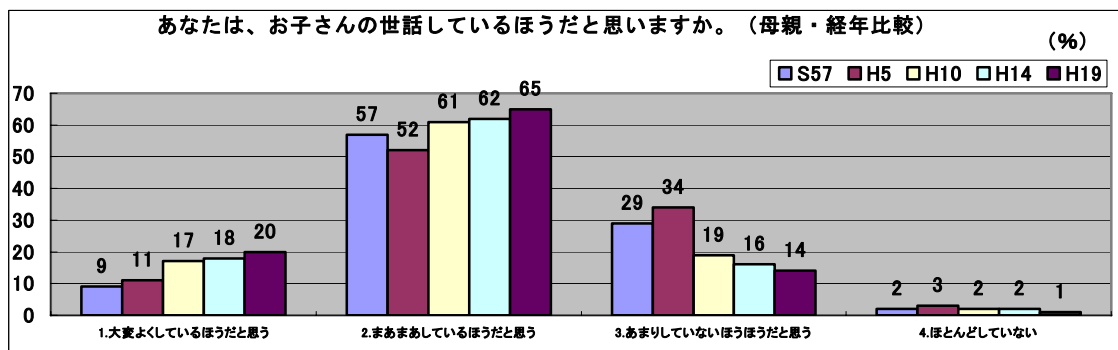
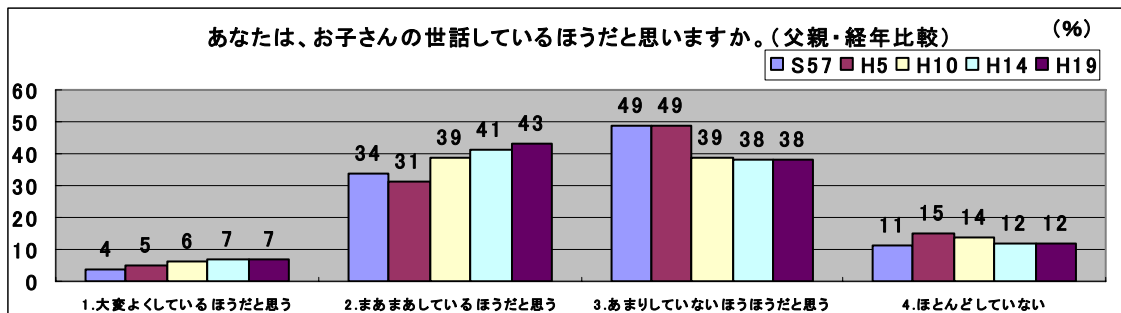
Q㉑ しつけの甘さ



「大変甘い」「まあまあ甘い」という父親は60%で母親48%よりも12ポイント高い。母親は初回からあまり大きな変化はないが、父親は初回から10ポイント程度高くなっている。父親の「しつけの自信」がなくなってきたこととの関連性が考えられる。学年別では1

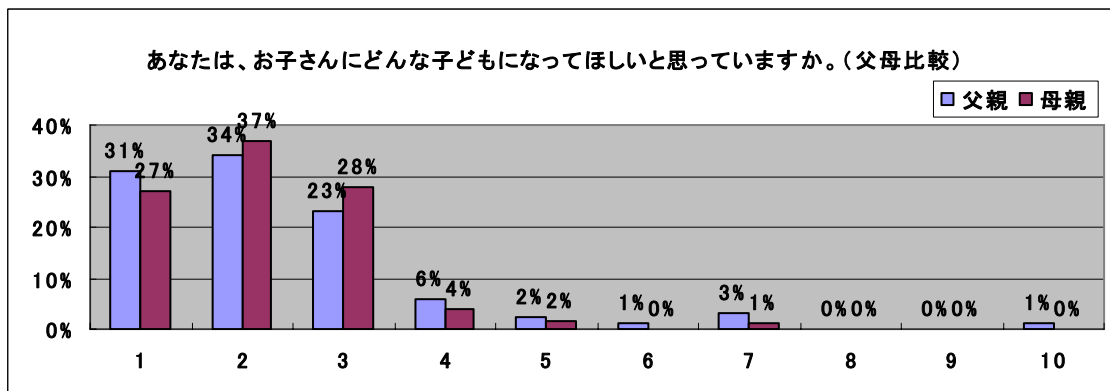
年生 51%、2年生 53%、3年生 56%と学年が上がるにつれて少しずつ子どもに甘くなる傾向がうかがえる。中学生調査と比べると、子どもの立場からは甘くないと思っても、親の方が自分を甘い親だと評価しやすいようである。

Q⑳世話



「大変よく」と「まあまあ」を合わせて、世話している父親は 50%、母親 85%である。父親の初回は 38%で結果的に初回から今回は 12 ポイント高くなっている。母親は初回から順に 66%、63%、78%、80%、85%で前回よりもさらに大きく増加していることになる。学年別に差は見られなかった。世話が子どもの自立を促す方向であればよいが、単に手をかけすぎているのであれば、できることから親の手を控えていくべきであろう。その際、それが放任にならないよう、しっかり心配りをする必要がある。

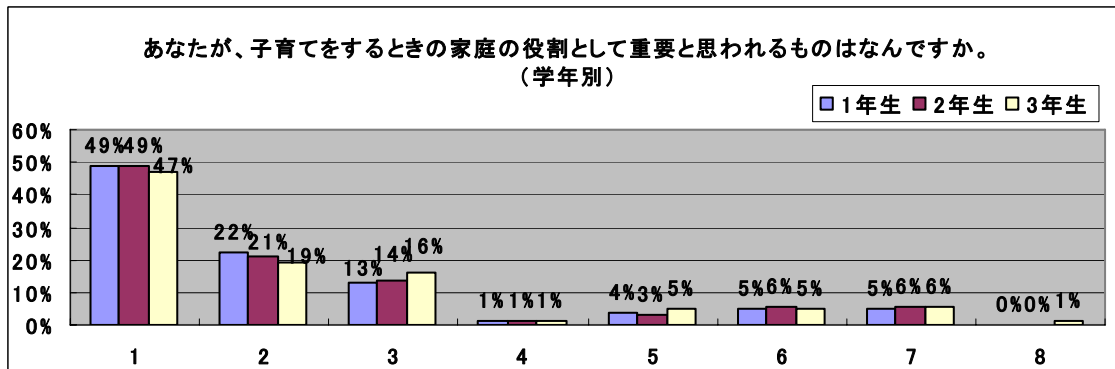
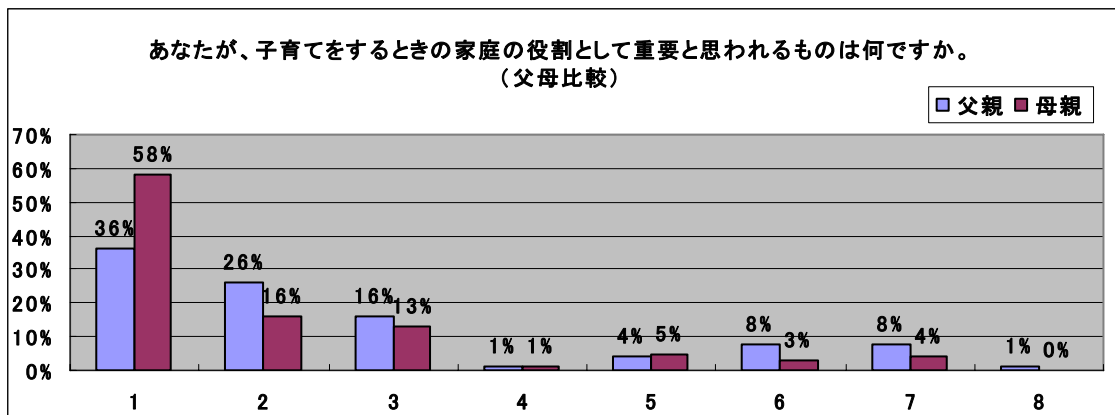
Q㉑子どもの将来像



1. 友達と仲良くできる子ども 2. あいさつや正しい言葉遣いができる子ども 3. 思いやりのある子ども
 4. 自己主張や積極的な行動ができる子ども 5. 耐えることができる子ども 6. 勉強ができる子ども
 7. 健康で丈夫な子ども 8. 人に好かれる子ども 9. 素直な子ども 10. その他

父親で一番多いのは、「あいさつや正しい言葉遣いができる子ども」34%、2番目「友だちと仲良くできる子ども」31%である。母親は「あいさつや…」37%、2番目「思いやりのある子ども」28%である。学年別の差は見られなかった。前は「思いやりのある子ども」が父親母親ともに1位であったが、今回は「あいさつや正しい言葉遣いができる子ども」が1位になっている。

Q④家庭の役割

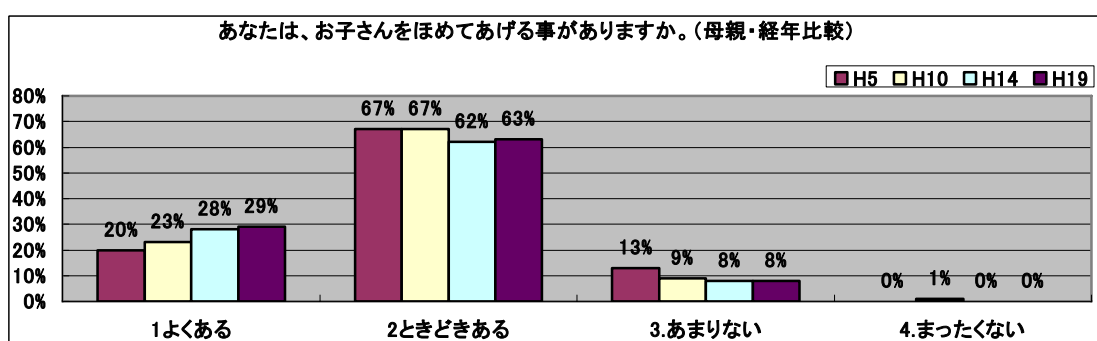
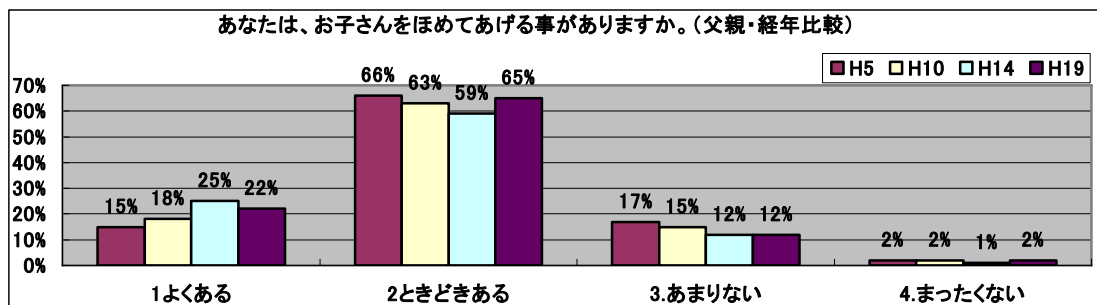


1. 休息・やすらぎの場 2. 家族の絆を強める場 3. 生活習慣を身につけさせる場 4. 学習習慣を身につけさせる場
 5. 健康管理をする場 6. モラルを教える場 7. 将来の自立に向けた見通しを持たせる場 8. その他

1位で最も多く選ばれているのは、父母共に「休息・やすらぎの場」で父親36%、母親58%である。前回とほぼ同様である。次に多いのが「家族の絆を強める場」で父親26%、母親16%となっている。また、3番目に「生活習慣を身につけさせる場」という回答が15%前後あることから、中学生の生活習慣が確立しておらず、またそれは家庭の役割であるとの認識をもっていることがわかる。

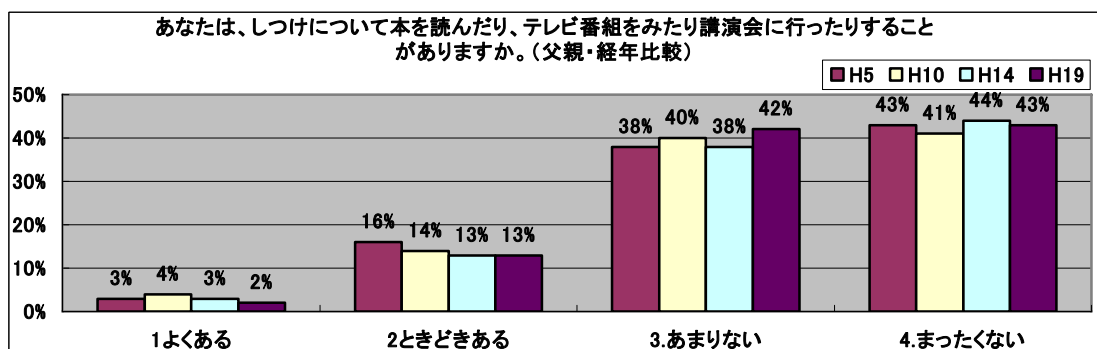
(2) 養育態度

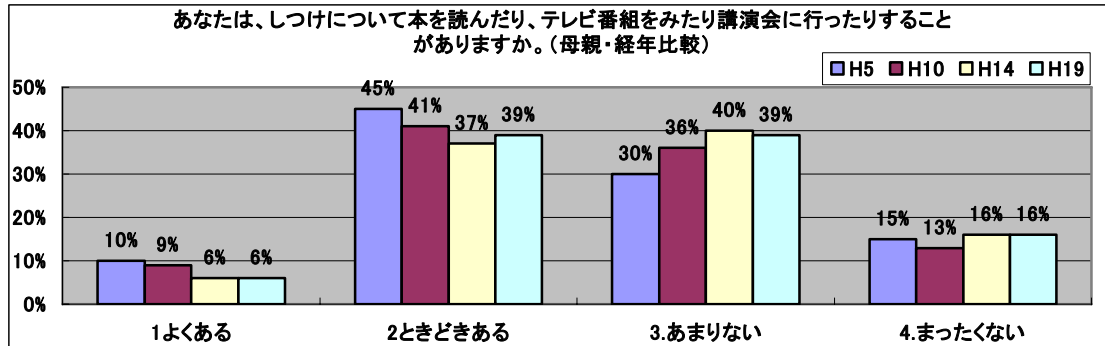
Q⑩ほめる



子どもをほめることが「よくある」「ときどきある」を合わせて父親は87%、母親は92%と母親のほうが5ポイント高い。大半の親が子どもをほめて育てている。「よくある」だけを見ると、H5は父親が15%、母親20%であるが、今回は父親で7ポイント、母親で9ポイント高くなっている。近年「子どもをほめて育てよう」という意識が高まっているものと思われる。学年別、親の性別による差は見られなかった。

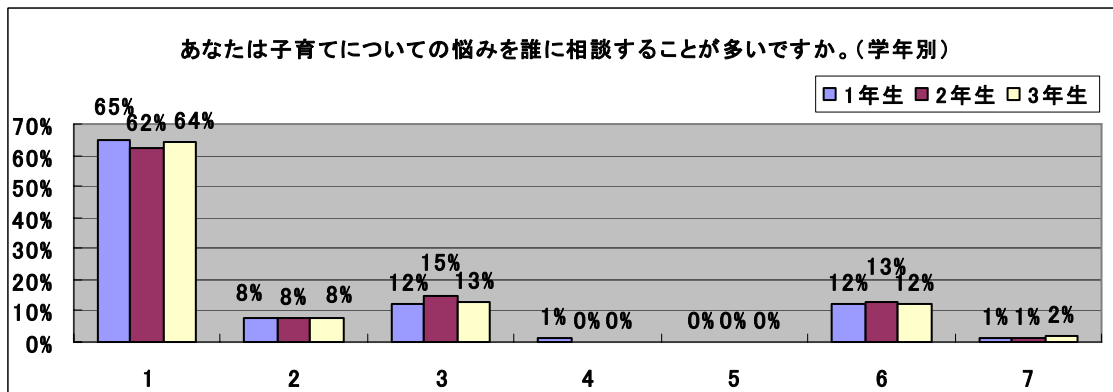
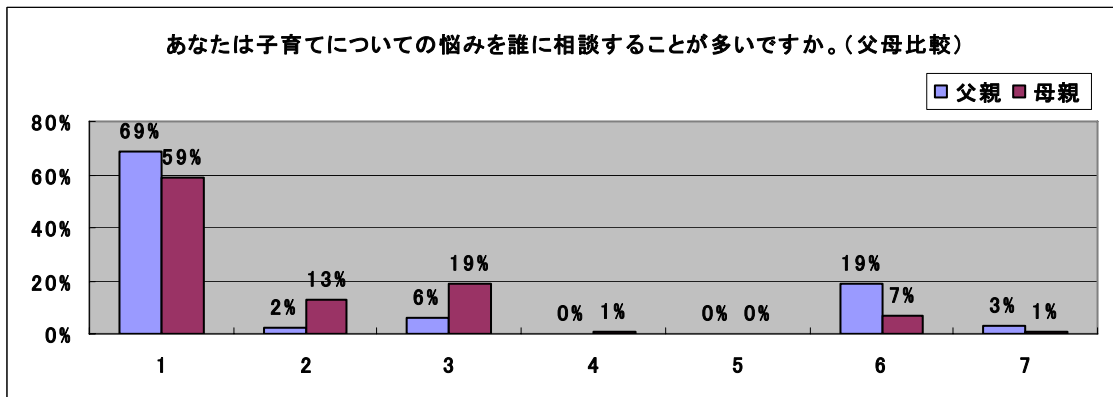
Q⑩ しつけの学習





「よくある」「ときどきある」を合わせて父親は 15%、母親は 45%で母親のほうが高い割合である。経年で変化をみると、父親は H5 の 19%から 4ポイント減少しており、母親は H5 の 55%から 10ポイント減少している。学年別では、1年生 34%、2年生 31%、3年生 31%となっており、入学年度は若干関心が高い。問4で「土曜日仕事をしている」のが「毎週」あるいは「隔週」という母親はしつけについての学習を「あまりしていない」人が最も高く、逆に「土曜日に仕事をしていない」人は「ときどきある」という人が最も高い。しかし、仕事をしていない人も学習することが「よくある」という人の割合は少ないので、時間的な問題だけとはいえないであろう。

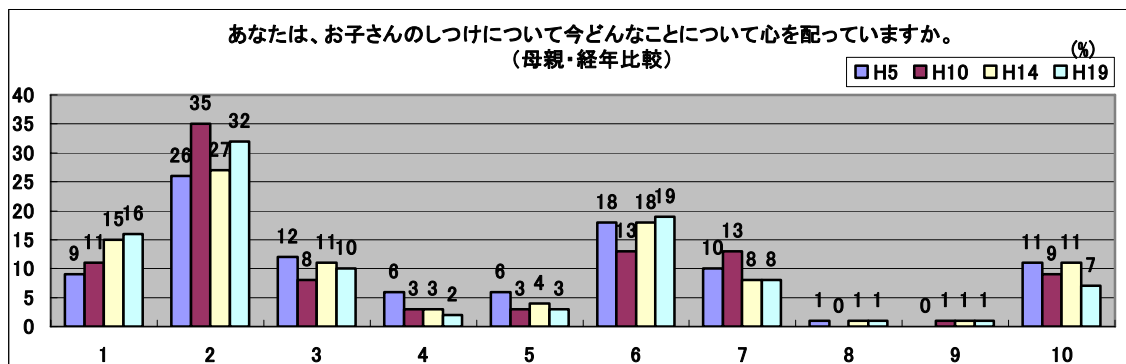
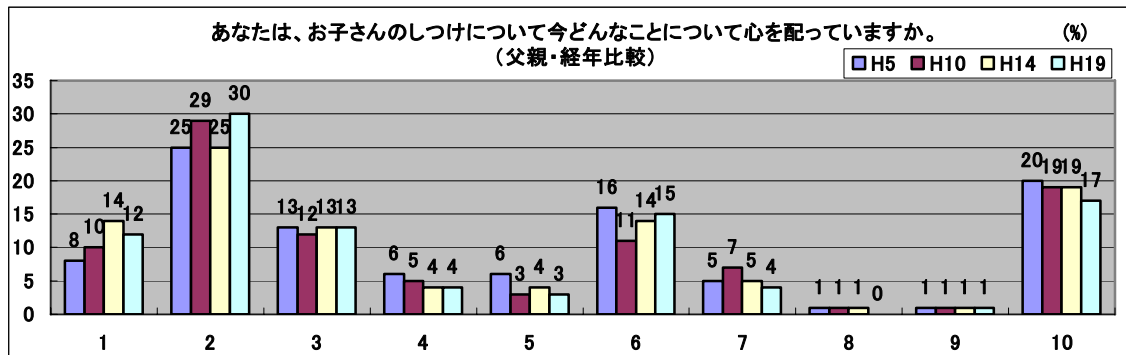
Q⑨悩みの相談相手



1. 配偶者 2. 配偶者以外の家族や親族 3. 友人や職場の同僚 4. 学校の教員
5. 行政や教育相談（電話相談）を利用 6. 相談せずに自分で考える 7. その他

「最も多い人」として父母共に過半数を占めているのが配偶者である。「2番目に多い人」としては、父親が「相談せずに自分で考える」19%なのに対して母親は「友人や職場の同僚」19%である。学年別に見るとどの学年も「最も多い人」の1位が配偶者であり、2位は「友人や職場の同僚」となっている。しかし、「相談せずに自分で考える」との回答も1割以上あり、単親が増加する中、単親への配慮や意図的取組が必要となろう。

Q⑨ しつけの心配り



1. 友達との関係 2. あいさつや言葉遣いなどの基本的な生活習慣 3. 自主性 4. 行動の積極性 5. 自己抑制（忍耐力）
6. 学習意欲・習慣 7. 健康管理 8. こづかいの使い方 9. その他 10. 特になし

心を配っていることで1番多いのは、父母ともに「挨拶や言葉遣いなどの基本的な生活習慣」であり、父親30%、母親32%である。2番目に多いのは、父親は「特になし」18%、母親は「学習意欲・習慣」23%になっている。母親については、友人関係に心を配る割合が初回9%から今回16%へと増加している。

まとめ

親の意識や養育態度について、生きがい、しつけ、世話、子どもの将来像等いくつかの観点からみてみた。

これまで同様、生きがいの対象として「子ども」を選ぶ親が最も多く、特に母親は7割近くで父親を大きく上回っている。

しつけについては、半数近い親が自信を持ってないでいる。その理由として、父親は「仕事が忙しくてじっくり関わる余裕がない」、母親は「成長とともに子どもの気持ちがかみにくくなっている」ことを1番に挙げている。しつけの甘さについては、自分を甘い親だと評価する父親が6割、母親が約5割、子どもの世話をする父親が5割、母親は8割強であり、しつけに対する自信のなさが子どもへの甘さや過剰な世話へとつながっている状況もうかがえる。

子どもの将来像については、前回の1位は「思いやりのある子ども」であったが、今回は父母ともにあいさつや正しい言葉遣いを1番目に挙げている。これは、「しつけの心配り」の項目で1番多いのが父母ともに「あいさつや言葉遣いなどの基本的生活習慣」であることと関連しており、社会的なしつけ重視の風潮の影響が考えられる。また、大半の親が子どもをほめて育てており、これも近年「子どもをほめて育てよう」という意識が高まっているものと思われる。

家庭の役割については、父母共に「休息・やすらぎの場」が1番であり、「家族の絆を強める場」「生活習慣を身に付けさせる場」が続いている。また、悩みの相談相手として最も多いのが父母共に配偶者で6割を超えている。その他の相談相手として、母親は親族や同僚が約3割、父親は自分で考えるが約2割であり、学校や相談機関等への相談はほとんどない状況にある。

しつけの学習については、年々減少傾向にあり、家庭の教育力の低下が指摘される中で大きな課題である。入学時の関心は高いことから、タイムリーな学習機会の提供やPTA活動の充実を図ることも必要であろう。

◆第4章 25年間の変化

ここでは、昭和57年度、平成5年度、平成10年度、平成14年度、平成19年度（今回）の調査において継続して共通に質問項目を設定しているものを中心に約25年間の変遷を概観する。

（1）中学生

①学校生活

勉強の目的については、全体として「希望する学校や会社に入りたいため」が初回から一貫して最も割合が高い。次が「よい成績をとりたいため」という回答であり、進路や成績を目的に勉強する中学生が6割前後で推移している。特に3年生が進路を目的に勉強することは変わらない。勉強の内容については、経年でみて約8割の中学生が概ね理解できていると回答している。「親や周りの人が勉強しろというから」「何となく」が微増傾向にある。「人の役に立ちたいから」「いろいろなことを知りたいから」については合わせても1割に満たない状況が続いている。なお、1年生からの学習理解不足の割合の増加には留意が必要であろう。親友がいると回答している中学生は8割以上であり、どの学年でも高い数値で推移している。クラスの仕事をまじめに責任もつてするという割合が増加傾向にあることは評価できよう。

②親子交流

将来や人生、学校生活等のことを家庭で話す割合については、父親に対してが4割前後、母親に対してが7割前後で推移しており、母親と話す割合が圧倒的に多いのは変わらない。言い分については、母親の方が高いものの、全体的に8割前後の中学生が「父母とも聞いてくれる」と評価しており、親子間ではまずまずのコミュニケーションが成立しているといえる。父母のイメージは、共通して「尊敬できたり、たよりになる」が第1位であり、約3割を占めている。父母ともに「口うるさい人」というイメージは減るとともに、父親と母親のイメージが重なってきている傾向が見られる。親が甘いかどうかについては、「甘い」が4割前後で推移している。全体的には母親の方が甘いと感じている中学生が多いが、男女別にみると、父親を甘いと感じている女子が多い傾向がみられる。

③家庭生活

午後11時以降に寝る子どもが過半数である。テレビを3時間以上みている中学生が4割近い。ゲームを毎日1時間以上している割合が約3割である。テレビを長時間視聴する子どもはゲームも長時間する傾向がみられ、一部の中学生には「メディア漬け」の状況がうかがわれる。朝食の摂取率については、食育や「早寝・早起き・朝ごはん」運動の成果があらわれているためか向上してきている。家の手伝いについては6割程度が「する」と回答しており、経年でみてもあまり変化はない。リンゴの皮むきなど生活技術面でもあまり変化はみられない。家族でのあいさつについては程度の差はあれ、「する」が約9割で推移している。変化がみられるのは、近所へのあいさつが前回に比べ増加していることであ

り、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりが進む中で、地域の人から声をかけていることも考えられる。家庭学習については約半数の中学生が塾等を利用しており、これは経年でみても変わらない。しかし、塾等以外の家庭学習時間については前回よりも増加しており、1時間以上している中学生が2割から3割に増えている。また、約9割の中学生が家庭生活に満足しており、その割合は年々増加している。

④個人生活

中学生が楽しいと感じる場所として、減少傾向であった「学校」が今回34%から43%へと9ポイント上昇し、逆に「友人の家」は31%から25%へと下がっている。休日の過ごし方としては、土曜日に部活動をする学校も多いため、近年は「部活動・スポーツ」の1位が続いている。3年生は部活動引退前後で大きく過ごし方が変わり、「家でゴロゴロ」「友達と外出」が上位を占めている。地域活動やボランティア活動への参加は相変わらず低率である。異性への関心は男女共に減少傾向である。

⑤自己評価

毎回7割程度 of 中学生が、イライラすることがあると回答している。一方、8割前後の中学生が自主性や積極性、忍耐力があると回答しており、経年でみるとその意識は増加傾向にある。イライラしながらもがまんしている状況がうかがわれる。悩みの1位は「勉強・成績」、次が「特にない」であり初回から今回まで変わっていない。男子より女子の方が悩みやストレスが多く、女子の方が勉強や友人関係を深刻に受け止める傾向が強く、それだけにストレスを感じていることがうかがわれる。学校に行きたくないという意識については、男女とも3割程度であり、この傾向は近年あまり変わっていない。

(2) 親

①家庭生活

中学生を朝起こしている割合は65%であり、前回よりも増加している。受験勉強等の関連はあるにせよ、メディア漬けの実態も一部あり、自立起床や早寝早起きの生活リズムの向上の取組は必要であろう。毎日朝食を食べる率は微増しており、食育等の取組の成果があらわれていると思われる。あいさつについては、1割の家庭でさせていない状況があり、他の家族の交流等も合わせ、家族の孤立化について注意する必要がある。手伝いをしないときに比べ、校則を守らなかったときの厳しい注意も減少してきており、学校での集団生活を難しくしている要因の1つではと考えられる。前回同様メディア接触に関しては何もルールを決めていない家庭が約半数である。

今回から調査した平日の帰宅時間では、夜8時以降が父親の4割、母親の3割といった実態であった。多感な思春期に子ども関わる時間が持ちにくい、あるいは夜遅いライフスタイルがある一定層みられる。前回同様、土曜日にも確実に休めているのは父親の2割、母親の4割に過ぎず、子どもとの共同家庭生活が困難になりがちな家庭も存在する。言葉遣いを注意しない1割近くの親の存在も気がかりである。

②親子交流

将来や人生、学校生活について親子でじっくり話す割合は漸減傾向である。成長とともに子どもが親離れすることや時間的な制約など様々な要因が考えられるが、思春期の重要な時期であり、意図的に対話を深める努力が必要であろう。親自身は交流していると回答している割合が高いが、子ども自身はそれほど交流ができているとは思っておらず、親子の意識のずれが感じられる。母親が子どもの話を聞く割合はここ 20 年間微増傾向であるが、父親は変化がなく、約 1 割の父親が子どもの話や言い分を「まったく聞かない」状況がある。子どもは本気で自分のことを聞いてくれることを期待しており、聞いてもらえたという親子関係がよりよい成長にとって重要であろう。

③子どもの評価

子どもの自主性、積極性、忍耐力についての評価は初回から徐々に高くなっているが、子どもの自己評価よりは 10 ポイントほど低い。これは、家庭以外で子どもが自分の力を発揮している姿をみる機会が少なかったり、親からみると物足りなく感じたりすることも原因と考えられる。男女で区別したり、他の子どもとの比較で注意したりすることは 20 年間減少の傾向である。これまでの調査結果と同様、4 割前後の親が子どもを殴りたいと思ったことがあると回答している。子ども自身もイライラをがまんしながら過ごしている状況もあり、思春期の荒波にうまく対応できるかどうかは、親子の交流の質にかかっていると思われる。これまで子どもについて悩んでいることの 1 位はずっと「成績・勉強」についてであり、子ども自身の悩みと共通している。家庭での学習習慣を身に付けさせるとことと併せて、様々な体験を通して学ぶ意欲や心のたくましさを育てることに親は留意すべきであろう。

④養育態度

生きがいの対象として「子ども」を選ぶ親が最も多いのは初回から今回まで一貫している。しつけに対する自信は初回から今回まで漸減傾向にある。複雑で変化が激しい子育て状況の中で、学習の必要が生じてきているのではと考えられる。しかし、しつけに関する学習については、父親の 8 割以上、母親の 5 割以上が「あまりない」「まったくない」と回答している。PTA 活動は言うまでもなく、今後、学習への関心や意欲増進への取組が求められよう。しつけについて心を配っていることで最も割合が高いのは 25 年間一貫して「基本的な生活習慣」である。学力重視もあってか「勉強に関すること」は増加傾向である。また、父親の約 6 割、母親の約 5 割が自分自身をしつけの甘い親であるとの考えており、しつけに対する自信のなさが子どもへの甘さや過剰な世話へとつながっている状況も考えられる。子どもの将来像の 1 位については、前回までの「思いやりのある子ども」から「あいさつや正しい言葉遣いができる子ども」へと変わっており、社会的なしつけ重視の風潮の影響が感じられる。

II 參考資料

平成19年度 中学生の意識・行動と親の養育態度・意識の実態に関する調査【実施要項】

(1) 調査の趣旨

福岡県では昭和55年度から、家庭教育にかかるアンケート調査をしてきた。

本年度は、中学生の生活意識・行動と親の養育態度・意識の実態についての調査することで、以下の点を明らかにする。

- ・中学生はどのような生活をしているのか、また、どのように意識しているか実態を明らかにする。

- ・中学生をもつ保護者の養育態度・意識の実態を明らかにする。

- ・子どもの生活の実態と保護者によるしつけとの関連性を探る。

さらに、昭和57年度、平成5年度、平成10年度、平成14年度に同趣旨で実施した中学生及びその保護者の調査と比較し、その経年変化をたどることにより、時代と共に変化する保護者の養育態度・意識を明らかにし、今後の乳幼児期から小中学生期までを通した家庭教育の支援のあり方を探るための基礎資料とする。

(2) 調査の実施者

福岡県立社会教育総合センター

※協力 福岡教育大学井上豊久研究室

(3) 調査の対象及び人数

県内の中学生約2,400名とその保護者(男性・女性)約4,800名

(4) 調査の実施期間

平成19年10月～11月

(5) 調査の方法

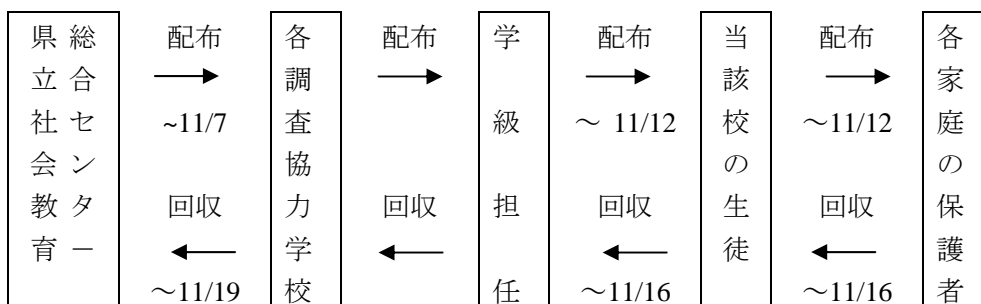
中学生用、保護者用(男性・女性)の質問形式の調査票により行う。ただし、保護者用の質問の構成と内容は男女ともに同一のものとする。

① 調査票の配付

調査票は、県立社会教育総合センターが直接各調査協力中学校を訪問し、学級担任をととして生徒及び保護者に配付する。

② 調査票の回収

調査票は、各家庭の保護者から学級担任をととして、各中学校ごとに県立社会教育総合センターが回収する。



(6) 調査結果の処理

調査結果を家庭教育指導資料としてまとめ、ホームページで公開する。

調査対象校に対しては別途各校別資料を配布する。

(7) 調査協力校

教育事務所 (政令市)	調 査 協 力 校	生徒数 (学級数)
福 岡 市	福岡市立那珂中学校	6 8 4 名 (2 0 学級)
北九州教育事務所	直方市立直方第三中学校	3 8 0 名 (1 2 学級)
福岡教育事務所	大野城市立大野中学校	5 2 4 名 (1 7 学級)
南筑後教育事務所	八女郡星野村立星野中学校	1 2 6 名 (5 学級)
北筑後教育事務所	久留米市立三瀨中学校	4 2 6 名 (1 4 学級)
筑豊教育事務所	飯塚市立穂波東中学校	2 9 5 名 (9 学級)
計 生徒数 2, 4 3 5 名 (7 7 学級) (保護者数 4, 8 7 0 名)		

生徒用

アンケートすべて（3枚）を返信用角封筒に入れて提出してください。

生活に関するアンケート

◎記入の仕方についてのお願い

1. 各質問に対する答えは、回答項目のうちもっともあてはまるものの番号（123…）を○でかこんでください。また、（ ）の中には番号や必要事項を記入してください。

2. 次の質問にお答えください。

あなたの学年	あなたの性別
1. 1年	1. 男
2. 2年	2. 女
3. 3年	

名前を記入する必要はありません

問 1. あなたは、平日だいたい何時に起きていますか。

1. 午前6時前 2. 午前6時～6時半前 3. 午前6時半～7時前
4. 午前7時～7時半前 5. 午前7時半以降（具体的に 時頃）

問 2. あなたは、平日だいたい何時に寝ていますか。

1. 午後9時前 2. 午後9時～10時前 3. 午後10時～11時前
4. 午後11時～午前0時前 5. 午前0時～午前1時前 6. 午前1時以降

問 3. あなたが、ふだん勉強するのはどうしてですか。もっともあてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

1. よい成績をとりたいたから 2. 希望する学校や会社に入りたいから
3. 人や社会の役に立ちたいから 4. いろいろなことを知りたいから
5. 学校でみんなについて行けないと困るから 6. 学校に行っているから
7. 親や周りの人が勉強しろというから 8. なんとなく
9. その他（ ）

問 4. あなたは学校の勉強がどの程度理解できていますか。

1. だいたい理解できている 2. まあまあ理解できている
3. あまり理解できていない 4. 理解できていない

問 5. あなたは、おたがいに理解し、心をうちあけて話せる「親友」がいますか。

1. いつもいる 2. 前はいなかったが今はいる 3. 前はいたが今はいない
4. ずっといない

問 6. あなたは、掃除当番やクラスで決められた仕事をどのようにしていますか。

1. まじめに責任をもってする 2. しかたないからする
3. とくどき人にまかせてさぼる 4. まったくしない

問 7. あなたは、家族の人と将来や人生のことについて話すことがありますか（どんな仕事につくか、どんな生き方をするかなど、受験以外のことで）。ア、イ、ウのそれぞれについて下の番号を1つずつ選んでください。

ア、お父さんと（ ） イ、お母さんと（ ） ウ、その他の家族の誰かと（ ）
1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない

問 8. あなたは、次の家族の人と学校生活について話すことがありますか。ア、イ、ウのそれぞれについて下の番号を1つずつえらんでください。

ア、お父さんと（ ） イ、お母さんと（ ） ウ、その他の家族の誰かと（ ）
1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない

問 9. あなたが家族の人と違う意見や考えを持っているときに、次の人はあなたの言い分をきちんと聞いてくれますか。ア、イ、ウのそれぞれについて下の番号を1つずつえらんでください。

ア、お父さんは（ ） イ、お母さんは（ ） ウ、その他の家族は（ ）
1. よく聞いてくれる 2. ときどき聞いてくれる
3. ほとんど聞いてもらえない 4. まったく聞いてもらえない

問 10. あなたにとって、家族の人はどのような存在ですか。もっともそう思うものをア、イ、ウのそれぞれについて下の番号を1つずつえらんでください。

ア、お父さんは（ ） イ、お母さんは（ ） ウ、その他の家族の誰かは（ ）
1. 尊敬ができたり、たよりになったりする人 2. 理解のある人
3. 友達のような親しみのもてる人 4. いろいろ教え指導してくれる人
5. 自分勝手に無責任な人 6. 口うるさい人
7. 生活費をかせいでくれる人 8. 放任で甘い人
9. その他（ ）

問 11. あなたの家族の人は、あなたに対して甘い方だと思いますか。ア、イ、ウのそれぞれについて下の番号を1つずつえらんでください。

ア、お父さんは（ ） イ、お母さんは（ ） ウ、その他の家族の誰かは（ ）
1. たいへん甘い 2. まあまあ甘い 3. あまり甘くない 4. きびしい

問 12. あなたは、朝食を食べていますか。

1. 毎日食べている 2. ほとんど毎日食べている
3. ときどき食べている 4. 食べていない

問 13. あなたは、ふだん夕食は誰と食べますか。

1. 家族全員と 2. 家族の誰かと 3. 家族以外の誰かと
4. 一人で 5. 夕食を食べていない 6. その他（ ）

問 14. あなたは、こづかいをどのようにもらっていますか。

1. 一か月まとめて 2. 毎日定額 3. 必要時に 4. もらっていない
5. その他（ ）

問 15. あなたは、家の手伝いをしていますか。

1. 言われなくてもする 2. 言われたらする 3. 言われてもしないことがある
4. 言われてもしない 5. 言われないのでしない

問 16. あなたは家で決まった手伝いをしていますか。手伝いの内容（ ）

1. いつもしている 2. ときどきしている
3. あまりしていない 4. まったくしていない

(裏面もあります)

問 17. あなたは、リンゴの皮をナイフ（包丁）でむくことができますか。

1. できる 2. まあまあできる 3. あまりできない 4. まったくできない

問 18. あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師がついたりしていますか（おけいごとはのぞく）。

1. 学習塾に通っている 2. 家庭教師がついている 3. 両方ともしている
4. どちらともしていない

問 19. あなたは塾や家庭教師以外で平日どれくらい家庭で勉強していますか。（宿題を含む）

1. まったくしていない 2. 30分程度 3. 1時間程度 4. 1時間30分程度
5. 2時間程度 6. 2時間30分程度 7. 3時間程度 8. 3時間30分程度
9. 4時間以上（具体的に 時間）

問 20. あなたは、平日に平均してテレビを1日どのくらいみていますか。

1. まったくみしていない 1. 30分程度 2. 1時間程度 3. 1時間30分程度
4. 2時間程度 5. 2時間30分程度 6. 3時間程度 7. 3時間30分程度
8. 4時間程度 9. 4時間30分程度 10. 5時間程度 11. 5時間30分程度
12. 6時間以上（具体的に 時間）

問 21. あなたは、平日にテレビゲーム（携帯型ゲームを含む）を1日平均どのくらいしていますか。

1. まったくしていない 1. 30分程度 2. 1時間程度 3. 1時間30分程度
4. 2時間程度 5. 2時間30分程度 6. 3時間程度 7. 3時間30分程度
8. 4時間以上（具体的に 時間）

問 22. あなたは、ケータイを持っていますか。

1. 持っていないし、使ったことがない 2. 持っていないけれど使ったことがある
3. 親と共有している。 4. 兄弟で共有している 5. 自分のもっている

問 23. あなたは、平日に1日平均どのくらいケータイ（電話、メール、サイト検索）を使いますか。

1. まったく使わない 2. 1時間未満 3. 1～2時間未満
4. 2～3時間未満 5. 3～4時間未満 6. 4時間以上（具体的に 時間程度）

問 24. あなたは、近所の人に会ったらあいさつしていますか。

1. いつもする 2. ときどきする 3. あまりしない 4. まったくしない

問 25. あなたは、家族の人に「おはよう」「おやすみ」「行って来ます」「ただいま」などの日常のあいさつをしていますか。

1. いつもする 2. ときどきする 3. あまりしない 4. まったくしない

問 26. あなたは、どこにいる時に楽しいと感じることが一番多いですか。

1. 学校 2. 家庭 3. 友達の家 4. その他（ ）

問 27. あなたは、休日をどのように過ごしていますか。多いものから3つえらんでください。

- 1位（ ） 2位（ ） 3位（ ）

1. 家でなんとなくゴロゴロしている 2. 音楽やラジオを聞く
3. 家でテレビ見たりゲームをしたりする 4. 読書（マンガや雑誌を除く）
5. マンガや雑誌を読む 6. 家で勉強をしたり、学習塾に行ったりする
7. 部活動やスポーツクラブに参加する 8. 外で体を動かして遊ぶ
9. 趣味などをする 10. ボランティア活動や奉仕活動に参加する
11. 友達と外出（遊びや買い物など） 12. 家族との団らんや外出（買い物・レジャーなど）
13. 公民館活動など地域の活動に参加する 14. その他（ ）

問 28. あなたは異性に関心がありますか

1. とてもある 2. まあまあある 3. あまりない 4. まったくない

問 29. あなたは、自分で判断し行動しようとしていますか。

1. いつもしている 2. ときどきしている 3. あまりしていない 4. まったくしていない

問 30. あなたは自分から進んで物事に取り組もうとしていますか。

1. いつもしている 2. ときどきしている 3. あまりしていない 4. まったくしていない

問 31. あなたは、がまんすべき時はがまんしようとしていますか。

1. いつもしている 2. ときどきしている 3. あまりしていない 4. まったくしていない

問 32. あなたは、最近、何となくイライラすることがありますか。

1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない

問 33. あなたが、今もっとも悩んでいること、困っていることを次の順で選んでください。なお、悩んだり、困ったりしていることがない場合は、「特にない」に○をつけてください。

もっとも悩んだり困ったりしていること ()

次に悩んだり困ったりしていること ()

1. 健康 2. 体型 3. 性格 4. 進路 5. 勉強・成績 6. 部活動
7. 友達・クラス 8. 恋愛・異性 9. 特にない 10. その他 ()

問 34. あなたは、困っていることや悩みを誰に相談しますか。次の順に選んでください。なお、相談する人がいない場合は、「相談する人がいない」に○をつけてください。

もっとも相談する人は () 次に相談する人は ()

1. 父 2. 母 3. 祖父・祖母 4. 兄弟姉妹 5. 友だち 6. 先生
7. 誰にも相談しない 8. 相談する人がいない 9. その他 ()

問 35. あなたは、最近「明日からもう学校に行きたくない」と思うことがありますか。

1. よくある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない

問 36. あなたは、自分がイヤになったり、ダメな人間だと思ふことがありますか。

1. いつもある 2. ときどきある 3. あまりない 4. まったくない

※1. または 2. を選んだ人はどんな時にそう思うのか、あてはまる大きな理由を2つ選んでください。

1位 () 2位 ()

1. 成績が上がらない時 2. 友だちとうまくいかない時 3. 親や先生とうまくいかない時
4. 自分で決めたことをやり遂げられない時 5. スポーツや部活などが上手にならない時

問 37. あなたは、家庭生活に満足していますか。

1. とても満足している 2. まあまあ満足している
3. あまり満足していない 4. まったく満足していない

問 38. 上の問 37 で○をつけた項目について、どうしてそう思うのか具体的な理由を自由に書いてください。

◇ご協力ありがとうございました。

保護者（男性）用

※保護者（女性）用も同じ内容です。

お子さんが持ち帰られたアンケートすべて（3枚）を返信用角封筒に入れて提出してください。

中学生の家庭教育に関するアンケート

名前を記入する必要はありません

◎記入の仕方についてのお願い

1. この調査用紙を持って帰られたお子さんについてお答えください。
2. この用紙は、男性の保護者がお答えください。
3. 各質問に対する答えは、回答項目のうちもっともあてはまるものの番号（123・・・）を○でかこんでください。また、（ ）の中には番号や必要事項を記入してください。
4. 次の質問にお答えください

お子さんの学年	お子さんの性別	アンケートを記入されるのは	ご記入くださった方の年齢
1. 1年	1. 男	1. 父親 2. 祖父	1. 25未満 2. 25～29
2. 2年	2. 女	3. 叔父 4. 兄弟	3. 30～34 4. 35～39
3. 3年		5. その他 ()	5. 40～44 6. 45～49
			7. 50～54 8. 55～59
			9. 60以上

問1. あなたは朝、お子さんを起こしていますか。

1. 毎朝起こしている
2. ときどき起こしている
3. あまり起こしていない
4. 起こしていない

問2. あなたの家では、お子さんに朝食を食べさせていますか。

1. 毎日食べさせている
2. ほとんど毎日食べさせている
3. ときどき食べさせている
4. 食べさせていない

問3. あなたは、お子さんに「行って来ます」「おはよう」「おやすみ」「いただきます」など、家庭におけるあいさつをさせていますか。

1. 必ずさせている
2. だいたいさせている
3. あまりさせていない
4. まったくさせていない

問4. あなたは、土曜日仕事をしていますか。（家事従事を除く）

1. 毎週している
2. 隔週かくしゅうでしている
3. 月に1回程度している
4. していない

問5. あなたは、お子さんが校則に違反した服装や髪型をしている場合、どのように対応していますか。

1. きびしくしかる
2. おだやかに注意する
3. 特に注意しない
4. 母親（妻）に任せる
5. その他の家族に任せる
6. その他（ ）

問6. あなたは、お子さんが宿題や手伝いを忘れていたら注意しますか。

1. 必ずする
2. ときどきする
3. あまりしない
4. まったくしない

問 7. あなたは、お子さんのあなたに対する言葉づかいが乱暴であったとき、どのような対応をしていますか。

1. きびしくしかる
2. おだやかに注意する
3. 特に何も言わず聞き流す
4. 母親（妻）に任せる
5. その他の家族に任せる
6. その他（ ）

問 8. あなたは、お子さんのテレビやゲームの内容や時間について、何かルールを決めていますか。

1. きちんとルールを決めている
2. だいたい決めている
3. ほとんど決めていない
4. まったく決めてない

問 9. あなたは、お子さんの成績にもっとも影響するものは次のどれだと思いますか。1つ選んでください。

1. 先生の教え方や人柄
2. クラスの雰囲気
3. お子さんの友達
4. 本人の能力
5. 本人の努力
6. 家庭の環境
7. 地域の環境
8. 塾や家庭教師
9. その他（ ）

問 10. あなたは、平日だいたい何時に帰宅していますか。

1. ふだん自宅にいる
2. 午後6時前
3. 午後6～8時前
4. 午後8～10時前
5. 午後10時以降

問 11. あなたは、お子さんと、お子さんの将来や人生の事について話すことがありますか（どんな仕事につくか、どんな生き方をするかなど、受験以外のことで）

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. まったくない

問 12. あなたは、お子さんとお子さんの学校生活について話すことがありますか。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. まったくない

問 13. あなたは、お子さんに家庭のことで意見を聞いたり、相談したりすることがありますか。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. まったくない

問 14. あなたのお子さん（アンケートを持ち帰った子）は、あなたに対して自分の考えや疑問をはっきり述べますか。

1. よく述べる
2. ときどき述べる
3. ほとんど述べない
4. まったく述べない

問 15. お子さんがあなたの価値観と異なる考えや行動を示す場合、どの程度お子さんの考えや言い分を聞きますか。

1. よく聞く
2. ときどき聞く
3. ほとんど聞かない
4. まったく聞かない

問 16. あなたは、お子さんをほめてあげる事がありますか。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. まったくない

問 17. あなたは、お子さんに自主性（自分で判断し行動する）があると思いますか。

1. 大いにあると思う
2. まあまああると思う
3. あまりないと思う
4. まったくないと思う

問 18. あなたは、お子さんに積極性（自分から進んで物事に取組む）があると思いますか。

1. 大いにあると思う
2. まあまああると思う
3. あまりないと思う
4. まったくないと思う

問 19. あなたは、お子さんに忍耐力（がまんすべき時はがまんする）があると思いますか。

1. 大いにあると思う
2. まあまああると思う
3. あまりないと思う
4. まったくないと思う

問 20. あなたは、お子さんを兄弟姉妹やよその子を引き合いに出して、注意したりしかったりすることがありますか。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. まったくない（裏面もあります）

- 問 21. あなたは、お子さんを「男の子だから、女の子だから」といって注意することがありますか。
1. よくある
 2. ときどきある
 3. あまりない
 4. まったくない
- 問 22. あなたは、お子さんに対して腹が立ち、殴りたいと思ったことがありますか。
1. よくある
 2. ときどきある
 3. あまりない
 4. まったくない
- 問 23. あなたの家族は、他の家族との交流がありますか。
1. よくある
 2. ときどきある
 3. あまりない
 4. まったくない
- 問 24. あなたは、現在お子さんについて困っている事、悩んでいることがありますか。次の順で2つ 選び記入してください。困っている事や悩みのない人は、「特にない」に○をつけてください。
- 最も困っている事や悩んでいる事 () 次に悩んでいる事や困っている事 ()
1. 成績・進学のこと
 2. 体の成長のこと
 3. 家族への反抗・暴言など
 4. 学校に行きたがらない
 5. 友達づきあい
 6. 服装・髪型・言葉づかいなどがみだれている
 7. 生活がだらしなくやる気がない
 8. 特にない
 9. その他 ()
- 問 25. あなたの生きがいの対象は何ですか。1つ選んでください。
1. 妻
 2. 子ども
 3. 自分の趣味
 4. 家事
 5. 仕事
 6. 特にない
 7. その他 ()
- 問 26. あなたは、お子さんのしつけに自信がありますか。
1. 大いにある
 2. まあまあある
 3. あまりない
 4. まったくない
- 問 27. 上記 26 で「3. あまりない 4. まったくない」と答えた方のみご回答ください。しつけがうまくいかないと感じるのはどのような点ですか。次のうち最もあてはまる番号1つに○をつけてください。
1. 気分や感情に左右され、しつけの態度にムラがある。
 2. 仕事が忙しく、しつけにじっくり関わる余裕がない。
 3. 価値観の多様化により、しつけの基準がわかりにくい。
 4. 成長とともに、子どもの気持ちがつかみにくくなっている。
 5. その他 ()
- 問 28. あなたは、お子さんのしつけについて甘い方だと思いますか。
1. 大変甘いと思う
 2. まあまあ甘い方だと思う
 3. あまり甘くない方だと思う
 4. きびしいほうだと思う
- 問 29. あなたは、お子さんの世話をしているほうだと思いますか。
1. 大変よくしているほうだと思う
 2. まあまあしているほうだと思う
 3. あまりしていないほうだと思う
 4. ほとんどしていない
- 問 30. あなたは、しつけについて本を読んだり、テレビ番組をみたり講演会にいったりすることがありますか。
1. よくある
 2. ときどきある
 3. あまりない
 4. まったくない
- 問 31. あなたは子育てについての悩みを誰に相談することが多いですか。順に2つ選んでください。
- 最も多い人 () 2番目に多い人 ()
1. 配偶者（妻）
 2. 配偶者以外の家族や親族
 3. 友人や職場の同僚
 4. 学校の教員
 5. 行政や民間の教育相談（電話相談）を利用
 6. 相談せずに自分で考える
 7. その他 ()

問 32. あなたは、お子さんのしつけについて今どんなことについて心を配っていますか。次の順で2つ選んでください。

なお、しつけについて取り立てて心を配っていない方は、「特にない」に○をつけてください。

最も心を配っている事 () 次に心を配っている事 ()

1. 友達との関係
2. あいさつや言葉づかいなどの基本的生活習慣
3. 自主性
4. 行動の積極性
5. 自己抑制 (忍耐力)
6. 学習意欲・習慣
7. 健康管理
8. こづかいの使い方
9. 特にない
10. その他 ()

問 33. あなたは、お子さんにどんな子どもになってほしいと思っていますか。あてはまるものの番号に3つ以内で○をつけてください。

1. 友達と仲良くできる子ども
2. あいさつや正しい言葉づかいができる子ども
3. 思いやりのある子ども
4. 自己主張や積極的な行動ができる子ども
5. 耐えることができる子ども
6. 勉強ができる子ども
7. 健康で丈夫な子ども
8. 人に好かれる子ども
9. 素直な子ども
10. その他 ()

問 34. あなたが、子育てをするときの家庭の役割として重要と思われるものを、順に3つ選んでください。

1位 () 2位 () 3位 ()

1. 休息・やすらぎの場
2. 家族の絆きずなを強める場
3. 生活習慣を身に付けさせる場
4. 学習習慣を身に付けさせる場
5. 健康管理をする場
6. モラルを教える場
7. 将来の自立に向けた見通しを持たせる場
8. その他 ()

問 35. しつけや子育て及び家庭教育について、悩みやご意見等ありましたら自由にお書きください。

◇ご協力ありがとうございました。

中学生の男女別・学年別の集計表

○中学生の男女が、どの選択肢をどれくらいの割合で選んだかを%で示している。
○集計結果の数値については、統計の性質上、設問毎に合計しても100%ちょうどにはならない。

	選択肢	男子				女子				全体			
		1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
1. あなたは、平日だいたい何時に起きていますか。	1.午前6時前	3.3%	2.9%	1.6%	2.6%	2.4%	2.2%	2.2%	2.2%	2.8%	2.6%	1.9%	2.4%
	2.午前6時から6時半前	13.4%	9.1%	3.9%	9.0%	12.4%	11.8%	6.5%	10.1%	12.9%	10.5%	5.3%	9.6%
	3.午前6時半から7時前	32.4%	30.8%	21.3%	28.3%	45.0%	34.6%	24.8%	34.5%	38.8%	32.7%	23.3%	31.6%
	4.午前7時から7時半前	44.9%	47.4%	53.4%	48.5%	39.7%	44.7%	54.2%	46.4%	42.3%	45.9%	53.9%	47.4%
	5.午前7時以降	6.0%	9.7%	19.7%	11.6%	0.6%	6.7%	12.4%	6.7%	3.2%	8.3%	15.6%	9.0%
2. あなたは、平日だいたい何時に寝ていますか。	1.午後9時前	0.6%	0.0%	0.7%	0.4%	0.9%	0.3%	0.5%	0.6%	0.7%	0.2%	0.6%	0.5%
	2.午後9時から10時前	14.1%	7.8%	2.0%	8.1%	10.1%	4.8%	0.8%	5.1%	12.4%	6.2%	1.3%	6.6%
	3.午後10時から11時前	53.9%	38.6%	20.7%	38.3%	46.1%	27.9%	15.9%	29.5%	49.6%	32.9%	18.0%	33.5%
	4.午後11時から午前0時まで	24.3%	41.9%	39.8%	35.0%	33.3%	45.1%	34.1%	37.5%	28.9%	43.6%	36.6%	36.3%
	5.午前0時から午前1時まで	6.3%	9.4%	28.3%	14.4%	8.3%	18.9%	33.5%	20.6%	7.3%	14.4%	31.3%	17.7%
	6.午前1時以降	0.9%	2.3%	8.6%	3.8%	1.2%	3.1%	15.1%	6.7%	1.0%	2.7%	12.1%	5.3%
3. あなたが、普段勉強するのはどうしてですか。もっともあてはまるものを1つ選んでください。	1.よい成績をとりたいから	28.7%	31.4%	13.3%	24.7%	29.0%	25.6%	22.5%	25.6%	29.0%	28.4%	18.3%	25.2%
	2.希望する学校や会社に入りたから	24.6%	20.3%	50.7%	31.5%	24.9%	34.9%	45.0%	35.2%	24.7%	28.1%	47.6%	33.4%
	3.人や社会の役にたちたいから	3.9%	1.3%	3.0%	2.8%	1.2%	1.4%	2.7%	1.8%	2.5%	1.4%	2.8%	2.2%
	4.いろいろなことを知りたいから	8.7%	5.6%	4.7%	6.4%	4.4%	5.4%	2.4%	4.0%	6.5%	5.4%	3.4%	5.1%
	5.学校でみんなについて行けないと困るから	7.8%	5.2%	3.7%	5.6%	14.8%	4.5%	3.8%	7.5%	11.4%	5.0%	3.9%	6.8%
	6.学校に行っているから	6.3%	9.8%	5.7%	7.2%	8.0%	10.4%	6.5%	8.3%	7.2%	10.1%	6.1%	7.8%
	7.親や周りの人が勉強しろというから	8.1%	8.5%	5.0%	7.2%	5.6%	6.2%	6.8%	6.2%	6.8%	7.2%	6.0%	6.7%
	8.なんとなく	9.3%	14.7%	11.0%	11.6%	9.8%	8.7%	8.1%	8.9%	9.5%	11.5%	9.4%	10.1%
	9.その他	2.7%	3.3%	3.0%	3.0%	2.4%	2.8%	2.2%	2.4%	2.5%	3.0%	2.5%	2.7%
4. あなたは、学校の勉強がどの程度理解できていますか。	1.大体理解できる	32.5%	25.9%	23.9%	27.6%	22.6%	20.7%	22.8%	22.0%	27.4%	23.3%	23.5%	24.7%
	2.まあまあ理解できる	51.3%	52.5%	51.3%	51.7%	57.4%	56.6%	54.7%	56.2%	54.4%	54.5%	53.1%	54.0%
	3.あまり理解できていない	14.0%	18.4%	23.2%	18.4%	18.2%	20.4%	19.8%	19.5%	16.2%	19.4%	21.2%	18.9%
	4.理解できていない	2.1%	3.3%	1.6%	2.3%	1.8%	2.2%	2.7%	2.3%	2.1%	2.7%	2.2%	2.3%
5. あなたは、お互いに理解し、心をうちあけて話せる「親友」がいますか。	1.いつもいる	80.0%	74.5%	75.8%	76.9%	74.9%	70.1%	70.7%	71.8%	77.3%	72.2%	73.1%	74.2%
	2.前はいなかったが今はいる	11.8%	11.6%	9.9%	11.1%	12.7%	14.2%	17.9%	15.0%	12.5%	13.0%	14.3%	13.2%
	3.前はいたが今はいない	4.2%	6.3%	5.3%	5.2%	7.4%	10.0%	6.0%	7.8%	5.8%	8.2%	5.6%	6.5%
	4.ずっといない	3.9%	7.6%	8.9%	6.7%	5.0%	5.7%	5.4%	5.4%	4.5%	6.6%	7.0%	6.0%
6. あなたは、掃除当番やクラスで決められた仕事をどのようにしていますか。	1.まじめに責任をもってする	43.2%	44.8%	54.4%	47.3%	54.6%	54.1%	54.4%	54.3%	48.8%	49.8%	54.5%	51.0%
	2.しかたないからする	39.6%	33.8%	31.1%	35.0%	31.2%	30.4%	28.7%	30.1%	35.4%	31.9%	29.7%	32.3%
	3.ときどき人に任せてさぼる	16.4%	20.5%	12.8%	16.5%	13.9%	14.4%	16.1%	14.8%	15.2%	17.3%	14.7%	15.7%
	4.まったくしない	0.9%	1.0%	1.6%	1.2%	0.3%	1.1%	0.8%	0.8%	0.6%	1.1%	1.2%	0.9%
7. あなたは、家族のひとと将来や人生のことについて話すことがありますか(どんな仕事につくか、どんな生き方をするかなど、受験以外のことで)。それぞれ1つずつ選んでください。	1.よくある	10.5%	13.0%	13.8%	12.4%	2.3%	6.5%	10.1%	6.4%	6.3%	9.7%	11.8%	9.2%
	2.ときどきある	33.9%	30.8%	34.0%	32.9%	28.0%	31.0%	31.5%	30.2%	31.0%	30.8%	32.8%	31.5%
	3.あまりない	33.6%	32.2%	30.5%	32.1%	40.8%	39.0%	35.5%	38.4%	37.3%	35.9%	33.0%	35.4%
	4.まったくない	22.0%	23.9%	21.6%	22.5%	28.9%	23.5%	22.9%	25.1%	25.5%	23.6%	22.4%	23.8%
	1.よくある	17.1%	14.2%	25.3%	18.8%	22.7%	22.9%	32.6%	26.2%	19.8%	18.9%	29.2%	22.7%
	2.ときどきある	45.6%	40.0%	45.9%	43.9%	48.0%	56.4%	50.7%	51.8%	46.9%	48.8%	48.8%	48.2%
	3.あまりない	25.9%	31.9%	20.9%	26.2%	21.8%	14.3%	12.3%	16.0%	23.8%	22.5%	16.1%	20.7%
	4.まったくない	11.4%	13.9%	7.9%	11.1%	7.6%	6.3%	4.4%	6.0%	9.5%	9.8%	5.9%	8.4%
8. あなたは、次の家族のひとと学校生活について話すことがありますか。それぞれ1つずつえらんでください。	1.よくある	5.4%	7.1%	8.5%	7.0%	4.7%	8.1%	11.5%	8.2%	5.0%	7.6%	10.1%	7.6%
	2.ときどきある	17.6%	16.3%	23.0%	18.9%	22.5%	28.4%	24.9%	25.3%	20.0%	22.8%	24.0%	22.3%
	3.あまりない	36.3%	31.4%	33.2%	33.7%	38.6%	34.0%	32.8%	35.1%	37.7%	33.0%	33.0%	34.6%
	4.まったくない	40.7%	45.2%	35.3%	40.4%	34.2%	29.6%	30.8%	31.4%	37.2%	36.7%	32.9%	35.6%
	1.よくある	16.9%	8.6%	9.1%	11.6%	10.0%	11.8%	10.8%	10.9%	13.3%	10.4%	10.0%	11.2%
	2.ときどきある	32.4%	39.1%	30.9%	34.1%	40.0%	36.5%	29.2%	35.1%	36.3%	37.7%	30.2%	34.7%
	3.あまりない	33.1%	31.2%	36.0%	33.4%	31.0%	33.1%	37.2%	33.9%	32.1%	32.1%	36.5%	33.6%
	4.まったくない	17.6%	21.1%	24.0%	20.8%	19.0%	18.6%	22.8%	20.1%	18.3%	19.7%	23.4%	20.5%
9. あなたが家族のひとと違う意見や考えを持っているときに、次の人はあなたの言い分をきちんと聞いてくれますか。	1.よくある	9.5%	8.5%	10.2%	9.4%	21.0%	18.5%	21.0%	20.1%	15.4%	13.9%	16.0%	15.1%
	2.ときどきある	27.7%	29.2%	26.6%	27.8%	30.8%	34.9%	34.4%	33.4%	29.2%	32.4%	30.9%	30.9%
	3.あまりない	37.5%	32.0%	34.3%	34.7%	29.8%	28.1%	25.7%	27.8%	33.4%	29.8%	29.8%	31.0%
	4.まったくない	25.3%	30.2%	28.8%	28.1%	18.4%	18.5%	18.9%	18.6%	21.9%	23.8%	23.2%	23.0%
9. あなたが家族のひとと違う意見や考えを持っているときに、次の人はあなたの言い分をきちんと聞いてくれますか。	1.よく聞いてくれる	35.7%	31.4%	29.2%	32.1%	39.7%	35.6%	33.5%	36.2%	37.6%	33.7%	31.5%	34.3%
	2.ときどき聞いてくれる	44.0%	46.9%	43.1%	44.6%	41.8%	42.9%	44.3%	43.0%	42.8%	44.7%	43.7%	43.8%
	3.ほとんど聞いてもらえない	12.7%	13.7%	16.0%	14.1%	10.8%	12.6%	15.1%	12.9%	11.8%	13.1%	15.4%	13.4%
	4.まったく聞いてもらえない	7.6%	8.1%	11.7%	9.1%	7.7%	8.8%	7.1%	7.9%	7.8%	8.5%	9.4%	8.5%
9. あなたが家族のひとと違う意見や考えを持っているときに、次の人はあなたの言い分をきちんと聞いてくれますか。	1.よく聞いてくれる	42.9%	40.5%	33.6%	39.1%	48.5%	45.5%	41.2%	45.0%	45.7%	43.2%	37.8%	42.2%
	2.ときどき聞いてくれる	47.0%	44.3%	46.2%	45.9%	40.5%	42.1%	44.8%	42.5%	43.7%	43.2%	45.6%	44.1%
	3.ほとんど聞いてもらえない	7.6%	10.4%	13.7%	10.5%	8.3%	9.5%	11.4%	9.8%	7.9%	9.9%	12.4%	11.1%
	4.まったく聞いてもらえない	2.5%	4.8%	6.5%	4.6%	2.8%	2.9%	2.5%	2.7%	2.8%	3.8%	4.3%	3.6%

	選択肢	男子				女子				全体			
		1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
9. あなたが家族の人と違つ意見や考えを持っているときに、次の人はあなたの言い分をきちんと聞いてくれますか。	1.よく聞いてくれる	24.1%	23.9%	20.7%	22.9%	29.2%	30.8%	27.1%	29.0%	26.6%	27.6%	24.2%	26.1%
	2.ときどき聞いてくれる	45.0%	45.6%	52.5%	47.7%	45.5%	44.0%	45.8%	45.1%	45.4%	44.8%	48.6%	46.3%
	3.ほとんど聞いてもらえない	17.9%	16.9%	13.4%	16.1%	13.1%	15.1%	13.9%	14.0%	15.3%	15.9%	13.7%	15.0%
	4.まったく聞いてもらえない	13.1%	13.6%	13.4%	13.3%	12.2%	10.2%	13.3%	11.9%	12.7%	11.7%	13.4%	12.6%
10. あなたにとって、家族の人はどのような存在ですか。最もそう思うものをそれぞれ1つずつ選んでください。	1.尊敬が出来たりよりになつたりする人	40.2%	32.1%	27.8%	33.5%	27.8%	24.2%	26.2%	26.1%	33.8%	28.0%	27.2%	29.6%
	2.理解のある人	14.2%	14.1%	20.4%	16.2%	14.6%	13.5%	14.3%	14.1%	14.4%	13.7%	17.1%	15.1%
	3.友達のように親しみのもてる人	4.1%	4.7%	4.6%	4.4%	5.2%	5.0%	8.8%	6.4%	4.8%	4.9%	6.8%	5.5%
	4.いろいろ教え指導してくれる人	20.6%	22.0%	19.0%	20.5%	23.0%	22.3%	17.7%	20.9%	22.0%	22.1%	18.4%	20.8%
	5.自分勝手に無責任な人	2.0%	2.5%	6.0%	3.5%	5.2%	3.5%	4.3%	4.3%	3.6%	3.0%	5.0%	3.9%
	6.口うるさい人	5.1%	5.1%	6.3%	5.5%	5.2%	5.7%	5.2%	5.3%	5.1%	5.4%	5.7%	5.4%
	7.生活費をかせいでくれる人	8.4%	12.6%	10.9%	10.6%	13.9%	18.2%	14.6%	15.6%	11.1%	15.7%	12.8%	13.2%
	8.放任で甘い人	0.7%	0.7%	0.4%	0.6%	1.0%	1.6%	1.8%	1.5%	0.8%	1.2%	1.1%	1.0%
	9.その他	4.7%	6.1%	4.6%	5.1%	4.2%	6.0%	7.0%	5.8%	4.4%	6.0%	5.9%	5.4%
11. あなたの家族の人は、あなたに対して甘いほうだと思いますか。それぞれ1つずつえらんでください。	1.尊敬が出来たりよりになつたりする人	30.0%	24.8%	21.2%	25.5%	37.2%	33.4%	28.2%	32.9%	33.8%	29.4%	25.3%	29.5%
	2.理解のある人	22.7%	31.3%	36.6%	30.0%	14.7%	19.9%	19.8%	18.2%	18.4%	25.2%	27.4%	23.7%
	3.友達のように親しみのもてる人	6.7%	5.4%	9.2%	7.1%	15.9%	13.0%	15.1%	14.6%	11.5%	9.5%	12.4%	11.2%
	4.いろいろ教え指導してくれる人	25.6%	19.0%	15.1%	20.0%	17.4%	19.6%	17.3%	18.1%	21.4%	19.3%	16.2%	19.0%
	5.自分勝手に無責任な人	0.3%	1.0%	1.7%	1.0%	1.8%	2.0%	2.0%	1.9%	1.1%	1.6%	1.8%	1.5%
	6.口うるさい人	10.2%	11.2%	11.6%	11.0%	7.8%	8.4%	10.6%	9.0%	9.1%	9.7%	11.0%	9.9%
	7.生活費をかせいでくれる人	2.9%	2.7%	1.4%	2.3%	2.4%	2.3%	2.0%	2.2%	2.6%	2.5%	1.7%	2.3%
	8.放任で甘い人	0.3%	0.7%	0.3%	0.4%	0.3%	0.0%	0.6%	0.3%	0.3%	0.3%	0.5%	0.4%
	9.その他	1.3%	3.7%	2.7%	2.6%	2.4%	1.4%	4.5%	2.8%	1.8%	2.5%	3.7%	2.7%
12. あなたは、朝食を食べていますか。	1.毎日食べている	84.7%	81.7%	74.1%	80.3%	81.9%	82.0%	78.2%	80.7%	83.3%	81.9%	76.5%	80.5%
	2.ほとんど毎日食べている	7.1%	10.0%	9.3%	8.7%	9.3%	7.7%	13.2%	10.1%	8.3%	8.7%	11.4%	9.5%
	3.ときどき食べている	5.2%	5.3%	10.6%	7.0%	6.0%	9.1%	6.3%	7.2%	5.6%	7.4%	8.2%	7.1%
	4.食べていない	3.1%	3.0%	6.0%	4.0%	2.7%	1.1%	2.2%	2.0%	2.9%	2.0%	3.9%	2.9%
13. あなたは、ふだん夕食は誰と食べますか。	1.家族全員と	44.4%	35.9%	28.5%	36.5%	40.4%	38.8%	28.8%	35.8%	42.5%	37.5%	28.8%	36.2%
	2.家族の誰かと	48.6%	52.3%	56.1%	52.2%	53.4%	53.5%	58.7%	55.3%	51.0%	53.0%	57.4%	53.8%
	3.家族以外の誰かと	0.0%	0.7%	0.7%	0.4%	0.3%	0.0%	0.8%	0.4%	0.1%	0.3%	0.7%	0.4%
	4.一人で	4.6%	9.2%	12.1%	8.5%	4.7%	5.4%	9.2%	6.5%	4.6%	7.1%	10.5%	7.4%
14. あなたは、こづかいをどのようにもらっていますか。	5.夕食を食べていない	0.0%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	0.2%	0.1%	0.1%
	6.その他	2.4%	1.6%	2.6%	2.2%	1.2%	2.3%	2.2%	1.9%	1.8%	2.0%	2.4%	2.0%
	1.一ヶ月まとめて	56.6%	57.0%	51.2%	54.9%	52.8%	48.4%	55.5%	52.3%	54.7%	52.5%	53.7%	53.7%
	2.毎日定額	2.8%	1.7%	2.0%	2.2%	1.5%	1.7%	1.4%	1.5%	2.1%	1.7%	1.6%	1.8%
15. あなたは、家の手伝いをしていますか。	3.必要時に	24.2%	24.5%	29.2%	25.9%	30.7%	33.7%	30.1%	31.5%	27.6%	29.4%	29.6%	28.8%
	4.もらっていない	10.7%	10.6%	11.6%	11.0%	10.1%	11.9%	9.3%	10.4%	10.3%	11.3%	10.3%	10.6%
	5.その他	5.8%	6.3%	6.0%	6.0%	4.8%	4.2%	3.8%	4.3%	5.2%	5.2%	4.8%	5.1%
	1.言われなくてもする	16.2%	15.5%	19.3%	16.9%	18.6%	20.5%	18.9%	19.3%	17.3%	18.1%	19.3%	18.2%
	2.言われたらする	57.9%	56.9%	55.8%	56.9%	54.7%	54.5%	58.7%	56.1%	56.5%	55.6%	57.3%	56.5%
15. あなたは、家の手伝いをしていますか。	3.言われてもしないことがある	18.9%	18.1%	17.3%	18.1%	21.3%	18.8%	17.2%	19.0%	20.1%	18.4%	17.2%	18.6%
	4.言われてもしない	2.4%	3.3%	5.0%	3.5%	3.3%	3.7%	1.1%	2.7%	2.8%	3.5%	2.8%	3.1%
	5.言われないのでしない	4.6%	6.3%	2.7%	4.5%	2.1%	2.6%	4.1%	2.9%	3.3%	4.4%	3.4%	3.7%

	選択肢	男子				女子				全体			
		1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
16. あなたは家で決まった手伝いをしていますか。	1.いつもしている	18.2%	21.8%	23.6%	21.1%	27.5%	23.9%	24.7%	25.3%	22.8%	22.9%	24.4%	23.4%
	2.ときどきしている	36.0%	35.5%	37.5%	36.3%	35.6%	41.6%	35.5%	37.5%	35.9%	38.8%	36.4%	37.0%
	3.あまりしていない	22.5%	17.4%	17.9%	19.4%	14.8%	15.3%	18.3%	16.2%	18.6%	16.2%	18.0%	17.7%
	4.まったくしていない	23.4%	25.3%	20.9%	23.2%	22.1%	19.2%	21.6%	21.0%	22.7%	22.1%	21.2%	22.0%
17. あなたは、リンゴの皮をナイフ(包丁)でむくことができますか。	1.できる	24.3%	27.5%	37.4%	29.6%	47.2%	50.0%	55.8%	51.1%	35.6%	39.5%	47.5%	40.9%
	2.まあまあできる	29.7%	28.9%	28.1%	28.9%	27.1%	28.4%	22.0%	25.8%	28.7%	28.7%	24.6%	27.3%
	3.あまりできない	21.9%	22.6%	21.2%	21.9%	14.2%	12.6%	15.2%	14.0%	18.2%	17.3%	18.1%	17.9%
	4.まったくできない	24.0%	21.0%	13.2%	19.6%	11.5%	9.0%	7.0%	9.1%	17.6%	14.5%	9.8%	14.0%
18. あなたは、学習塾に通ったり、家庭教師についたりしていますか(おけいごとはのぞく)。	1.学習塾に通っている	34.6%	41.8%	59.1%	44.8%	28.8%	40.7%	61.0%	44.0%	31.6%	41.4%	60.2%	44.4%
	2.家庭教師についている	2.4%	2.6%	3.7%	2.9%	2.4%	4.2%	5.7%	4.2%	2.4%	3.5%	4.8%	3.5%
	3.両方ともしている	0.0%	0.0%	1.7%	0.5%	0.3%	0.6%	1.1%	0.7%	0.1%	0.3%	1.3%	0.6%
	4.どちらともしていない	63.0%	55.6%	35.5%	51.8%	68.5%	54.5%	32.2%	51.2%	65.9%	54.8%	33.7%	51.5%
19. あなたは、塾や家庭教師以外でどれくらい家庭で勉強していますか。(宿題を含む)	1.まったくしていない	17.6%	30.7%	19.6%	22.5%	16.3%	18.9%	13.8%	16.3%	16.8%	24.2%	16.3%	19.1%
	2.30分程度	39.5%	30.1%	20.9%	30.5%	26.3%	34.6%	18.4%	26.3%	33.0%	32.5%	19.6%	28.3%
	3.1時間程度	21.0%	21.3%	20.9%	21.1%	27.8%	21.4%	22.2%	23.7%	24.6%	21.6%	21.5%	22.6%
	4.1時間30分程度	10.6%	7.1%	7.0%	8.3%	12.7%	13.8%	10.3%	12.2%	11.6%	10.7%	8.8%	10.4%
	5.2時間程度	6.7%	6.4%	14.3%	9.1%	11.5%	7.3%	17.6%	12.2%	9.1%	6.9%	16.2%	10.8%
	6.2時間30分程度	1.8%	1.4%	4.7%	2.6%	2.1%	2.3%	5.7%	3.4%	1.9%	1.8%	5.2%	3.0%
	7.3時間程度	2.1%	1.7%	7.6%	3.8%	2.7%	0.3%	6.5%	3.2%	2.4%	0.9%	7.1%	3.5%
	8.3時間30分程度	0.6%	0.3%	2.3%	1.1%	0.0%	0.8%	3.2%	1.4%	0.3%	0.6%	2.8%	1.3%
	9.4時間以上	0.0%	1.0%	2.7%	1.2%	0.6%	0.6%	2.4%	1.2%	0.3%	0.8%	2.5%	1.2%
20. あなたは、平均してテレビを1日どのくらい見ていますか。	1.30分程度	8.0%	4.7%	4.7%	5.9%	3.9%	6.5%	8.7%	6.4%	5.9%	5.7%	6.9%	6.1%
	2.1時間程度	12.4%	13.9%	20.6%	15.5%	13.1%	12.1%	13.6%	13.0%	12.7%	12.9%	16.7%	14.1%
	3.1時間30分程度	9.9%	9.8%	11.0%	10.2%	9.0%	9.3%	6.8%	8.3%	9.5%	9.5%	8.8%	9.3%
	4.2時間程度	24.5%	18.6%	20.6%	21.3%	18.5%	20.3%	28.1%	22.4%	21.4%	19.8%	24.9%	22.1%
	5.2時間30分程度	10.5%	10.1%	7.6%	9.5%	7.8%	9.9%	6.0%	7.9%	9.0%	10.0%	6.7%	8.6%
	6.3時間程度	15.8%	15.9%	15.9%	15.9%	13.4%	14.7%	12.5%	13.5%	14.6%	15.2%	14.0%	14.6%
	7.3時間30分程度	3.1%	4.4%	4.3%	3.9%	7.2%	4.2%	3.8%	5.0%	5.1%	4.3%	4.0%	4.5%
	8.4時間程度	6.8%	8.1%	5.3%	6.7%	5.4%	6.5%	5.4%	5.8%	6.0%	7.2%	5.4%	6.2%
	9.4時間30分程度	1.2%	3.0%	1.3%	1.8%	4.2%	2.3%	1.1%	2.5%	2.7%	2.6%	1.2%	2.2%
	10.5時間程度	1.2%	6.8%	4.0%	3.9%	8.1%	5.6%	2.7%	5.4%	5.0%	6.1%	3.3%	4.8%
	11.5時間30分程度	3.1%	2.7%	0.7%	2.2%	3.9%	3.4%	3.5%	3.6%	3.5%	3.1%	2.2%	2.9%
	12.6時間以上	2.2%	1.7%	1.0%	1.6%	4.2%	4.5%	4.6%	4.5%	3.2%	3.2%	3.0%	3.1%
0.まったくしていない	1.2%	0.3%	3.0%	1.5%	1.5%	0.6%	3.0%	1.7%	1.4%	0.5%	3.0%	1.6%	
21. あなたは、平日にテレビゲーム(携帯型ゲームを含む)を1日平均どのくらいしていますか。	1.30分程度	21.9%	21.3%	20.9%	21.4%	19.4%	20.6%	16.5%	18.8%	20.7%	20.8%	18.4%	19.9%
	2.1時間程度	27.3%	18.6%	23.2%	23.2%	8.1%	4.5%	6.2%	6.2%	17.8%	10.9%	13.8%	14.2%
	3.1時間30分程度	7.2%	8.6%	6.6%	7.5%	2.1%	1.7%	1.6%	1.8%	4.6%	4.9%	3.9%	4.4%
	4.2時間程度	8.7%	11.3%	7.3%	9.1%	3.3%	0.3%	1.6%	1.7%	5.9%	5.6%	4.1%	5.2%
	5.2時間30分程度	3.6%	3.0%	2.3%	3.0%	1.8%	1.1%	0.8%	1.2%	2.7%	2.0%	1.5%	2.0%
	6.3時間程度	4.2%	3.0%	2.0%	3.1%	0.6%	1.4%	2.4%	1.5%	2.4%	2.1%	2.2%	2.2%
	7.3時間30分程度	0.6%	0.7%	1.0%	0.7%	0.9%	1.1%	0.3%	0.8%	0.7%	0.9%	0.6%	0.7%
	8.4時間以上	1.5%	2.3%	1.0%	1.6%	1.5%	1.4%	1.1%	1.3%	1.5%	1.8%	1.2%	1.5%
	0.まったくしていない	24.9%	31.2%	35.8%	30.4%	62.4%	67.9%	69.5%	66.7%	43.7%	50.9%	54.4%	49.7%
22. あなたは、ケータイを持っていますか。	1.持っていないし使ったことがない	20.5%	20.6%	15.6%	18.9%	7.7%	6.2%	3.5%	5.7%	13.9%	12.9%	8.9%	11.9%
	2.持っていないけれど使ったことがある	44.0%	44.9%	29.1%	39.5%	31.8%	31.8%	24.6%	29.3%	37.8%	37.8%	26.8%	34.1%
	3.親と共有している	3.9%	4.3%	6.3%	4.8%	16.3%	13.8%	17.0%	15.7%	10.1%	9.4%	12.3%	10.6%
	4.子供同士で共有している	2.4%	2.3%	1.0%	1.9%	2.1%	1.4%	1.9%	1.8%	2.2%	1.8%	1.5%	1.8%
	5.自分の持っている	29.2%	27.9%	48.0%	34.9%	42.1%	46.8%	53.0%	47.5%	35.9%	38.0%	50.5%	41.5%
23. あなたは、平日に1日平均どのくらいケータイ(電話、メール、サイト検索)を使いますか。	1.まったく使わない	64.2%	60.9%	40.8%	55.5%	33.5%	32.0%	23.0%	29.4%	48.6%	45.3%	31.1%	41.6%
	2.1時間未満	23.2%	23.8%	28.1%	25.0%	32.3%	32.0%	32.5%	32.3%	28.1%	28.2%	30.4%	28.9%
	3.1~2時間未満	7.3%	7.8%	16.1%	10.3%	14.8%	11.9%	16.3%	14.4%	11.1%	10.0%	16.1%	12.4%
	4.2~3時間未満	1.5%	3.1%	7.0%	3.8%	8.0%	6.8%	9.2%	8.0%	4.8%	5.1%	8.2%	6.0%
	5.4~5時間未満	3.4%	2.4%	6.0%	3.9%	5.9%	8.2%	8.9%	7.7%	4.6%	5.5%	7.7%	6.0%
	6.5時間未満	0.3%	2.0%	2.0%	1.4%	5.3%	9.1%	10.0%	8.2%	2.8%	5.9%	6.4%	5.0%
24. あなたは、近所の人にあつたらあいさつをしていますか。	1.いつもする	50.5%	44.7%	54.0%	49.7%	46.9%	50.7%	48.9%	48.9%	48.4%	48.0%	51.3%	49.2%
	2.ときどきする	41.1%	45.0%	37.7%	41.3%	43.9%	41.1%	40.8%	41.9%	42.5%	42.9%	39.4%	41.6%
	3.あまりしない	7.3%	7.3%	5.7%	6.8%	7.5%	5.4%	6.8%	6.5%	7.6%	6.2%	6.2%	6.7%
	4.まったくしない	1.2%	3.0%	2.7%	2.3%	1.8%	2.8%	3.5%	2.7%	1.5%	2.9%	3.1%	2.5%
25. あなたは、家族の人に「おはよう」「おやすみ」「行って来ます」「ただいま」などの日常のあいさつをしていますか。	1.いつもする	66.4%	60.7%	58.3%	61.9%	66.4%	62.9%	65.3%	64.8%	66.3%	61.9%	62.2%	63.5%
	2.ときどきする	25.2%	27.1%	25.5%	25.9%	23.3%	28.4%	26.0%	25.9%	24.2%	27.8%	25.8%	25.9%
	3.あまりしない	6.3%	8.6%	11.9%	8.8%	6.8%	5.9%	6.2%	6.3%	6.6%	7.1%	8.8%	7.5%
	4.まったくしない	2.1%	3.6%	4.3%	3.3%	3.5%	2.8%	2.4%	2.9%	2.8%	3.2%	3.3%	3.1%

	選択肢	男子				女子				全体			
		1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
26. あなたは、どこにいるときに楽しいと感じることが一番多いですか。	1.学校	34.7%	38.5%	38.9%	37.2%	49.4%	46.9%	47.5%	47.9%	42.1%	42.9%	43.6%	42.9%
	2.家庭	24.6%	20.3%	15.5%	20.3%	22.2%	21.6%	21.2%	21.6%	23.4%	21.2%	18.7%	21.1%
	3.友達の家	30.1%	30.4%	33.1%	31.2%	16.8%	21.3%	20.9%	19.7%	23.5%	25.4%	26.4%	25.1%
	4.その他	10.6%	10.8%	12.5%	11.3%	11.7%	10.2%	10.4%	10.8%	11.1%	10.5%	11.3%	11.0%
27. あなたは、休日をどのように過ごしていますか。多いものから3つ選んでください。	1.家で何となくゴロゴロしている	7.5%	8.9%	18.2%	11.4%	13.9%	12.6%	23.1%	16.7%	10.6%	10.9%	21.0%	14.2%
	2.音楽やラジオを聞く	1.5%	3.3%	6.0%	3.5%	3.5%	3.7%	8.4%	5.3%	2.5%	3.5%	7.3%	4.4%
	3.家でテレビを見たりゲームをしたりする	15.0%	15.5%	13.9%	14.8%	5.0%	3.1%	5.7%	4.6%	10.0%	8.9%	9.7%	9.5%
	4.読書(マンガや雑誌を除く)	0.3%	1.3%	1.3%	1.0%	1.2%	0.8%	1.9%	1.3%	0.7%	1.1%	1.6%	1.1%
	5.マンガや雑誌を読む	1.8%	1.3%	1.7%	1.6%	5.0%	5.1%	6.0%	5.4%	3.5%	3.3%	4.0%	3.6%
	6.家で勉強をしたり、学習塾に行ったりする	1.5%	1.3%	14.2%	5.5%	1.5%	0.8%	19.0%	7.3%	1.5%	1.1%	16.8%	6.5%
	7.部活動やスポーツクラブに参加する	42.8%	41.8%	4.3%	30.1%	35.7%	43.0%	1.4%	26.2%	39.2%	42.4%	2.7%	28.1%
	8.外で体を動かして遊ぶ	3.0%	1.6%	4.0%	2.9%	1.8%	0.0%	0.8%	0.8%	2.4%	0.8%	2.2%	1.8%
	9.趣味などをやる	3.9%	2.3%	6.0%	4.0%	3.2%	4.5%	7.3%	5.1%	3.5%	3.5%	6.7%	4.6%
	10.ボランティア活動や奉仕活動に参加する	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	0.0%	0.1%
	11.友達と外出(遊びや買い物など)	17.4%	18.4%	28.8%	21.4%	18.6%	16.6%	17.4%	17.5%	17.8%	17.4%	22.4%	19.2%
	12.家族との団らんや外出(買い物・レジャーなど)	3.0%	2.3%	0.7%	2.0%	8.6%	6.2%	7.1%	7.2%	5.9%	4.4%	4.2%	4.8%
	13.公民館活動など地域の活動に参加する	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	0.3%	0.1%	0.3%	0.0%	0.1%
	14.その他	2.1%	2.0%	1.0%	1.7%	1.8%	2.8%	1.9%	2.2%	1.9%	2.4%	1.5%	1.9%
28. あなたは異性に興味がありますか。	1.家でも何となくゴロゴロしている	9.1%	10.6%	15.0%	11.5%	14.5%	16.6%	14.1%	15.1%	11.9%	13.8%	14.4%	13.4%
	2.音楽やラジオを聞く	4.5%	9.0%	15.0%	9.3%	7.4%	7.9%	13.8%	9.8%	5.9%	8.3%	14.3%	9.5%
	3.家でテレビを見たりゲームをしたりする	19.7%	15.9%	16.3%	17.4%	10.4%	5.6%	10.0%	8.7%	15.3%	10.5%	12.8%	12.9%
	4.読書(マンガや雑誌を除く)	2.1%	2.0%	1.7%	1.9%	4.1%	2.8%	1.1%	2.6%	3.1%	2.4%	1.3%	2.3%
	5.マンガや雑誌を読む	4.5%	6.3%	7.3%	6.0%	8.3%	9.3%	8.7%	8.7%	6.4%	8.0%	8.0%	7.5%
	6.家で勉強をしたり、学習塾に行ったりする	3.0%	3.0%	8.6%	4.8%	4.4%	4.2%	11.1%	6.7%	3.7%	3.6%	10.3%	5.9%
	7.部活動やスポーツクラブに参加する	10.9%	13.0%	2.3%	8.8%	8.0%	6.7%	1.4%	5.3%	9.4%	9.6%	1.8%	6.9%
	8.外で体を動かして遊ぶ	9.1%	5.6%	6.0%	7.0%	1.8%	1.0%	1.4%	1.2%	5.3%	2.9%	3.4%	3.9%
	9.趣味などをやる	3.0%	5.6%	8.0%	5.5%	2.7%	5.3%	7.6%	5.3%	2.8%	5.5%	7.9%	5.4%
	10.ボランティア活動や奉仕活動に参加する	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.8%	0.3%	0.5%	0.1%	0.5%	0.1%	0.2%
	11.友達と外出(遊びや買い物など)	23.9%	24.6%	15.0%	21.2%	24.0%	27.2%	15.4%	22.1%	23.9%	25.9%	15.2%	21.6%
	12.家族との団らんや外出(買い物・レジャーなど)	9.1%	3.0%	4.0%	5.5%	14.2%	11.2%	14.4%	13.3%	11.6%	7.4%	9.7%	9.6%
	13.公民館活動など地域の活動に参加する	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
	14.その他	0.9%	1.3%	0.7%	1.0%	0.0%	1.7%	0.8%	0.8%	0.4%	1.5%	0.7%	0.9%
29. あなたは、自分で判断し行動しようとしていますか。	1.家でも何となくゴロゴロしている	11.7%	18.6%	13.1%	14.4%	14.5%	13.5%	16.8%	15.0%	13.2%	15.8%	15.1%	14.7%
	2.音楽やラジオを聞く	7.1%	9.6%	11.1%	9.2%	9.5%	9.0%	9.0%	9.1%	8.2%	9.3%	9.9%	9.1%
	3.家でテレビを見たりゲームをしたりする	15.6%	15.6%	16.1%	15.8%	10.9%	9.3%	8.4%	9.5%	13.2%	12.1%	11.8%	12.4%
	4.読書(マンガや雑誌を除く)	3.1%	1.3%	4.7%	3.0%	4.1%	5.9%	3.8%	4.6%	3.6%	3.8%	4.2%	3.9%
	5.マンガや雑誌を読む	7.1%	9.6%	8.4%	8.3%	11.5%	10.1%	9.0%	10.2%	9.3%	9.9%	8.7%	9.3%
	6.家で勉強をしたり、学習塾に行ったりする	9.8%	4.7%	13.1%	9.2%	6.2%	4.2%	13.6%	8.1%	7.9%	4.6%	13.3%	8.6%
	7.部活動やスポーツクラブに参加する	6.4%	6.0%	3.4%	5.3%	3.0%	1.4%	1.4%	1.9%	4.8%	3.5%	2.4%	3.6%
	8.外で体を動かして遊ぶ	10.1%	4.0%	5.7%	6.7%	3.0%	1.7%	0.8%	1.8%	6.4%	2.7%	3.1%	4.1%
	9.趣味などをやる	4.3%	6.6%	5.7%	5.5%	7.7%	8.1%	5.7%	7.2%	6.0%	7.4%	5.7%	6.4%
	10.ボランティア活動や奉仕活動に参加する	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	0.6%	0.0%	0.2%	0.0%	0.3%	0.1%	0.2%
	11.友達と外出(遊びや買い物など)	16.0%	16.6%	10.4%	14.4%	11.8%	16.9%	17.1%	15.3%	13.9%	16.8%	14.1%	14.9%
	12.家族との団らんや外出(買い物・レジャーなど)	7.7%	6.0%	7.0%	6.9%	15.1%	17.1%	12.8%	15.0%	11.7%	12.0%	10.3%	11.3%
	13.公民館活動など地域の活動に参加する	0.9%	0.0%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	0.0%	0.2%	0.7%	0.0%	0.0%	0.3%
	14.その他	0.3%	1.3%	1.0%	0.9%	2.1%	2.2%	1.6%	2.0%	1.2%	1.8%	1.3%	1.5%
30. あなたは自分から進んで物事に取り組もうとしていますか。	1.とてもある	5.4%	11.6%	18.9%	11.8%	9.5%	8.5%	12.2%	10.1%	7.4%	9.9%	15.2%	10.8%
	2.まあまあある	35.3%	31.2%	48.7%	38.3%	41.4%	46.5%	47.8%	45.3%	38.4%	39.5%	48.4%	42.1%
	3.あまりない	44.4%	43.2%	26.2%	38.1%	37.3%	35.1%	31.5%	34.6%	40.9%	38.9%	29.0%	36.2%
	4.まったくない	14.8%	14.0%	6.3%	11.8%	11.8%	9.9%	8.4%	10.0%	13.2%	11.7%	7.4%	10.8%
31. あなたは、がまんすべき時はがまんしようとしていますか。	1.いつもしている	25.8%	26.4%	36.5%	29.5%	19.8%	26.7%	32.0%	26.3%	22.6%	26.5%	34.0%	27.7%
	2.ときどきしている	58.6%	57.1%	51.2%	55.7%	63.9%	60.4%	56.1%	60.0%	61.2%	58.9%	53.9%	58.0%
	3.あまりしていない	15.0%	14.5%	11.3%	13.7%	15.4%	12.9%	10.8%	13.0%	15.4%	13.8%	11.0%	13.4%
	4.まったくしていない	0.6%	2.0%	1.0%	1.2%	0.9%	0.0%	1.1%	0.7%	0.7%	0.9%	1.0%	0.9%

	選択肢	男子				女子				全体			
		1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
32. あなたは、最近、何となくイライラすることがありますか。	1.よくある	22.8%	24.5%	29.1%	25.4%	33.5%	39.0%	41.4%	38.1%	28.0%	32.4%	36.0%	32.1%
	2.ときどきある	42.0%	38.4%	41.1%	40.6%	40.9%	40.7%	37.8%	39.8%	41.4%	39.5%	39.1%	40.0%
	3.あまりない	27.6%	25.2%	22.8%	25.3%	21.2%	17.4%	17.3%	18.6%	24.6%	21.1%	19.9%	21.9%
	4.まったくない	7.5%	11.9%	7.0%	8.8%	4.4%	2.8%	3.5%	3.6%	5.9%	7.0%	5.0%	6.0%
33. あなたが、今最も悩んでいること、困っていることを次の順で挙げてください。なお、悩んだり困ったりしていることが特になければ、「特にない」に○をつけてください。	1.健康	2.8%	2.7%	3.7%	3.0%	2.4%	0.3%	1.1%	1.2%	2.5%	1.4%	2.2%	2.1%
	2.体型	4.6%	4.7%	2.3%	3.9%	5.3%	6.2%	4.1%	5.2%	4.9%	5.5%	3.3%	4.6%
	3.性格	2.5%	3.0%	1.7%	2.4%	7.1%	4.2%	2.4%	4.5%	4.8%	3.7%	2.1%	3.5%
	4.進路	1.5%	12.4%	26.2%	13.1%	1.5%	6.8%	25.5%	11.6%	1.5%	9.3%	25.7%	12.2%
	5.勉強・成績	36.8%	26.2%	38.2%	33.8%	33.3%	38.2%	40.9%	37.6%	35.2%	32.8%	39.8%	36.0%
	6.部活動	5.2%	10.1%	1.0%	5.4%	5.3%	7.6%	0.3%	4.3%	5.2%	8.7%	0.6%	4.8%
	7.友達・クラス	6.7%	3.7%	2.7%	4.4%	18.3%	15.0%	10.0%	14.3%	12.5%	9.8%	6.8%	9.7%
	8.恋愛・異性	3.1%	5.4%	5.3%	4.5%	4.1%	4.0%	3.0%	3.7%	3.6%	4.6%	4.0%	4.1%
	9.特にない	35.9%	29.9%	16.6%	27.7%	21.2%	14.2%	10.3%	15.1%	28.5%	21.4%	13.1%	21.0%
	10.その他	0.9%	2.0%	2.3%	1.7%	1.5%	3.4%	2.4%	2.5%	1.2%	2.8%	2.4%	2.1%
34. あなたは、困っていることや悩みを誰に相談しますか。次の順で選んでください。なお、相談する人がいない場合は、「相談する人がいない」に○をつけてください。	1.健康	1.9%	2.4%	3.4%	2.6%	2.4%	0.9%	1.4%	1.5%	2.1%	1.6%	2.3%	2.0%
	2.体型	4.8%	3.4%	3.4%	3.9%	7.5%	11.4%	8.9%	9.3%	6.3%	7.7%	6.4%	6.8%
	3.性格	4.1%	2.7%	1.7%	2.9%	5.4%	6.5%	6.9%	6.3%	4.9%	4.7%	4.7%	4.8%
	4.進路	7.6%	13.0%	28.0%	16.0%	3.6%	14.7%	21.9%	13.6%	5.5%	13.9%	24.7%	14.7%
	5.勉強・成績	13.4%	19.5%	25.3%	19.2%	19.1%	16.1%	28.8%	21.5%	16.2%	17.7%	27.1%	20.4%
	6.部活動	8.3%	8.2%	0.7%	5.8%	7.8%	10.3%	0.8%	6.2%	8.1%	9.3%	0.8%	6.0%
	7.友達・クラス	5.7%	6.8%	4.4%	5.7%	16.7%	10.6%	10.0%	12.3%	11.3%	8.8%	7.5%	9.2%
	8.恋愛・異性	4.5%	3.4%	7.2%	5.0%	9.3%	8.8%	7.8%	8.6%	6.9%	6.3%	7.6%	6.9%
	9.特にない	49.0%	40.1%	24.9%	38.3%	27.5%	19.9%	12.2%	19.7%	37.9%	29.3%	17.8%	28.3%
	10.その他	0.6%	0.3%	1.0%	0.7%	0.9%	0.9%	1.4%	1.1%	0.8%	0.6%	1.2%	0.9%
34(2)	1.父	8.2%	5.8%	6.7%	6.9%	1.8%	1.4%	1.6%	1.6%	4.9%	3.5%	3.9%	4.1%
	2.母	32.3%	27.5%	24.3%	28.2%	34.9%	26.6%	25.0%	28.7%	33.7%	27.1%	24.6%	28.5%
	3.祖父・祖母	1.5%	0.0%	0.3%	0.7%	1.2%	0.3%	0.8%	0.8%	1.5%	0.2%	0.6%	0.8%
	4.兄弟姉妹	3.0%	3.1%	3.7%	3.3%	4.4%	2.8%	4.3%	3.9%	3.9%	2.9%	4.0%	3.6%
	5.友だち	32.9%	44.7%	40.3%	39.1%	48.2%	59.5%	59.0%	55.7%	40.5%	52.6%	50.7%	47.9%
	6.先生	1.8%	1.0%	2.7%	1.8%	0.3%	1.1%	0.8%	0.8%	1.0%	1.1%	1.6%	1.3%
	7.誰にも相談しない	14.6%	10.8%	14.0%	13.2%	7.1%	5.9%	5.4%	6.1%	10.7%	8.2%	9.4%	9.4%
	8.相談する人がいない	3.7%	4.7%	6.3%	4.9%	0.6%	1.4%	1.1%	1.0%	2.1%	2.9%	3.4%	2.8%
	9.特にない	1.8%	2.4%	1.7%	2.0%	1.5%	0.8%	1.9%	1.4%	1.6%	1.5%	1.8%	1.7%
	10.その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
35. あなたは、最近「明日からもう学校に行きたくない」と思うことがありますか。	1.よくある	5.7%	8.7%	4.7%	6.3%	12.4%	8.2%	16.0%	12.2%	9.1%	8.5%	10.8%	9.5%
	2.ときどきある	16.8%	16.0%	19.3%	17.3%	25.6%	27.2%	25.5%	26.1%	21.2%	22.0%	22.6%	21.9%
	3.あまりない	27.6%	28.7%	30.6%	28.9%	24.4%	29.7%	29.8%	28.1%	26.0%	29.2%	30.2%	28.4%
	4.まったくない	49.8%	46.7%	45.5%	47.4%	37.6%	34.8%	28.7%	33.6%	43.7%	40.3%	36.4%	40.1%
36. あなたは、自分がイヤになったり、ダメな人間だと思いませんか。	1.とても満足している	4.8%	10.6%	10.0%	8.3%	17.0%	19.7%	26.2%	21.1%	10.8%	15.5%	18.9%	15.1%
	2.まあまあ満足している	36.9%	35.2%	40.2%	37.4%	42.6%	50.4%	45.0%	46.0%	39.9%	43.3%	42.6%	41.9%
	3.あまり満足していない	34.5%	35.9%	34.2%	34.9%	28.9%	22.5%	22.6%	24.6%	31.8%	28.7%	28.0%	29.5%
	4.まったく満足していない	23.7%	18.3%	15.6%	19.4%	11.6%	7.3%	6.3%	8.3%	17.5%	12.5%	10.4%	13.5%
36(1)	1.成績が上がらない時	39.3%	29.7%	46.6%	38.7%	29.6%	30.9%	38.0%	33.2%	34.2%	30.7%	41.0%	35.5%
	2.友だちとうまくいかない時	15.9%	14.5%	16.2%	15.5%	35.7%	27.1%	32.2%	31.5%	27.0%	22.4%	26.3%	25.2%
	3.親や先生とうまくいかない時	4.8%	5.8%	6.1%	5.6%	3.5%	3.8%	6.6%	4.8%	4.0%	4.5%	6.6%	5.1%
	4.自分で決めたことをやり遂げられない時	13.8%	21.0%	24.3%	19.7%	18.6%	18.2%	19.4%	18.8%	16.4%	19.2%	21.1%	19.0%
	5.スポーツや部活などが上手にならない時	26.2%	29.0%	6.8%	20.4%	12.6%	19.9%	3.9%	11.8%	18.4%	23.2%	4.9%	15.1%
36(2)	1.成績が上がらない時	27.0%	27.9%	22.1%	25.6%	21.6%	20.2%	29.0%	23.9%	23.6%	23.0%	26.5%	24.4%
	2.友だちとうまくいかない時	14.9%	15.5%	20.6%	17.0%	20.1%	24.1%	22.7%	22.5%	18.0%	21.0%	22.2%	20.5%
	3.親や先生とうまくいかない時	9.2%	3.9%	7.4%	6.9%	10.3%	8.8%	11.0%	10.0%	9.7%	7.0%	9.7%	8.8%
	4.自分で決めたことをやり遂げられない時	22.0%	24.0%	33.8%	26.6%	22.7%	21.1%	30.2%	25.0%	22.7%	22.1%	31.4%	25.6%
	5.スポーツや部活などが上手にならない時	27.0%	28.7%	16.2%	23.9%	25.3%	25.9%	7.1%	18.6%	26.0%	26.9%	10.2%	20.6%
37. あなたは、家庭生活に満足していますか。	1.とても満足している	43.5%	42.2%	27.8%	38.0%	45.7%	38.9%	36.6%	40.2%	44.4%	40.4%	32.6%	39.2%
	2.まあまあ満足している	49.2%	46.5%	56.2%	50.6%	42.1%	48.7%	47.7%	46.3%	45.9%	47.7%	51.6%	48.4%
	3.あまり満足していない	5.1%	9.3%	11.0%	8.4%	9.5%	9.0%	11.9%	10.2%	7.3%	9.1%	11.5%	9.3%
	4.まったく満足していない	2.1%	2.0%	5.0%	3.0%	2.7%	3.4%	3.8%	3.3%	2.4%	2.7%	4.3%	3.1%

両親の男女別・学年別の集計表

○中学生の両親が、どの選択肢をどれくらいの割合で選んだかを%で示している。
 ○集計結果の数値については、統計の性質上、設問毎に合計しても100%ちょうどにはならない。

	選 択 肢	男子				女子				全体			
		1 年 生	2 年 生	3 年 生	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	全 体
1. あなたは朝、お子さんを起こしていますか。	1.毎朝起こしている	45.5%	42.6%	45.2%	44.4%	47.4%	44.2%	45.3%	45.6%	39.2%	36.3%	37.8%	37.8%
	2.ときどき起こしている	26.2%	27.2%	24.4%	25.9%	25.8%	26.8%	24.6%	25.7%	27.1%	27.0%	25.6%	26.5%
	3.あまり起こしていない	8.7%	8.9%	9.7%	9.1%	7.9%	7.9%	9.6%	8.5%	9.1%	9.7%	10.4%	9.7%
	4.起こしていない	19.6%	21.3%	20.7%	20.5%	18.9%	21.2%	20.5%	20.2%	24.5%	27.1%	26.2%	25.9%
2. あなたの家では、お子さんに朝食を食べさせていますか。	1.毎日食べさせている	87.3%	84.8%	79.7%	83.9%	86.9%	86.3%	82.2%	85.1%	86.8%	84.6%	80.9%	84.0%
	2.ほとんど毎日食べさせている	7.2%	8.3%	9.1%	8.2%	8.1%	8.3%	8.3%	8.3%	7.7%	8.5%	8.7%	8.3%
	3.ときどき食べさせている	3.7%	4.6%	8.3%	5.6%	3.7%	3.6%	6.9%	4.8%	3.6%	4.3%	7.2%	5.1%
	4.食べさせていない	1.8%	2.3%	2.9%	2.3%	1.3%	1.8%	2.6%	1.9%	1.8%	2.6%	3.2%	2.6%
3. あなたは、お子さんに行き来します「おはよう」「おやすみ」「いただきます」など、家庭におけるあいさつをさせていますか。	1.必ずさせている	53.7%	47.4%	46.1%	49.0%	52.4%	47.1%	45.9%	48.4%	51.3%	45.5%	44.7%	47.2%
	2.だいたいさせている	39.3%	42.3%	43.6%	41.8%	39.0%	44.0%	44.5%	42.5%	40.0%	43.4%	43.8%	42.4%
	3.あまりさせていない	5.4%	8.5%	7.7%	7.2%	7.3%	7.5%	8.0%	7.6%	7.0%	8.7%	9.0%	8.3%
	4.まったくさせていない	1.7%	1.9%	2.6%	2.1%	1.3%	1.4%	1.6%	1.5%	1.6%	2.3%	2.5%	2.1%
4. あなたは、土曜日仕事をしていますか。(家事従事を除く)	1.毎週している	32.8%	32.3%	32.6%	32.6%	32.2%	33.3%	33.0%	32.8%	35.1%	35.0%	35.5%	35.2%
	2.隔週している	16.7%	17.9%	21.4%	18.7%	17.3%	18.9%	18.8%	18.3%	17.7%	19.4%	20.7%	19.3%
	3.月に1回程度している	11.3%	11.7%	10.6%	11.2%	11.1%	9.6%	11.5%	10.7%	11.8%	11.3%	11.4%	11.5%
	4.していない	39.3%	38.1%	35.4%	37.6%	39.4%	38.2%	36.8%	38.1%	35.5%	34.4%	32.4%	34.0%
5. あなたは、お子さんが校則に違反した服装や髪型をしている場合、どのように対応していますか。	1.きびしくしかる	32.0%	30.6%	26.2%	29.6%	30.0%	29.4%	26.7%	28.7%	31.0%	29.5%	25.5%	28.6%
	2.穏やかに注意する	53.4%	54.2%	57.5%	55.1%	53.7%	57.2%	57.3%	56.1%	51.8%	54.1%	56.2%	54.1%
	3.特に注意しない	5.0%	5.1%	5.2%	5.1%	5.3%	3.9%	4.7%	4.7%	5.6%	5.2%	5.7%	5.5%
	4.父親(夫)に任せる	2.7%	2.4%	3.6%	2.9%	3.1%	3.4%	3.3%	3.3%	4.1%	4.1%	4.8%	4.4%
	5.その他の家族に任せる	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%
	6.その他	6.8%	7.5%	7.4%	7.2%	7.6%	6.0%	7.7%	7.1%	7.2%	6.8%	7.6%	7.2%
6. あなたは、お子さんが宿題や手伝いを忘れていたら注意しますか。	1.必ずする	44.8%	40.2%	36.7%	40.5%	45.8%	41.0%	37.7%	41.4%	42.2%	37.9%	34.2%	38.1%
	2.ときどきする	45.0%	44.4%	48.6%	46.0%	42.9%	44.6%	46.6%	44.7%	44.7%	44.4%	47.6%	45.6%
	3.あまりしない	7.9%	11.7%	11.6%	10.4%	9.0%	12.0%	12.4%	11.2%	10.2%	13.8%	14.3%	12.8%
	4.まったくしない	2.4%	3.7%	3.0%	3.0%	2.3%	2.4%	3.3%	2.7%	2.8%	3.8%	3.9%	3.5%
7. あなたは、お子さんのあなたに対する言葉づかいが乱暴であったとき、どのような対応をしていますか。	1.きびしくしかる	66.5%	58.4%	57.8%	60.9%	61.5%	59.1%	57.9%	59.5%	62.3%	58.5%	56.5%	59.1%
	2.穏やかに注意する	28.2%	33.1%	33.4%	31.6%	31.2%	33.8%	33.7%	32.9%	30.4%	33.2%	33.9%	32.5%
	3.特に注意しない	1.9%	3.1%	2.9%	2.6%	2.5%	2.6%	3.5%	2.9%	2.8%	3.3%	3.9%	3.3%
	4.父親(夫)に任せる	0.8%	1.3%	1.4%	1.2%	1.1%	1.1%	1.7%	1.3%	1.2%	1.4%	1.9%	1.5%
	5.その他の家族に任せる	0.0%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%	0.1%	0.2%
	6.その他	2.6%	4.0%	4.4%	3.7%	3.5%	3.2%	3.1%	3.3%	3.1%	3.4%	3.7%	3.4%
8. あなたは、お子さんのテレビやゲームの内容や時間について、何かルールを決めていますか。	1.きちんとルールを決めている	8.1%	5.1%	6.3%	6.5%	6.5%	6.5%	5.9%	6.3%	7.1%	5.8%	6.0%	6.3%
	2.だいたい決めている	52.1%	44.4%	40.3%	45.6%	48.6%	42.8%	38.5%	43.3%	48.3%	41.7%	36.9%	42.2%
	3.ほとんど決めていない	32.2%	38.1%	40.8%	37.0%	35.0%	39.0%	41.2%	38.4%	34.9%	39.1%	42.3%	38.8%
	4.まったく決めていない	7.6%	12.4%	12.6%	10.9%	9.8%	11.7%	14.4%	12.0%	9.7%	13.5%	14.9%	12.7%
9. あなたは、お子さんの成績にもっとも影響するものは次のどれだと思いますか。1つ選んでください。	1.先生の教え方や人柄	12.3%	11.2%	10.8%	11.4%	12.7%	11.0%	10.7%	11.4%	12.4%	10.7%	10.7%	11.3%
	2.クラスの雰囲気	3.5%	3.4%	2.5%	3.1%	3.9%	3.4%	2.4%	3.2%	3.6%	3.6%	2.4%	3.2%
	3.お子さんの友達	3.2%	2.7%	2.6%	2.8%	3.4%	2.9%	3.5%	3.3%	3.2%	3.0%	3.4%	3.2%
	4.本人の能力	5.4%	5.4%	7.4%	6.1%	6.4%	5.0%	6.2%	5.9%	6.6%	5.2%	6.8%	6.2%
	5.本人の努力	66.1%	67.1%	67.1%	66.8%	64.6%	67.3%	68.1%	66.7%	64.4%	66.7%	67.4%	66.2%
	6.家庭の環境	7.9%	8.1%	7.7%	7.9%	7.8%	8.2%	7.4%	7.8%	8.2%	8.6%	7.5%	8.1%
	7.地域の環境	0.3%	0.0%	0.4%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%	0.3%
	8.塾や家庭教師	0.0%	0.7%	0.5%	0.4%	0.2%	0.6%	0.6%	0.5%	0.2%	0.6%	0.6%	0.4%
	9.その他	1.1%	1.3%	0.9%	1.1%	0.7%	1.4%	0.8%	1.0%	1.2%	1.4%	1.0%	1.2%
10. あなたは、平日だいたい何時に帰宅していますか。	1.ふだん自宅にいる	24.0%	20.6%	19.9%	21.5%	25.2%	21.0%	20.8%	22.3%	20.2%	17.0%	16.9%	18.0%
	2.午後6時前	30.4%	30.0%	33.0%	31.2%	31.0%	33.3%	34.7%	33.0%	27.2%	28.2%	29.7%	28.4%
	3.午後6～8時前	30.0%	32.1%	29.3%	30.4%	30.1%	32.3%	31.0%	31.1%	32.7%	34.2%	32.1%	33.0%
	4.午後8～10時前	10.6%	10.7%	11.4%	10.9%	8.7%	9.0%	8.6%	8.8%	13.0%	13.5%	13.7%	13.4%
	5.午後10時以降	5.1%	6.6%	6.4%	6.1%	5.0%	4.5%	5.0%	4.8%	7.0%	7.1%	7.5%	7.2%
11. あなたは、お子さんと、お子さんの将来や人生の事について話すことがありますか(どんな仕事につくか、どんな生き方をするかなど、受験以)	1.よくある	18.0%	18.8%	22.6%	19.8%	17.8%	19.5%	24.4%	20.7%	15.9%	17.1%	20.6%	17.9%
	2.ときどきある	60.1%	59.3%	59.5%	59.7%	60.4%	58.8%	58.1%	59.1%	58.4%	58.4%	57.9%	58.2%
	3.あまりない	19.9%	19.5%	15.7%	18.3%	19.1%	20.3%	15.6%	18.3%	22.5%	22.0%	18.8%	21.1%
	4.まったくない	2.0%	2.4%	2.2%	2.2%	2.7%	1.3%	1.9%	2.0%	3.1%	2.5%	2.7%	2.8%
12. あなたは、お子さんとお子さんの学校生活について話すことがありますか。	1.よくある	34.8%	33.1%	28.7%	32.2%	37.4%	35.0%	31.7%	34.6%	32.2%	29.4%	26.0%	29.2%
	2.ときどきある	51.9%	49.9%	51.7%	51.2%	50.5%	50.5%	50.1%	50.4%	51.4%	51.2%	51.0%	51.2%
	3.あまりない	11.8%	14.7%	16.8%	14.5%	10.9%	13.5%	16.0%	13.5%	14.5%	16.8%	20.0%	17.2%
	4.まったくない	1.5%	2.4%	2.7%	2.2%	1.3%	1.0%	2.2%	1.5%	1.8%	2.5%	3.0%	2.5%
13. あなたは、お子さんに家庭のことで意見を聞いたり、相談したりすることがありますか。	1.よくある	13.6%	14.5%	13.3%	13.8%	14.5%	15.6%	14.4%	14.8%	12.2%	12.9%	12.0%	12.3%
	2.ときどきある	50.6%	45.7%	48.4%	48.2%	52.8%	47.0%	50.9%	50.3%	49.3%	43.4%	46.9%	46.6%
	3.あまりない	31.1%	33.0%	32.1%	32.1%	28.7%	32.6%	29.3%	30.2%	32.9%	36.4%	33.9%	34.4%
	4.まったくない	4.7%	6.7%	6.2%	5.9%	4.0%	4.8%	5.4%	4.7%	5.6%	7.3%	7.2%	6.7%

	選 択 肢	男子				女子				全体			
		1 年 生	2 年 生	3 年 生	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	全 体
14. あなたのお子さん(アンケートを持ち帰った子)は、あなたに対して自分の考えや疑問をはっきり述べますか。	1.よく述べる	28.9%	26.7%	26.7%	27.5%	31.8%	32.0%	32.5%	32.1%	27.8%	26.9%	27.3%	27.3%
	2.ときどき述べる	52.1%	52.1%	50.3%	51.5%	52.8%	50.4%	47.6%	50.2%	52.5%	51.0%	49.2%	50.9%
	3.ほとんど述べない	17.2%	18.6%	20.6%	18.8%	14.2%	15.9%	18.0%	16.1%	17.9%	19.4%	20.8%	19.4%
	4.まったく述べない	1.8%	2.5%	2.4%	2.2%	1.2%	1.7%	1.9%	1.6%	1.9%	2.8%	2.7%	2.5%
15. お子さんかあなたの価値観と異なる考えや行動を示す場合、どの程度お子さんの考えや言い分を聞きますか。	1.よく聞く	32.5%	32.7%	30.1%	31.7%	33.9%	34.1%	32.1%	33.4%	32.2%	31.8%	30.5%	31.5%
	2.時々聞く	60.3%	59.3%	61.6%	60.4%	59.4%	58.7%	60.0%	59.4%	59.8%	58.7%	60.1%	59.5%
	3.ほとんど聞かない	6.7%	6.9%	7.5%	7.1%	6.5%	6.3%	7.2%	6.7%	7.5%	8.3%	8.4%	8.1%
	4.まったく聞かない	0.4%	1.0%	0.9%	0.8%	0.1%	0.9%	0.7%	0.6%	0.4%	1.2%	1.0%	0.9%
16. あなたは、お子さんをほめてあげる事がありますか。	1.よくある	26.6%	24.3%	25.1%	25.3%	29.0%	27.4%	27.2%	27.8%	27.2%	24.8%	24.8%	25.6%
	2.ときどきある	63.5%	66.6%	62.1%	64.0%	63.3%	64.4%	62.3%	63.3%	63.2%	65.3%	63.1%	63.8%
	3.あまりない	9.0%	8.1%	12.2%	9.8%	7.4%	7.7%	9.7%	8.3%	9.0%	8.9%	11.2%	9.7%
	4.まったくない	0.8%	1.0%	0.6%	0.8%	0.3%	0.4%	0.8%	0.5%	0.7%	1.0%	0.9%	0.8%
17. あなたは、お子さんに自主性(自分で判断し行動する)があると思いますか。	1.大いにあると思う	13.3%	15.5%	20.2%	16.4%	14.8%	16.8%	20.6%	17.5%	13.8%	16.4%	19.4%	16.6%
	2.まあまああると思う	57.1%	60.4%	55.8%	57.7%	59.3%	62.0%	56.9%	59.3%	58.4%	60.6%	57.5%	58.8%
	3.あまりないと思う	28.2%	23.1%	22.2%	24.5%	25.0%	20.6%	21.5%	22.4%	26.5%	21.8%	21.7%	23.3%
	4.まったくないと思う	1.5%	1.0%	1.7%	1.4%	0.9%	0.6%	1.0%	0.8%	1.3%	1.1%	1.3%	1.3%
18. あなたは、お子さんに積極性(自分から進んで物事に取組む)があると思いますか。	1.大いにあると思う	13.2%	13.4%	13.2%	13.3%	12.9%	13.5%	16.0%	14.2%	12.5%	13.5%	14.1%	13.4%
	2.まあまああると思う	51.0%	53.4%	52.3%	52.2%	54.2%	54.6%	52.8%	53.9%	53.5%	54.2%	53.3%	53.7%
	3.あまりないと思う	34.2%	31.8%	32.4%	32.8%	31.8%	31.1%	29.7%	30.8%	32.6%	31.0%	30.8%	31.4%
	4.まったくないと思う	1.7%	1.4%	2.2%	1.7%	1.0%	0.9%	1.5%	1.1%	1.5%	1.3%	1.7%	1.5%
19. あなたは、お子さんに忍耐力(がまんすべき時はがまんする)があると思いますか。	1.大いにあると思う	15.1%	18.1%	18.1%	17.1%	15.5%	21.3%	21.1%	19.4%	15.4%	19.5%	19.6%	18.1%
	2.まあまああると思う	56.5%	58.2%	55.9%	56.9%	59.1%	57.2%	54.8%	57.0%	56.7%	57.7%	55.2%	56.5%
	3.あまりないと思う	26.3%	22.2%	24.1%	24.2%	23.8%	20.2%	22.7%	22.3%	25.9%	21.1%	23.4%	23.5%
	4.まったくないと思う	2.1%	1.5%	1.8%	1.8%	1.5%	1.2%	1.3%	1.4%	2.0%	1.7%	1.8%	1.8%
20. あなたは、お子さんを兄弟姉妹やよその子を引き合いに出して、注意したりしかったりすることがありますか。	1.よくある	4.5%	4.3%	3.8%	4.2%	4.5%	3.8%	3.7%	4.0%	4.0%	3.8%	3.4%	3.7%
	2.ときどきある	43.4%	38.3%	36.8%	39.5%	40.2%	36.5%	36.8%	37.8%	38.7%	34.6%	34.0%	35.7%
	3.あまりない	38.8%	38.3%	41.8%	39.7%	40.0%	40.7%	42.0%	40.9%	41.0%	40.5%	42.8%	41.5%
	4.まったくない	13.2%	19.2%	17.7%	16.7%	15.4%	19.0%	17.5%	17.3%	16.3%	21.1%	19.8%	19.0%
21. あなたは、お子さんを「男の子だから、女の子だから」といって注意することがありますか。	1.よくある	4.9%	6.8%	5.5%	5.7%	4.9%	6.4%	6.1%	5.8%	5.1%	6.9%	5.9%	6.0%
	2.ときどきある	40.5%	35.5%	37.0%	37.7%	42.0%	36.2%	37.9%	38.7%	40.5%	35.1%	36.7%	37.4%
	3.あまりない	37.5%	40.4%	37.6%	38.5%	38.0%	40.7%	37.6%	38.7%	37.5%	40.0%	37.9%	38.5%
	4.まったくない	17.2%	17.3%	20.0%	18.2%	15.1%	16.8%	18.5%	16.8%	16.9%	17.9%	19.6%	18.2%
22. あなたは、お子さんに対して腹が立ち、殴りたいと思ったことがありますか。	1.よくある	5.4%	6.4%	6.4%	6.1%	5.4%	5.7%	7.0%	6.1%	5.3%	6.1%	6.4%	5.9%
	2.ときどきある	39.9%	35.4%	34.2%	36.5%	37.4%	33.1%	33.1%	34.5%	37.7%	33.6%	33.6%	34.9%
	3.あまりない	38.9%	40.3%	39.2%	39.5%	37.3%	39.1%	36.3%	37.6%	38.4%	39.7%	37.4%	38.5%
	4.まったくない	15.7%	17.9%	20.3%	18.0%	19.9%	22.0%	23.6%	21.8%	18.6%	20.7%	22.6%	20.6%
23. あなたの家族は、他の家族との交流がありますか。	1.よくある	17.7%	16.7%	15.5%	16.6%	18.2%	17.2%	16.8%	17.4%	17.6%	16.8%	16.1%	16.8%
	2.ときどきある	47.4%	48.2%	45.5%	47.0%	46.7%	46.9%	44.9%	46.2%	47.0%	47.2%	44.2%	46.1%
	3.あまりない	31.3%	29.7%	33.1%	31.4%	31.0%	30.6%	32.4%	31.3%	31.6%	30.5%	33.4%	31.9%
	4.まったくない	3.5%	5.4%	5.9%	5.0%	4.1%	5.3%	6.0%	5.1%	3.8%	5.5%	6.3%	5.2%
24. あなたは、現在お子さんについて困っている事、悩んでいることがありますか。次の順で2つ選び記入してください。困っている事や悩みのない人は、「特になし」に○をつけてください。	1.成績・進学のこと	38.4%	42.9%	58.9%	46.9%	34.7%	41.6%	56.5%	44.5%	35.7%	41.1%	55.6%	44.3%
	2.体の成長のこと	2.9%	2.7%	2.1%	2.6%	1.8%	2.1%	1.4%	1.7%	2.4%	2.5%	1.6%	2.2%
	3.家族への反抗・暴言など	2.5%	1.3%	1.6%	1.8%	3.3%	1.8%	1.6%	2.2%	2.8%	1.6%	1.4%	2.0%
	4.学校に行きたがらない	0.9%	0.8%	0.7%	0.8%	1.2%	0.8%	0.6%	0.9%	1.0%	0.7%	0.6%	0.7%
	5.友達つきあい	7.0%	4.8%	3.7%	5.1%	8.7%	5.2%	3.0%	5.6%	7.6%	4.6%	3.2%	5.1%
	6.服装・髪型・言葉遣いなどがみだれている	1.4%	1.9%	1.0%	1.4%	1.2%	1.9%	1.5%	1.5%	1.3%	1.8%	1.3%	1.4%
	7.生活がだらしくやる気がない	3.3%	3.2%	2.6%	3.0%	3.3%	3.2%	2.5%	3.0%	3.3%	3.3%	2.5%	3.0%
	8.特になし	41.2%	39.1%	27.9%	35.9%	43.2%	40.4%	31.3%	38.2%	43.5%	41.7%	32.2%	39.0%
	9.その他	2.5%	3.3%	1.5%	2.4%	2.5%	3.1%	1.6%	2.4%	2.3%	2.9%	1.5%	2.2%
	1.成績・進学のこと	13.3%	11.5%	8.6%	11.1%	13.1%	11.2%	8.6%	10.9%	12.0%	10.6%	7.9%	10.1%
	2.体の成長のこと	7.2%	6.1%	6.4%	6.5%	5.8%	5.5%	6.2%	5.9%	6.2%	5.4%	6.1%	5.9%
	3.家族への反抗・暴言など	5.0%	4.5%	5.4%	5.0%	5.4%	4.3%	6.4%	5.4%	5.0%	4.3%	5.8%	5.0%
	4.学校に行きたがらない	0.3%	0.7%	1.7%	0.9%	0.6%	1.1%	1.4%	1.0%	0.4%	1.0%	1.5%	1.0%
	5.友達つきあい	12.7%	11.5%	15.0%	13.1%	13.2%	11.9%	12.9%	12.7%	12.6%	11.0%	13.0%	12.2%
	6.服装・髪型・言葉遣いなどがみだれている	2.2%	4.1%	5.1%	3.8%	2.0%	4.1%	5.1%	3.8%	1.9%	3.8%	4.5%	3.4%
	7.生活がだらしくやる気がない	9.8%	9.2%	10.8%	9.9%	8.3%	9.1%	9.9%	9.1%	8.9%	9.1%	10.2%	9.4%
	8.特になし	46.3%	49.7%	44.3%	46.8%	48.6%	50.1%	46.8%	48.5%	50.1%	52.2%	48.2%	50.2%
	9.その他	3.1%	2.7%	2.8%	2.8%	3.0%	2.7%	2.7%	2.8%	2.9%	2.5%	2.9%	2.7%

	選択肢	男子				女子				全体			
		1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	全体	1年生	2年生	3年生	全体
25. あなたの生きがいの対象は何ですか。1つ選んでください。	1.夫	4.6%	3.3%	3.5%	3.8%	4.5%	2.6%	4.3%	3.8%	5.2%	3.4%	4.8%	4.5%
	2.子ども	62.7%	62.1%	56.5%	60.4%	62.4%	64.5%	58.5%	61.7%	60.2%	60.0%	54.5%	58.2%
	3.自分の趣味	6.4%	5.8%	7.7%	6.6%	6.1%	6.1%	7.6%	6.6%	6.7%	6.2%	7.6%	6.8%
	4.家事	0.7%	0.6%	1.0%	0.8%	0.6%	0.8%	1.0%	0.8%	0.6%	0.7%	1.1%	0.8%
	5.仕事	3.2%	5.2%	6.2%	4.9%	3.5%	4.5%	5.1%	4.4%	4.2%	5.8%	6.9%	5.6%
	6.特にない	10.4%	10.0%	11.5%	10.6%	11.7%	8.7%	9.9%	10.1%	10.2%	9.8%	10.6%	10.2%
	7.その他	12.1%	13.0%	13.6%	12.9%	11.2%	12.9%	13.7%	12.6%	12.9%	14.1%	14.6%	13.9%
26. あなたは、お子さんのしつけに自信がありますか。	1.大いにある	3.6%	3.1%	3.6%	3.4%	3.5%	4.2%	4.3%	4.0%	3.8%	4.3%	4.7%	4.3%
	2.まあまあある	49.3%	49.7%	48.2%	49.0%	49.8%	50.7%	48.4%	49.6%	50.7%	50.3%	48.6%	49.9%
	3.あまりない	43.0%	43.4%	43.6%	43.4%	42.7%	41.3%	42.2%	42.1%	41.4%	41.1%	41.8%	41.4%
	4.まったくない	4.1%	3.8%	4.6%	4.2%	3.9%	3.7%	5.1%	4.3%	4.0%	4.3%	4.9%	4.4%
27. 上記26で「3. あまりない 4. まったくない」と答えた方のみご回答ください。しつけがうまくいかないと感じるのはどのような点ですか。次のうち最もあてはまる番号1つに○をつ	1.気分や感情に左右され、しつけの態度にムラがある	26.7%	24.8%	25.9%	25.8%	27.5%	24.3%	28.5%	26.8%	26.6%	23.3%	25.6%	25.2%
	2.仕事が多忙で、しつけにじっくりかかわる余裕がない	19.3%	21.4%	20.0%	20.2%	14.3%	17.4%	17.6%	16.5%	18.2%	22.4%	20.9%	20.5%
	3.価値観の多様化により、しつけの基準がわかりにくい	16.2%	16.5%	17.4%	16.7%	18.3%	16.7%	17.1%	17.4%	17.5%	16.2%	17.3%	17.0%
	4.成長とともに、子どもの気持ちがあつかみにくくなっている	28.8%	28.7%	28.0%	28.5%	30.8%	32.4%	28.1%	30.3%	28.8%	29.3%	27.5%	28.5%
	5.その他	9.0%	8.6%	8.7%	8.8%	9.2%	9.1%	8.7%	9.0%	8.8%	8.8%	8.7%	8.7%
28. あなたは、お子さんのしつけについて甘い方だと思いますか。	1.大変甘いと思う	4.1%	4.2%	4.9%	4.4%	4.6%	5.3%	5.2%	5.0%	5.0%	5.5%	5.3%	5.3%
	2.まあまあ甘いほうだと思う	43.9%	46.3%	48.5%	46.3%	44.8%	45.9%	49.1%	46.6%	46.3%	47.0%	50.9%	48.1%
	3.あまり甘くないほうだと思う	36.9%	35.8%	36.6%	36.5%	37.0%	35.6%	35.6%	36.1%	35.4%	34.1%	34.0%	34.5%
	4.厳しいほうだと思う	15.1%	13.8%	9.9%	12.9%	13.6%	13.2%	10.1%	12.3%	13.3%	13.4%	9.8%	12.1%
29. あなたは、お子さんの世話をしているほうだと思いますか。	1.大変よくしているほうだと思う	17.3%	15.8%	14.3%	15.7%	19.4%	16.5%	14.2%	16.6%	16.1%	14.5%	12.5%	14.3%
	2.まあまあしているほうだと思う	58.1%	59.7%	56.8%	58.2%	58.1%	60.7%	60.0%	59.6%	55.1%	56.6%	54.5%	55.4%
	3.あまりしていないほうだと思う	20.5%	18.7%	24.8%	21.4%	19.3%	18.8%	21.7%	19.9%	23.6%	22.2%	27.1%	24.4%
	4.ほとんどしていない	4.2%	5.8%	4.2%	4.7%	3.3%	4.1%	4.1%	3.8%	5.2%	6.7%	5.8%	5.9%
30. あなたは、しつけについて本を読んだり、テレビ番組をみたり講演会にいったりすることがありますか。	1.よくある	4.5%	5.4%	4.7%	4.9%	5.5%	5.5%	5.1%	5.4%	4.4%	4.7%	4.3%	4.5%
	2.ときどきある	33.0%	29.1%	30.5%	30.9%	34.2%	30.0%	30.8%	31.7%	29.5%	25.5%	26.7%	27.2%
	3.あまりない	37.5%	41.0%	40.2%	39.6%	37.6%	40.5%	40.2%	39.4%	38.5%	41.4%	40.9%	40.3%
	4.まったくない	25.0%	24.5%	24.6%	24.7%	22.7%	24.0%	23.9%	23.5%	27.6%	28.4%	28.0%	28.0%
31. あなたは子育てについての悩みを誰に相談することが多いですか。順に2つ選んでください。	1.配偶者(夫)	64.7%	60.0%	62.1%	62.3%	62.4%	61.4%	61.9%	61.9%	65.5%	61.9%	63.4%	63.6%
	2.配偶者以外の家族や親族	9.2%	10.0%	9.2%	9.5%	9.8%	10.0%	10.2%	10.0%	7.7%	8.4%	8.2%	8.1%
	3.友人や職場の同僚	14.2%	16.6%	14.9%	15.2%	14.4%	16.6%	14.9%	15.3%	12.5%	14.7%	13.1%	13.4%
	4.学校の教員	0.8%	0.2%	0.3%	0.4%	0.9%	0.2%	0.3%	0.5%	0.8%	0.3%	0.2%	0.4%
	5.行政や民間の教育相談(電話相談)を利用	0.3%	0.2%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%
	6.相談せずに自分で考える	9.5%	12.0%	10.5%	10.6%	11.2%	10.2%	10.3%	10.6%	12.1%	13.1%	12.2%	12.4%
	7.その他	1.3%	0.9%	2.6%	1.6%	0.9%	1.3%	2.1%	1.4%	1.3%	1.4%	2.7%	1.8%
32. あなたは、お子さんのしつけについて今どんなことについて心を配っていますか。次の順で2つ選んでください。	1.配偶者(夫)	12.4%	11.7%	12.4%	12.2%	12.1%	11.3%	11.8%	11.7%	11.2%	11.5%	11.6%	11.4%
	2.配偶者以外の家族や親族	26.3%	25.5%	26.8%	26.2%	25.2%	27.1%	27.7%	26.7%	25.4%	25.2%	26.3%	25.6%
	3.友人や職場の同僚	40.5%	40.4%	39.1%	40.0%	43.6%	42.1%	41.1%	42.2%	40.9%	40.1%	39.0%	40.0%
	4.学校の教員	2.7%	3.1%	3.3%	3.0%	2.7%	3.2%	2.6%	2.8%	2.3%	3.1%	2.8%	2.7%
	5.行政や民間の教育相談(電話相談)を利用	0.1%	0.4%	0.3%	0.3%	0.1%	0.5%	0.1%	0.2%	0.1%	0.5%	0.3%	0.3%
	6.相談せずに自分で考える	16.1%	16.5%	16.8%	16.5%	14.7%	13.8%	15.4%	14.6%	18.5%	17.3%	18.6%	18.1%
	7.その他	1.9%	2.4%	1.4%	1.9%	1.6%	2.0%	1.3%	1.6%	1.6%	2.3%	1.4%	1.8%
32. あなたは、お子さんのしつけについて今どんなことについて心を配っていますか。次の順で2つ選んでください。	1.友達との関係	18.6%	14.7%	10.4%	14.5%	19.5%	15.3%	11.3%	15.3%	17.8%	14.6%	10.9%	14.4%
	2.あいさつや言葉遣いなどの基本的な生活習慣	34.4%	30.5%	28.9%	31.3%	34.1%	33.0%	29.1%	32.0%	33.8%	31.6%	28.5%	31.3%
	3.自主性	10.3%	12.5%	10.9%	11.2%	9.4%	11.0%	10.0%	10.1%	10.5%	11.8%	10.7%	11.0%
	4.行動の積極性	2.5%	4.0%	3.1%	3.2%	2.0%	3.2%	2.4%	2.6%	2.4%	3.8%	3.1%	3.1%
	5.自己抑制(忍耐力)	3.7%	4.5%	3.1%	3.7%	3.3%	3.1%	2.9%	3.1%	3.4%	3.7%	2.9%	3.3%
	6.学習意欲・習慣	17.2%	15.6%	22.3%	18.4%	16.6%	15.4%	20.2%	17.5%	16.6%	15.2%	20.0%	17.3%
	7.健康管理	5.1%	6.9%	8.6%	6.9%	5.6%	7.6%	8.9%	7.4%	4.9%	6.4%	8.0%	6.4%
	8.こづかいの使い方	0.3%	0.8%	0.3%	0.5%	0.2%	0.9%	0.5%	0.5%	0.3%	0.8%	0.4%	0.5%
	9.特にない	7.0%	9.7%	11.3%	9.3%	8.0%	9.8%	13.6%	10.5%	9.2%	11.4%	14.3%	11.6%
	10.その他	0.8%	0.7%	1.1%	0.9%	1.3%	0.6%	1.1%	1.0%	1.1%	0.7%	1.1%	1.0%
32. あなたは、お子さんのしつけについて今どんなことについて心を配っていますか。次の順で2つ選んでください。	1.友達との関係	14.0%	12.0%	11.5%	12.5%	15.2%	13.7%	11.4%	13.4%	14.4%	12.3%	10.4%	12.3%
	2.あいさつや言葉遣いなどの基本的な生活習慣	14.5%	13.6%	14.1%	14.1%	15.6%	14.0%	16.1%	15.3%	14.5%	13.7%	14.5%	14.2%
	3.自主性	11.9%	11.7%	13.0%	12.2%	11.4%	12.6%	10.8%	11.6%	12.1%	12.6%	12.2%	12.3%
	4.行動の積極性	8.0%	8.0%	5.9%	7.3%	6.5%	7.0%	5.4%	6.3%	7.8%	7.9%	6.2%	7.3%
	5.自己抑制(忍耐力)	8.8%	9.2%	10.3%	9.5%	8.1%	9.5%	9.0%	8.8%	8.7%	9.2%	9.3%	9.1%
	6.学習意欲・習慣	23.1%	22.6%	19.4%	21.7%	22.3%	21.9%	19.0%	21.0%	21.6%	21.1%	18.4%	20.3%
	7.健康管理	8.6%	10.1%	11.9%	10.2%	8.9%	8.2%	11.8%	9.6%	8.1%	8.5%	11.2%	9.3%
	8.こづかいの使い方	3.8%	2.5%	3.1%	3.1%	3.6%	2.1%	2.6%	2.8%	3.5%	2.1%	3.0%	2.9%
	9.特にない	6.7%	9.6%	10.3%	8.9%	7.8%	10.3%	13.2%	10.5%	9.0%	11.9%	14.4%	11.8%
	10.その他	0.6%	0.6%	0.5%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.4%	0.6%	0.5%	0.5%

	選 択 肢	男子				女子				全体				
		1 年 生	2 年 生	3 年 生	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	全 体	1 年 生	2 年 生	3 年 生	全 体	
33. あなたは、お子さんにどんな子どもになってほしいと思っていますか。あてはまるものの番号に3つ以内で○をつけてください	1.友達と仲良くできる子ども	30.9%	28.2%	24.0%	27.7%	31.4%	27.8%	25.2%	28.1%	31.8%	28.4%	25.4%	28.5%	
	2.あいさつや正しい言葉遣いが出来る子ども	34.4%	36.7%	37.2%	36.1%	33.7%	38.0%	37.1%	36.3%	33.9%	37.0%	36.2%	35.7%	
	3.思いやりのある子ども	24.8%	26.1%	27.2%	26.1%	26.4%	26.9%	28.5%	27.3%	25.0%	25.7%	27.4%	26.0%	
	4.自己主張や積極的な行動が出来る子ども	5.3%	4.1%	6.4%	5.3%	3.7%	3.9%	4.3%	4.0%	4.8%	4.2%	5.5%	4.8%	
	5.耐えることが出来る子ども	2.3%	1.7%	1.5%	1.8%	1.9%	0.7%	1.2%	1.2%	1.8%	1.3%	1.5%	1.5%	
	6.勉強が出来る子ども	0.3%	0.8%	0.5%	0.6%	0.3%	0.6%	0.6%	0.5%	0.3%	0.8%	0.6%	0.6%	
	7.健康で丈夫な子ども	1.7%	1.1%	1.9%	1.6%	2.1%	1.3%	2.1%	1.8%	2.1%	1.5%	2.3%	2.0%	
	8.人に好かれる子ども	0.1%	0.1%	0.4%	0.2%	0.2%	0.0%	0.4%	0.2%	0.2%	0.1%	0.5%	0.2%	
	9.健康な子ども	0.0%	0.5%	0.0%	0.2%	0.1%	0.6%	0.0%	0.2%	0.1%	0.6%	0.0%	0.2%	
	10.その他	0.1%	0.7%	0.8%	0.5%	0.1%	0.2%	0.6%	0.3%	0.2%	0.5%	0.7%	0.5%	
34. あなたが、子育てをするときの家庭の役割として重要と思われるものを、順に3つ選んでください。	1.友達と仲良くできる子ども	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%	
	2.あいさつや正しい言葉遣いが出来る子ども	11.8%	12.3%	9.1%	11.0%	13.0%	12.4%	9.6%	11.6%	13.1%	12.6%	9.9%	11.8%	
	3.思いやりのある子ども	37.0%	38.0%	36.7%	37.2%	36.6%	39.3%	39.6%	38.5%	35.8%	38.6%	37.5%	37.3%	
	4.自己主張や積極的な行動が出来る子ども	18.1%	19.8%	22.1%	20.0%	17.3%	18.1%	19.7%	18.4%	17.6%	18.7%	20.4%	18.9%	
	5.耐えることが出来る子ども	7.4%	7.2%	9.4%	8.0%	7.3%	8.0%	8.4%	7.9%	7.1%	7.2%	8.6%	7.7%	
	6.勉強が出来る子ども	3.0%	2.9%	1.3%	2.4%	2.9%	2.4%	0.8%	2.0%	3.0%	2.6%	1.1%	2.2%	
	7.健康で丈夫な子ども	16.9%	14.7%	14.7%	15.4%	16.3%	13.9%	15.0%	15.1%	17.1%	14.7%	15.3%	15.7%	
	8.人に好かれる子ども	3.2%	3.8%	5.3%	4.1%	3.6%	4.7%	5.0%	4.4%	3.4%	4.2%	5.6%	4.4%	
	9.健康な子ども	2.3%	1.1%	1.0%	1.5%	2.6%	0.6%	1.7%	1.6%	2.4%	1.0%	1.4%	1.6%	
	10.その他	0.1%	0.4%	0.3%	0.3%	0.1%	0.6%	0.2%	0.3%	0.2%	0.4%	0.3%	0.3%	
34. あなたが、子育てをするときの家庭の役割として重要と思われるものを、順に3つ選んでください。	1.休息・やすらぎの場	51.0%	52.6%	49.0%	50.8%	53.8%	52.4%	50.3%	52.1%	49.4%	48.8%	46.8%	48.3%	
	2.家族の絆を強める場	21.4%	18.2%	16.4%	18.6%	20.0%	19.9%	19.1%	19.7%	22.1%	20.8%	19.1%	20.6%	
	3.生活習慣を身につけさせる場	12.5%	14.2%	16.0%	14.2%	12.1%	13.5%	14.4%	13.4%	13.0%	14.1%	15.6%	14.3%	
	4.学習習慣を身につけさせる場	1.4%	0.8%	1.3%	1.2%	1.1%	0.9%	0.8%	0.9%	1.2%	1.0%	1.0%	1.1%	
	5.健康管理をする場	4.3%	3.0%	5.5%	4.3%	4.5%	3.3%	5.4%	4.5%	4.2%	3.2%	5.3%	4.3%	
	6.モラルを教える場	4.2%	5.6%	5.5%	5.1%	4.1%	4.6%	4.1%	4.3%	4.9%	5.9%	5.3%	5.4%	
	7.将来の自立に向けた見通しを持たせる場	5.3%	5.3%	6.0%	5.5%	4.2%	5.1%	5.3%	4.9%	5.2%	5.9%	6.2%	5.8%	
	8.その他	0.0%	0.5%	0.3%	0.3%	0.1%	0.2%	0.5%	0.3%	0.1%	0.3%	0.6%	0.4%	
	34. あなたが、子育てをするときの家庭の役割として重要と思われるものを、順に3つ選んでください。	1.休息・やすらぎの場	13.8%	15.4%	16.6%	15.3%	13.4%	16.7%	18.0%	16.1%	13.5%	16.2%	17.1%	15.6%
		2.家族の絆を強める場	26.2%	25.1%	22.9%	24.7%	24.9%	26.0%	24.8%	25.2%	25.5%	25.2%	24.3%	25.0%
3.生活習慣を身につけさせる場		26.8%	24.5%	23.3%	24.9%	29.6%	26.6%	23.5%	26.5%	28.1%	24.8%	22.9%	25.2%	
4.学習習慣を身につけさせる場		3.0%	2.3%	3.0%	2.8%	2.7%	2.4%	1.8%	2.3%	3.1%	2.9%	2.6%	2.9%	
5.健康管理をする場		10.1%	11.2%	14.7%	12.0%	11.5%	11.4%	14.0%	12.4%	10.2%	10.5%	13.6%	11.5%	
6.モラルを教える場		13.2%	12.9%	11.9%	12.7%	10.9%	9.7%	10.9%	10.5%	12.7%	12.0%	11.9%	12.2%	
7.将来の自立に向けた見通しを持たせる場		6.8%	8.5%	7.6%	7.6%	6.9%	7.1%	7.0%	7.0%	6.7%	8.2%	7.6%	7.5%	
8.その他		0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	
34. あなたが、子育てをするときの家庭の役割として重要と思われるものを、順に3つ選んでください。		1.休息・やすらぎの場	13.9%	12.9%	11.6%	12.8%	13.2%	12.6%	11.3%	12.3%	13.4%	13.7%	11.8%	12.9%
		2.家族の絆を強める場	10.8%	10.4%	11.2%	10.8%	12.0%	10.7%	11.1%	11.2%	11.2%	10.2%	10.7%	10.7%
	3.生活習慣を身につけさせる場	24.6%	23.5%	25.3%	24.5%	24.7%	23.5%	24.9%	24.4%	24.3%	23.0%	24.7%	24.0%	
	4.学習習慣を身につけさせる場	5.8%	4.7%	4.0%	4.8%	4.1%	4.6%	3.5%	4.1%	5.2%	4.7%	4.2%	4.7%	
	5.健康管理をする場	13.9%	14.3%	14.2%	14.1%	13.2%	13.9%	13.2%	13.4%	13.0%	13.3%	13.2%	13.2%	
	6.モラルを教える場	14.4%	15.8%	13.9%	14.7%	15.6%	16.6%	15.5%	15.9%	15.4%	16.4%	14.9%	15.6%	
	7.将来の自立に向けた見通しを持たせる場	16.2%	18.0%	19.4%	17.9%	17.0%	17.8%	19.9%	18.3%	17.2%	18.2%	20.0%	18.5%	
	8.その他	0.3%	0.5%	0.4%	0.4%	0.2%	0.3%	0.5%	0.4%	0.3%	0.3%	0.5%	0.4%	

調 査 協 力 校

福岡市立那珂中学校
直方市立直方第三中学校
大野城市立大野中学校
八女郡星野村立星野中学校
久留米市立三潞中学校
飯塚市立穂波東中学校